
小豆島町
健康や介護についてのアンケート
調査結果報告書

令和5年2月

目次

1. 調査概要	1
2. ご自分のことについて	2
3. 住まいと暮らしについて	7
4. 心と体の健康について	14
5. 地域生活について	26
6. 介護予防について	43
7. 認知症について	49
8. 介護について	55
9. 住まいと情報について	62
10. 人生の最終段階について	68
11. その他	76

1. 調査概要

(1) 調査目的

「第9期介護保険事業計画・老人福祉計画（令和6年度～令和8年度）」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、介護保険の第2号被保険者となる年齢の方を対象にアンケートを実施した。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年10月1日現在、小豆島町にお住まいの40歳から64歳の方から無作為抽出した1,000人
実施期間	令和4年10月3日（月）～令和4年12月20日（火）
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
1,000件	380件	379件	37.9%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer =いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで) と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

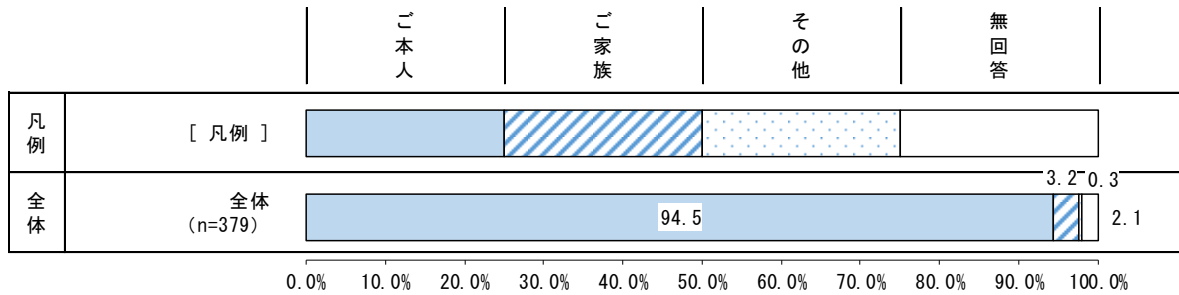
2. ご自分のことについて

●問1 この調査票を記入するのはどなたですか

【全体】

○ 記入者について、「ご本人」が94.5%、「ご家族」が3.2%となっています。

【回答者】

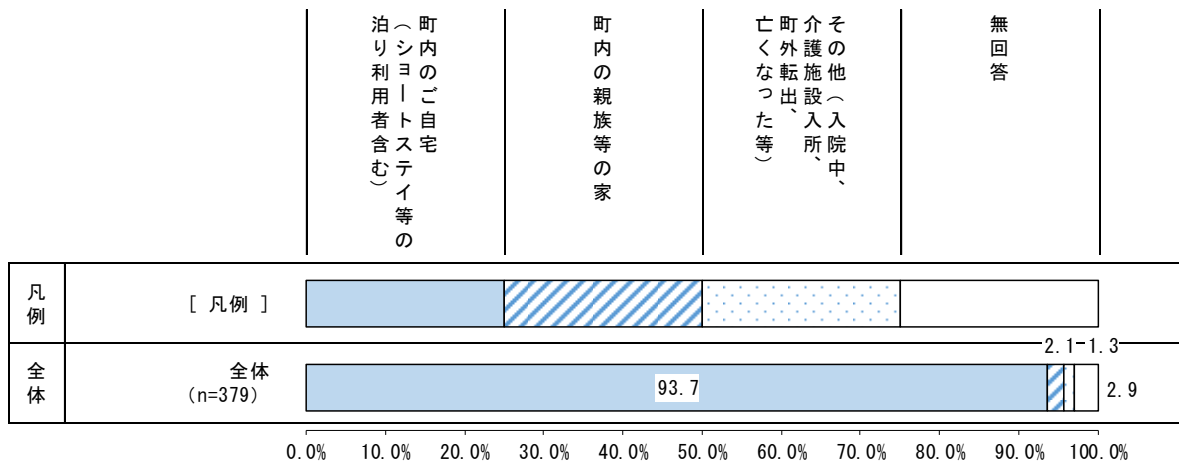


●問2 あなたは、現在、どちらに住んでいますか

【全体】

○ 住まいについて、「町内のご自宅（ショートステイ等の泊り利用者含む）」が93.7%で最も多く、次いで「町内の親族等の家」が2.1%、「その他（入院中、介護施設入所、町外転出、亡くなった等）」が1.3%となっています。

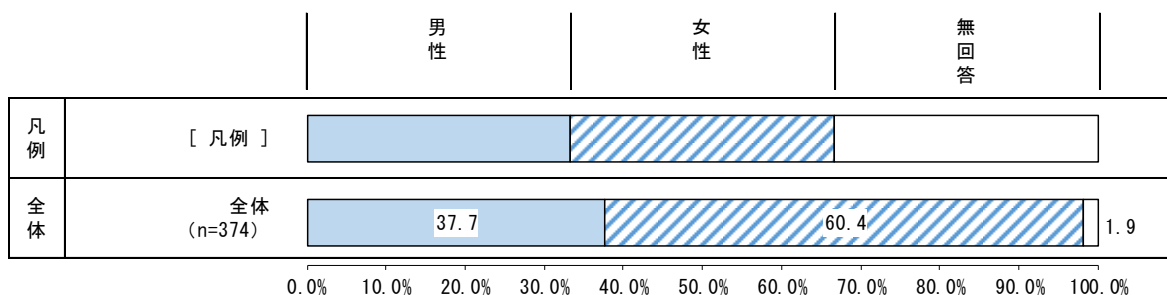
【住まい】



●問3 あなたの（戸籍上の）性別をお答えください。

【全体】
○ 性別について、「男性」が37.7%、「女性」が60.4%となっています。

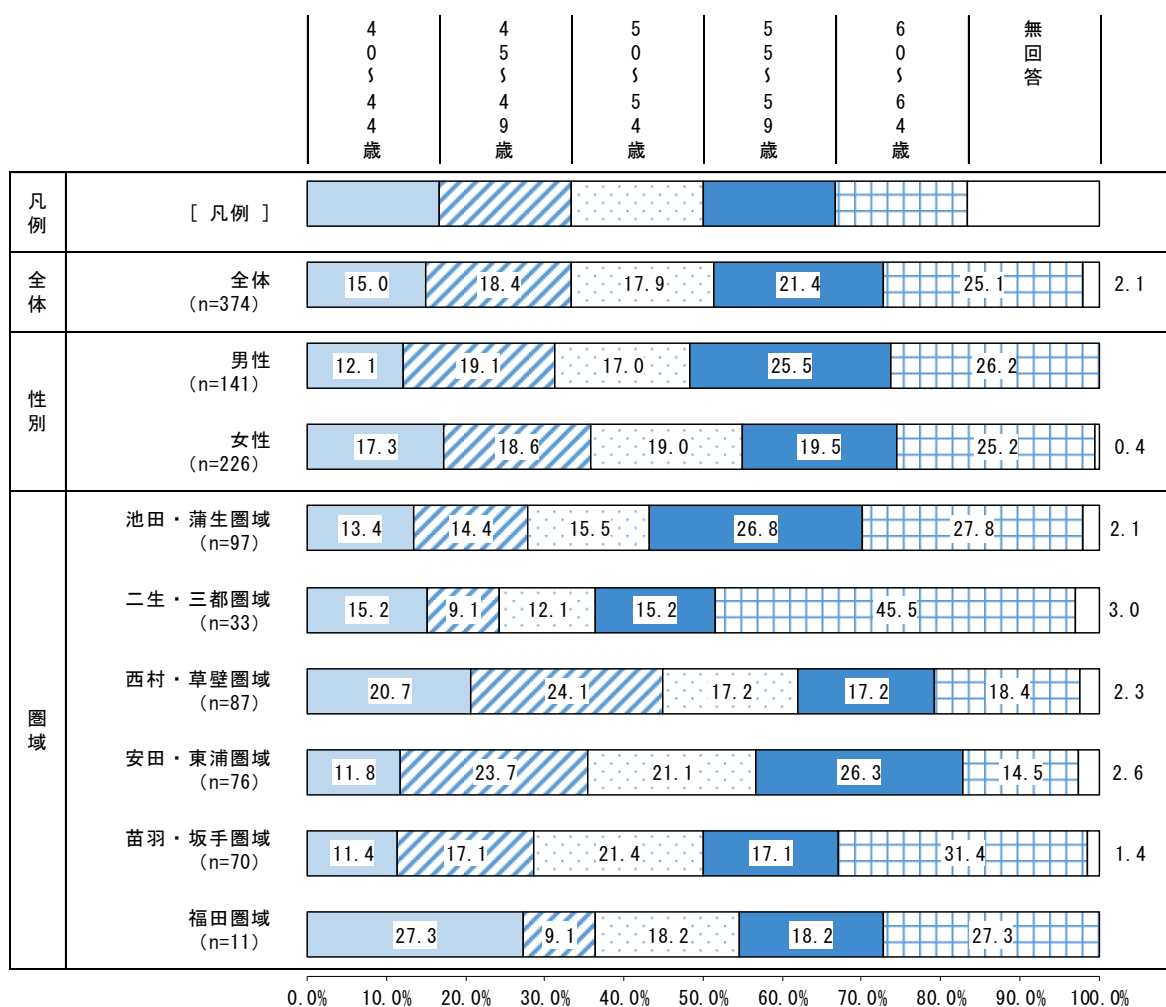
【性別】



●問4 あなたの年齢（令和4年10月1日現在）をお答えください。

【全体】
○ 年齢について、「60～64歳」が25.1%で最も多く、次いで「55～59歳」が21.4%、「45～49歳」が18.4%となっています。

【年齢】

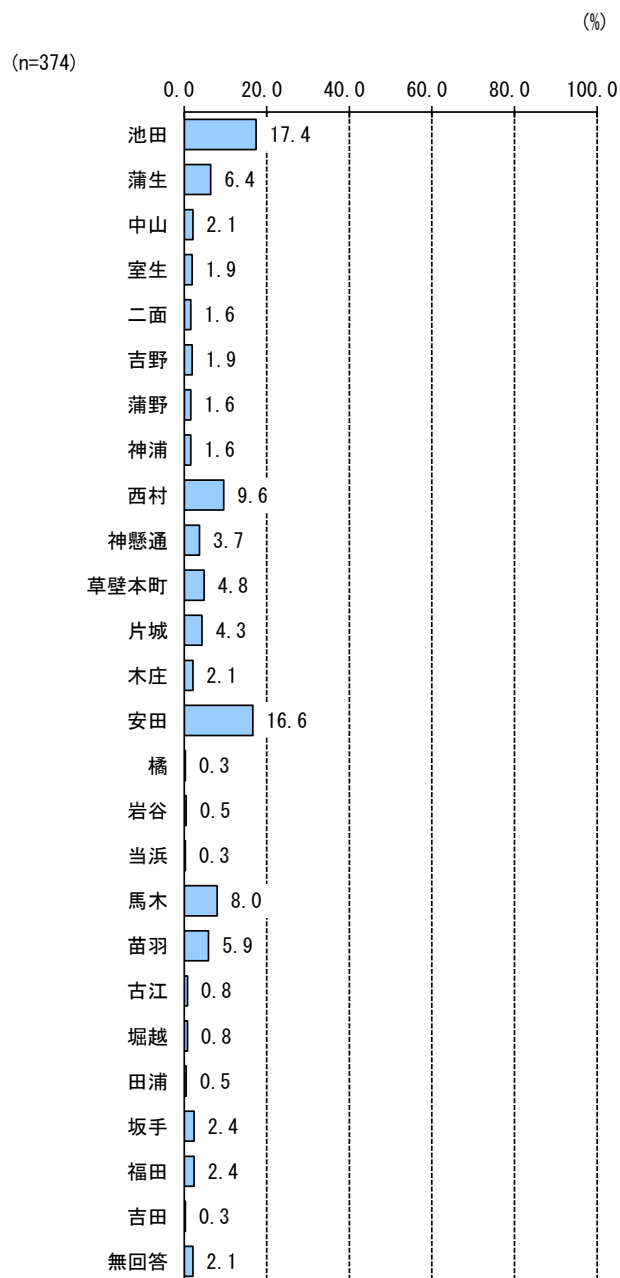


●問5 あなたのお住いの地区（大字）はどちらですか。

【全体】

○ 地区について、「池田」が 17.4%で最も多く、次いで「安田」が 16.6%、「西村」が 9.6%となっています。

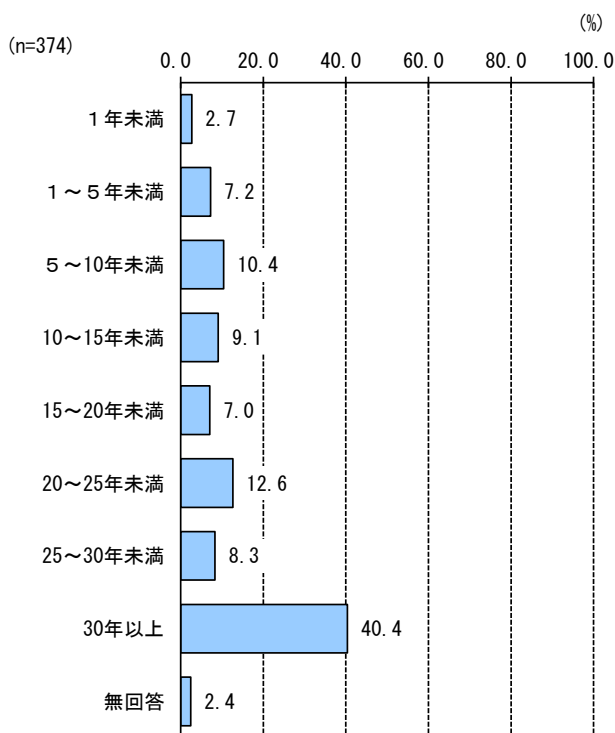
【地区】



●問6 現在のお住いの居住年数をお答えください。

- 【全体】**
 ○ 居住年数について、「30年以上」が40.4%で最も多く、次いで「20～25年未満」が12.6%、「5～10年未満」が10.4%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「1年未満」は安田・東浦圏域が6.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「30年以上」は池田・蒲生圏域が50.5%、二生・三都圏域が57.6%、福田圏域が63.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【居住年数】



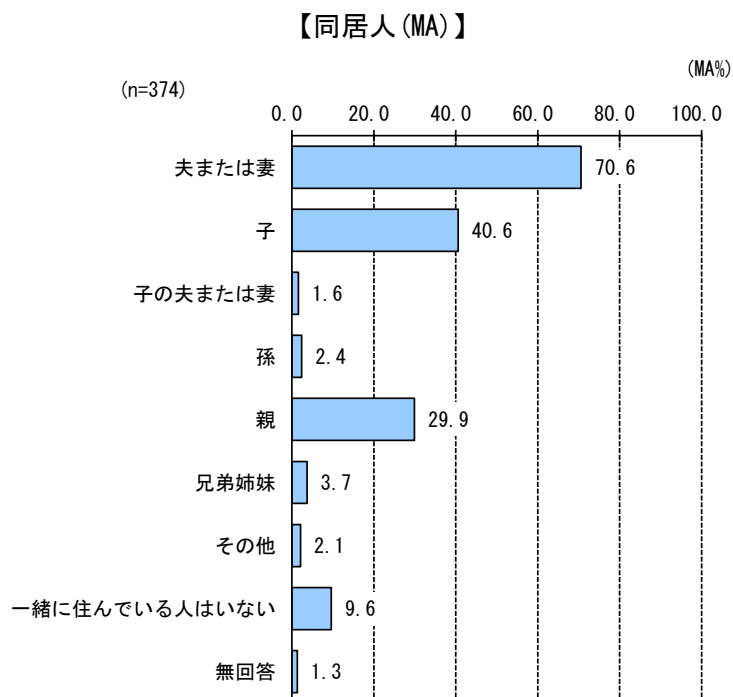
単位：%

	母数 (n)	居住年数									
		1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25～30年未満	30年以上	無回答	
全体	374	2.7	7.2	10.4	9.1	7.0	12.6	8.3	40.4	2.4	
圏域	池田・蒲生圏域	97	2.1	6.2	7.2	6.2	8.2	11.3	6.2	△ 50.5	2.1
	二生・三都圏域	33	-	3.0	3.0	6.1	3.0	12.1	12.1	△ 57.6	3.0
	西村・草壁圏域	87	2.3	10.3	12.6	6.9	8.0	16.1	6.9	34.5	2.3
	安田・東浦圏域	76	6.6	6.6	13.2	18.4	7.9	7.9	7.9	▼ 27.6	3.9
	苗羽・坂手圏域	70	1.4	7.1	14.3	8.6	5.7	17.1	8.6	35.7	1.4
福田圏域	11	-	9.1	-	-	-	-	△ 27.3	△ 63.6	-	

●問7 あなたと一緒に住んでいる人をお答えください。

【全体】

○ 同居人について、「夫または妻」が70.6%で最も多く、次いで「子」が40.6%、「親」が29.9%となっています。

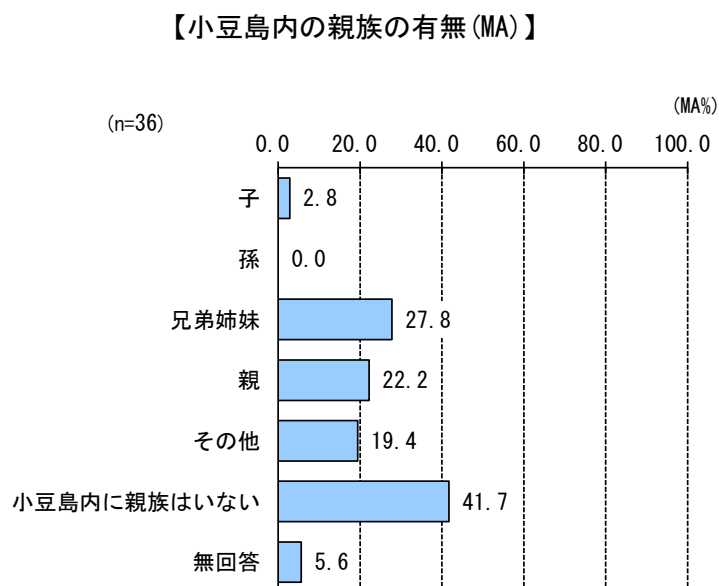


【問7で「8. 一緒に住んでいる人はいない」と回答した方にお聞きします。】

●問7-1 小豆島内に親族(子・孫・兄弟姉妹など)はいますか。

【全体】

○ 小豆島内の親族の有無について、「小豆島内に親族はいない」が41.7%で最も多く、次いで「兄弟姉妹」が27.8%、「親」が22.2%となっています。



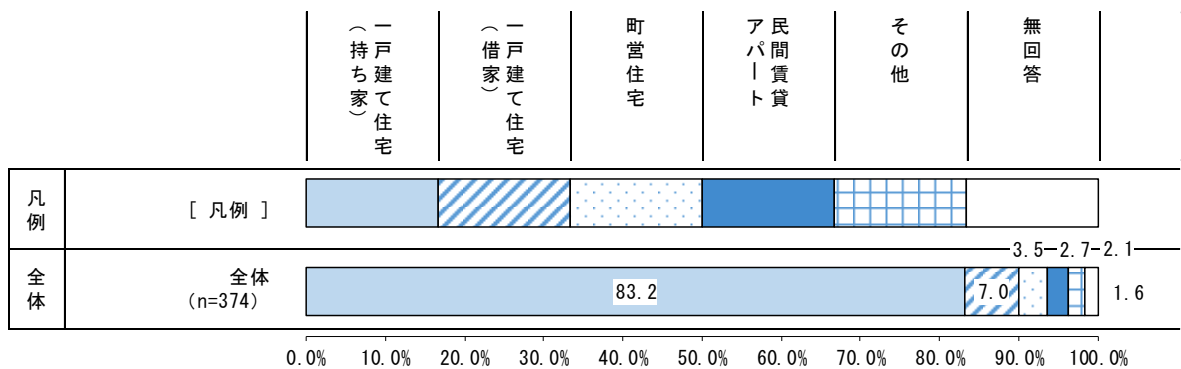
3. 住まいと暮らしについて

●問8 現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。

【全体】

- 住まいの種類について、「一戸建て住宅（持ち家）」が83.2%で最も多く、次いで「一戸建て住宅（借家）」が7.0%、「町営住宅」が3.5%となっています。

【住まいの種類】



●問9 あなたは、定期的な収入をどこから得ていますか。

【全体】

- 定期的な収入源について、「給与」が77.3%で最も多く、次いで「定期的な収入はない」が10.4%、「公的年金や恩給」が7.0%となっています。

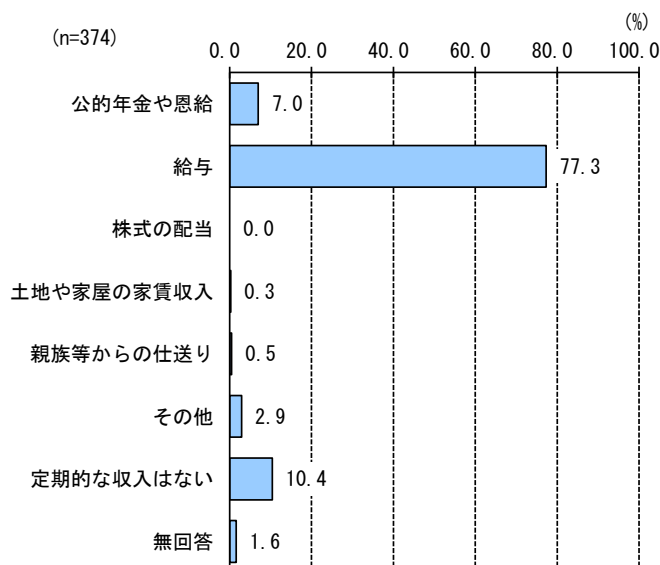
【性別】

- 「給与」は男性が81.6%と女性の76.5%に比べて多くなっています。

【年齢】

- 「公的年金や恩給」は60～64歳が22.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 年齢が高いほど「給与」が少なくなる傾向がみられます。

【定期的な収入源】



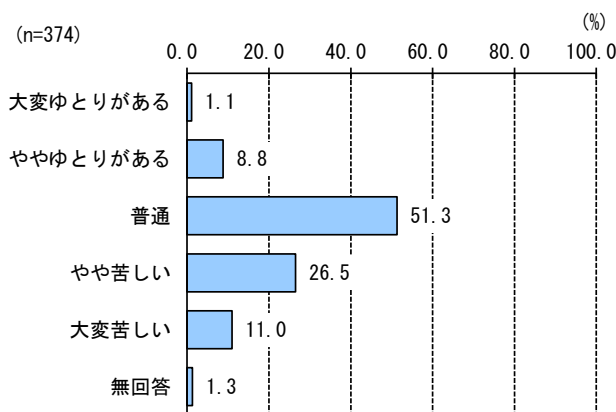
単位：%

	母数 (n)	定期的な収入源							
		公的 年金や 恩給	給 与	株 式 の 配 当	家 賃 や 家 屋 の 入 入	仕 送 り 等 か ら の	親 族 等 か ら の	そ の 他	収 入 は な い
全体	374	7.0	77.3	-	0.3	0.5	2.9	10.4	1.6
性別	男性	141	5.0	81.6	-	-	0.7	9.9	-
	女性	226	8.4	76.5	-	0.4	0.4	10.6	0.4
年齢	40～44歳	56	-	△ 96.4	-	-	-	3.6	-
	45～49歳	69	1.4	△ 92.8	-	-	-	5.8	-
	50～54歳	67	1.5	86.6	-	-	1.5	7.5	1.5
	55～59歳	80	3.8	72.5	-	-	1.3	17.5	-
	60～64歳	94	△ 22.3	▼ 56.4	-	1.1	-	6.4	13.8

●問10 あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じますか。

【全体】	○ 経済状況について、「普通」が51.3%で最も多く、次いで「やや苦しい」が26.5%、「大変苦しい」が11.0%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は37.5%となっています。
【性別】	○ “苦しい方”は女性が38.9%と男性の36.9%に比べて多くなっています。
【年齢】	○ “苦しい方”は50～54歳が46.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【経済状況】



単位：%

	母数 (n)	経済状況						“ 苦 しい 方 ”	
		大 変 ゆ と り が あ る	や や ゆ と り が あ る	普 通	や や 苦 し い	大 変 苦 し い	無 回 答		
全体	374	1.1	8.8	51.3	26.5	11.0	1.3	37.5	
性別	男性	141	0.7	10.6	51.8	27.0	9.9	-	36.9
	女性	226	1.3	8.0	51.8	27.0	11.9	-	38.9
年齢	40～44歳	56	1.8	14.3	50.0	26.8	7.1	-	33.9
	45～49歳	69	-	4.3	△ 63.8	24.6	7.2	-	31.8
	50～54歳	67	1.5	9.0	43.3	26.9	19.4	-	46.3
	55～59歳	80	-	7.5	51.3	28.8	12.5	-	41.3
	60～64歳	94	2.1	10.6	50.0	27.7	9.6	-	37.3

●問11 あなたは、現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。

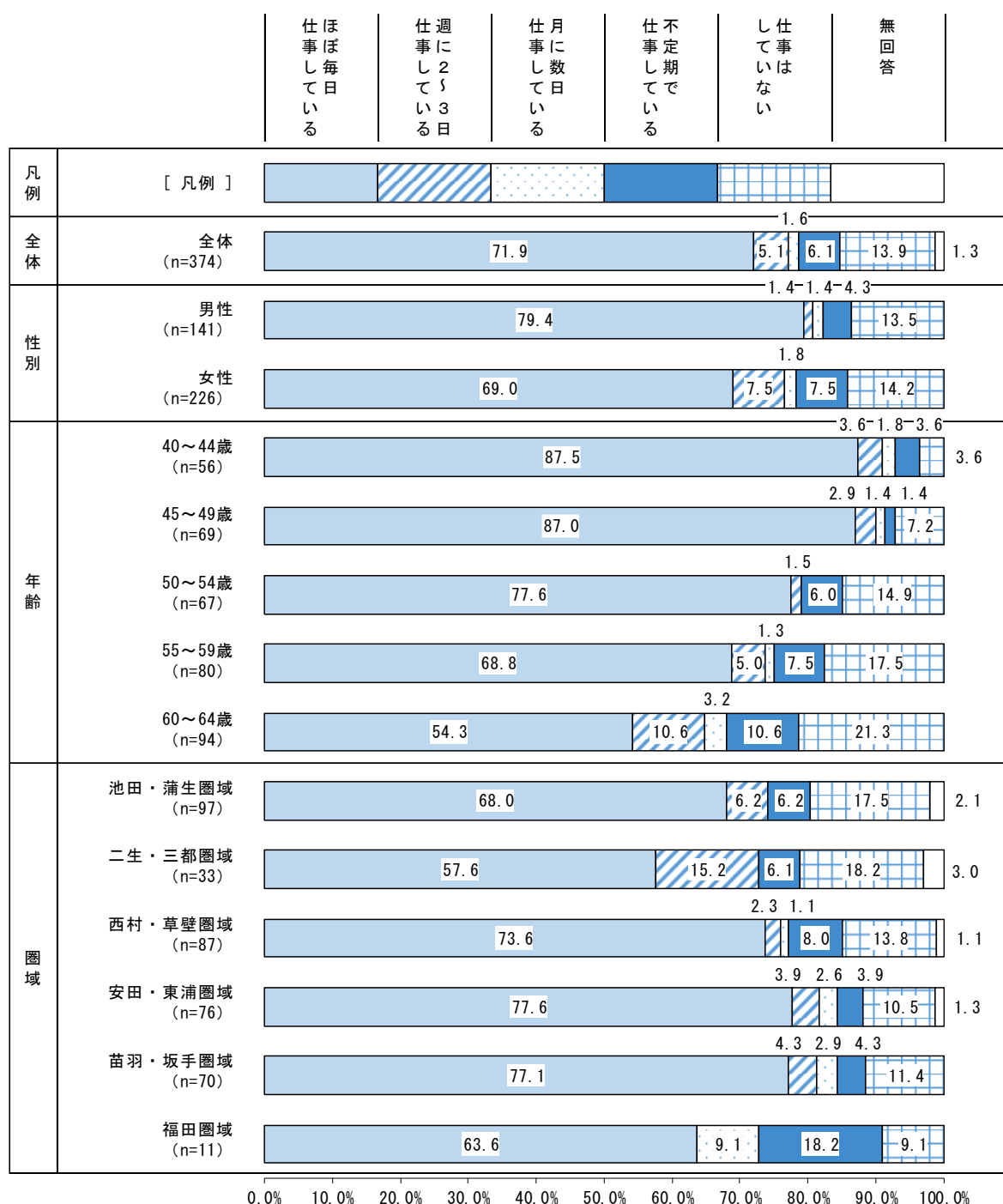
【全体】
 ○ 労働状況について、「ほぼ毎日仕事している」が71.9%で最も多く、次いで「仕事はしていない」が13.9%、「不定期で仕事している」が6.1%となっています。

【性別】
 ○ 「ほぼ毎日仕事している」は男性が79.4%と女性の69.0%に比べて多くなっています。

【年齢】
 ○ 年齢が高いほど「仕事はしていない」が多くなる傾向がみられます。

【圏域】
 ○ 「仕事はしていない」は池田・蒲生圏域が17.5%、二生・三都圏域が18.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【就労の有無と頻度】



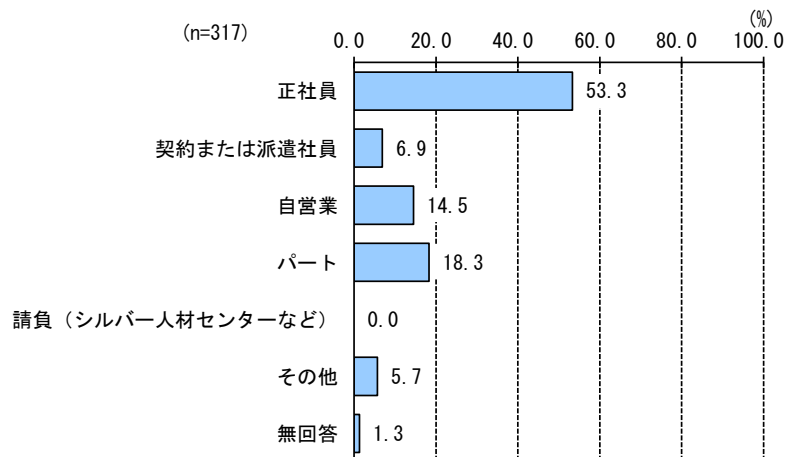
【問11で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。】

●問11-1 どのような雇用形態ですか。

【全体】

○ 雇用形態について、「正社員」が53.3%で最も多く、次いで「パート」が18.3%、「自営業」が14.5%となっています。

【雇用形態】

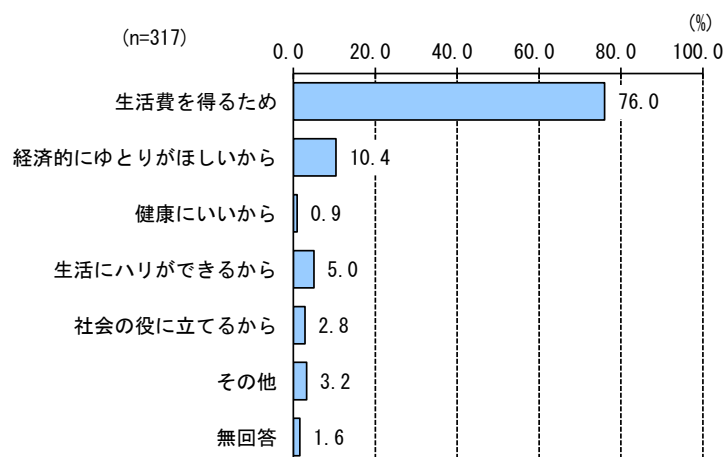


●問11-2 仕事をしている最も大きな理由はなんですか。

【全体】

○ 仕事をしている理由について、「生活費を得るため」が76.0%で最も多く、次いで「経済的にゆとりがほしいから」が10.4%、「生活にハリができるから」が5.0%となっています。

【仕事をしている理由】

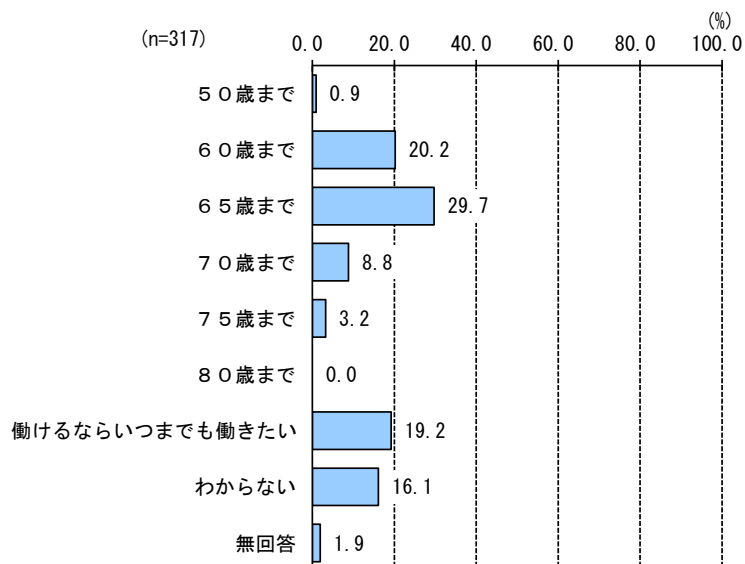


●問11-3 何歳まで働きたいと思いますか。

【全体】

○ 働きたい年齢について、「65歳まで」が29.7%で最も多く、次いで「60歳まで」が20.2%、「働けるならいつまでも働きたい」が19.2%となっています。

【働きたい年齢】

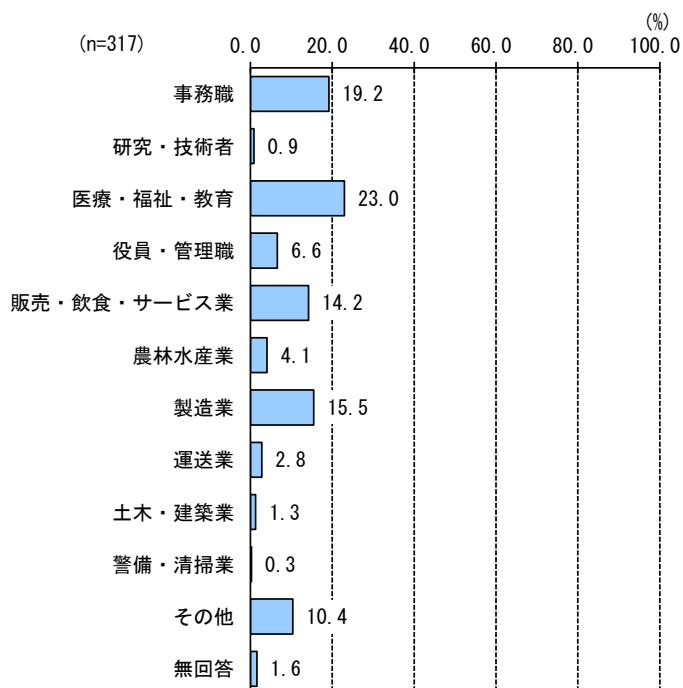


●問11-4 現在の職種についてお答えください。

【全体】

○ 職種について、「医療・福祉・教育」が23.0%で最も多く、次いで「事務職」が19.2%、「製造業」が15.5%となっています。

【職種】

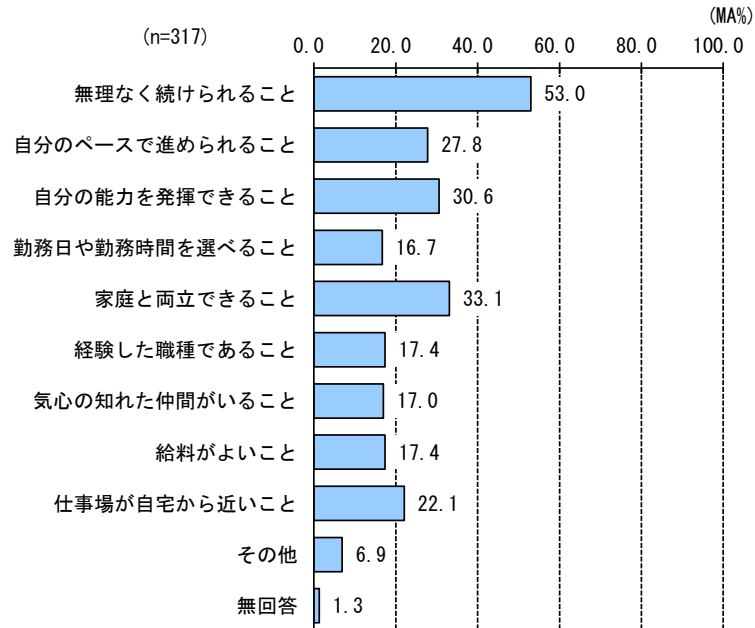


●問11-5 働くうえで大切にしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 働くうえで大切なことについて、「無理なく続けられること」が 53.0%で最も多く、次いで「家庭と両立できること」が 33.1%、「自分の能力を発揮できること」が 30.6%となっています。

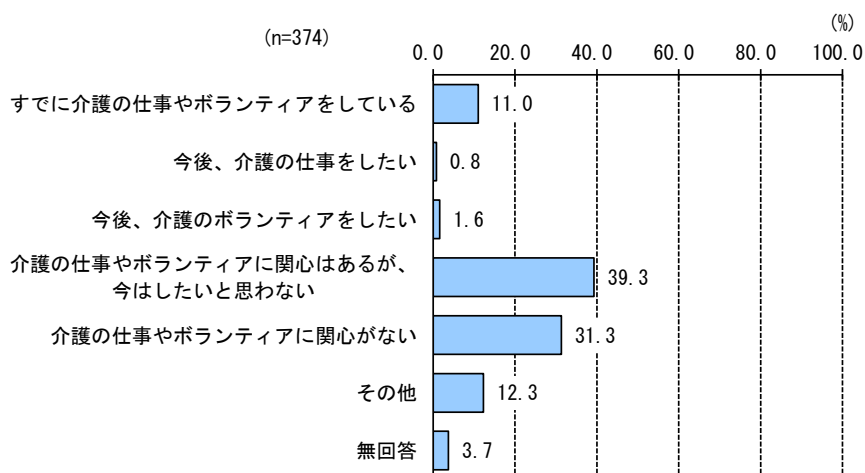
【働くうえで大切なこと (MA)】



●問12 介護の分野で働きたいまたはボランティアをしたいと思いますか。

- 【全体】**
- 介護の分野で働きたいまたはボランティアをしたいかについて、「介護の仕事やボランティアに関心はあるが、今はしたいと思わない」が 39.3%で最も多く、次いで「介護の仕事やボランティアに関心がない」が 31.3%、「すでに介護の仕事やボランティアをしている」が 11.0%となっています。
- 【性別】**
- 「すでに介護の仕事やボランティアをしている」は女性が 16.4%と男性の 2.1%に比べて多くなっています。
 - 「介護の仕事やボランティアに関心がない」は男性が 42.6%と女性の 24.8%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
- 「すでに介護の仕事やボランティアをしている」は 40～44 歳が 19.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「介護の仕事やボランティアに関心がない」は 45～49 歳が 42.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護の分野で働きたいまたはボランティアをしたいか】



単位：%

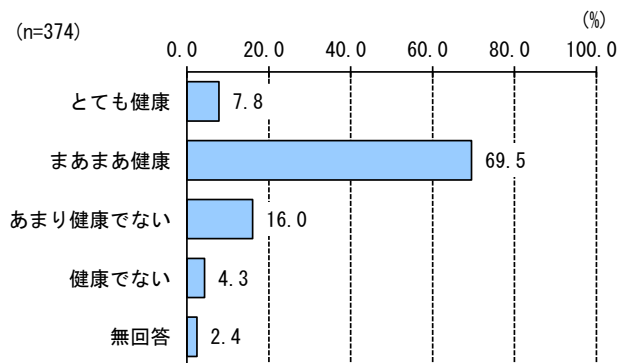
		母数 (n)	介護の分野で働きたいまたはボランティアをしたいか						
			すでに ボランティア の仕事を している	今後、 介護の 仕事を したい	今後、 ボラン ティア の 仕事を したい	関心 はない が、 今は したい	関心 はある が、 今は したい	ボラン ティア の 仕事 や ボラン ティア に関 心 が ない	そ の 他
全体		374	11.0	0.8	1.6	39.3	31.3	12.3	3.7
性別	男性	141	2.1	0.7	1.4	39.0	△ 42.6	9.9	4.3
	女性	226	16.4	0.9	1.8	40.3	24.8	13.7	2.2
年齢	40～44歳	56	19.6	-	3.6	37.5	33.9	1.8	3.6
	45～49歳	69	11.6	-	1.4	34.8	△ 42.0	10.1	-
	50～54歳	67	10.4	1.5	1.5	40.3	32.8	11.9	1.5
	55～59歳	80	7.5	1.3	-	41.3	30.0	15.0	5.0
	60～64歳	94	7.4	1.1	2.1	43.6	23.4	18.1	4.3

4. 心と体の健康について

●問13 あなたは、ご自分で健康だと思いますか。

【全体】
○ 主観的健康感について、「まあまあ健康」が 69.5%で最も多く、次いで「あまり健康でない」が 16.0%、「とても健康」が 7.8%となっています。「とても健康」「まあまあ健康」を合わせた“健康な方”は 77.3%となっています。「あまり健康でない」「健康でない」を合わせた“健康でない方”は 20.3%となっています。
【性別】
○ “健康でない方”は男性が 25.5%と女性の 17.7%に比べて多くなっています。
【年齢】
○ “健康でない方”は 55～59 歳が 26.3%、60～64 歳が 23.4%と他の区分に比べて多くなっています。
【圏域】
○ “健康でない方”は福田圏域が 36.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【主観的健康観】



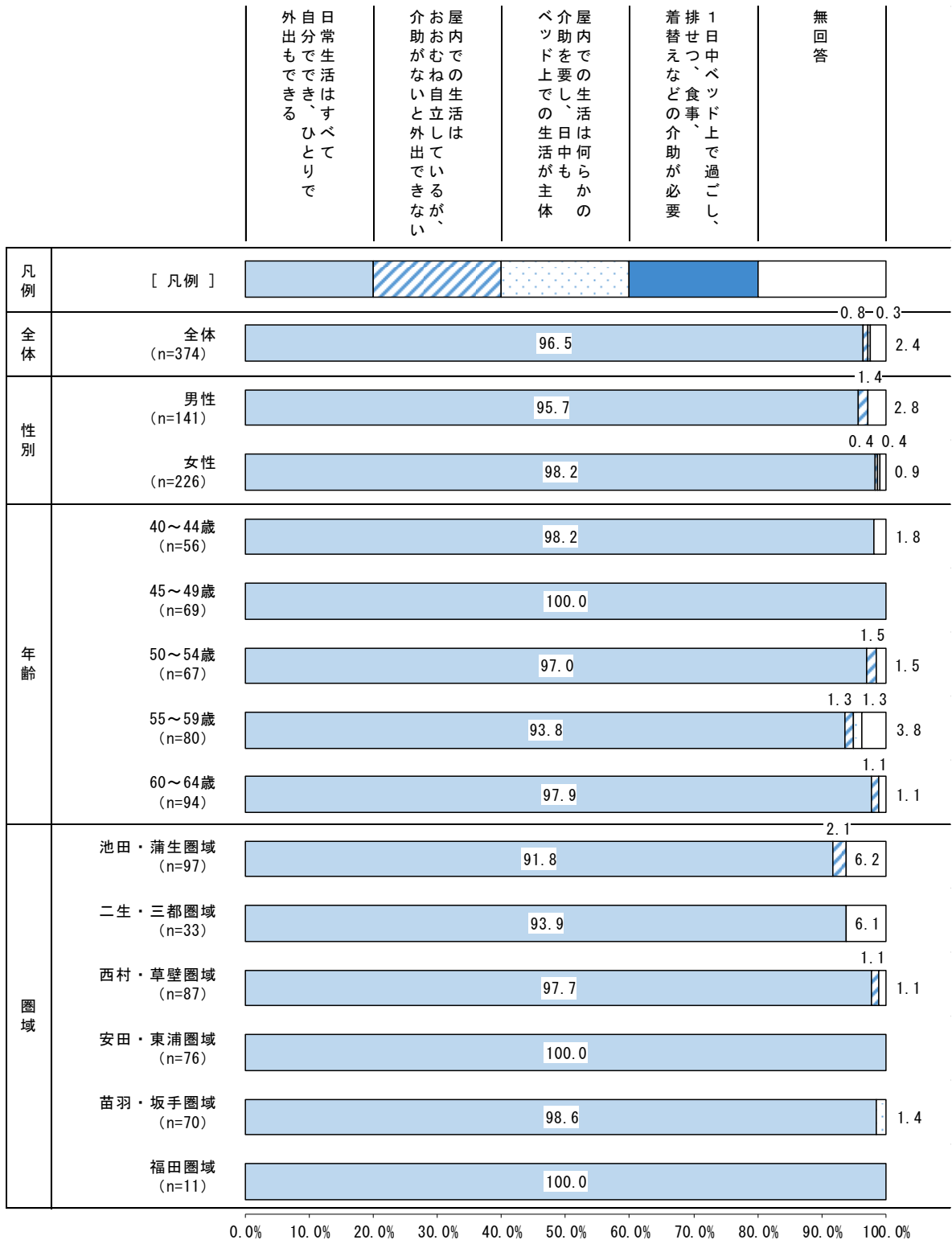
		母数 (n)	主観的健康感					単位：%	
			とても健康	まあまあ健康	健康でない	健康でない	無回答	“健康な方”	“健康でない方”
全体		374	7.8	69.5	16.0	4.3	2.4	77.3	20.3
性別	男性	141	4.3	67.4	18.4	7.1	2.8	71.7	25.5
	女性	226	9.3	72.1	15.0	2.7	0.9	81.4	17.7
年齢	40～44歳	56	10.7	69.6	12.5	5.4	1.8	80.3	17.9
	45～49歳	69	10.1	73.9	14.5	1.4	-	84.0	15.9
	50～54歳	67	4.5	76.1	11.9	6.0	1.5	80.6	17.9
	55～59歳	80	6.3	63.8	21.3	5.0	3.8	70.1	26.3
	60～64歳	94	6.4	69.1	19.1	4.3	1.1	75.5	23.4
圏域	池田・蒲生圏域	97	6.2	68.0	16.5	3.1	6.2	74.2	19.6
	二生・三都圏域	33	9.1	60.6	21.2	3.0	6.1	69.7	24.2
	西村・草壁圏域	87	8.0	65.5	17.2	8.0	1.1	73.5	25.2
	安田・東浦圏域	76	6.6	78.9	13.2	1.3	-	85.5	14.5
	苗羽・坂手圏域	70	10.0	72.9	12.9	4.3	-	82.9	17.2
	福田圏域	11	9.1	▼ 54.5	△ 27.3	9.1	-	▼ 63.6	△ 36.4

●問14 あなたの現在の状況に最も近いものをお選びください。

【全体】

○ 現在のご自身の状況について、「日常生活はすべて自分ででき、ひとりで外出もできる」が96.5%で最も多く、次いで「屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない」が0.8%、「屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主」が0.3%となっています。

【現在のご自身の状況】



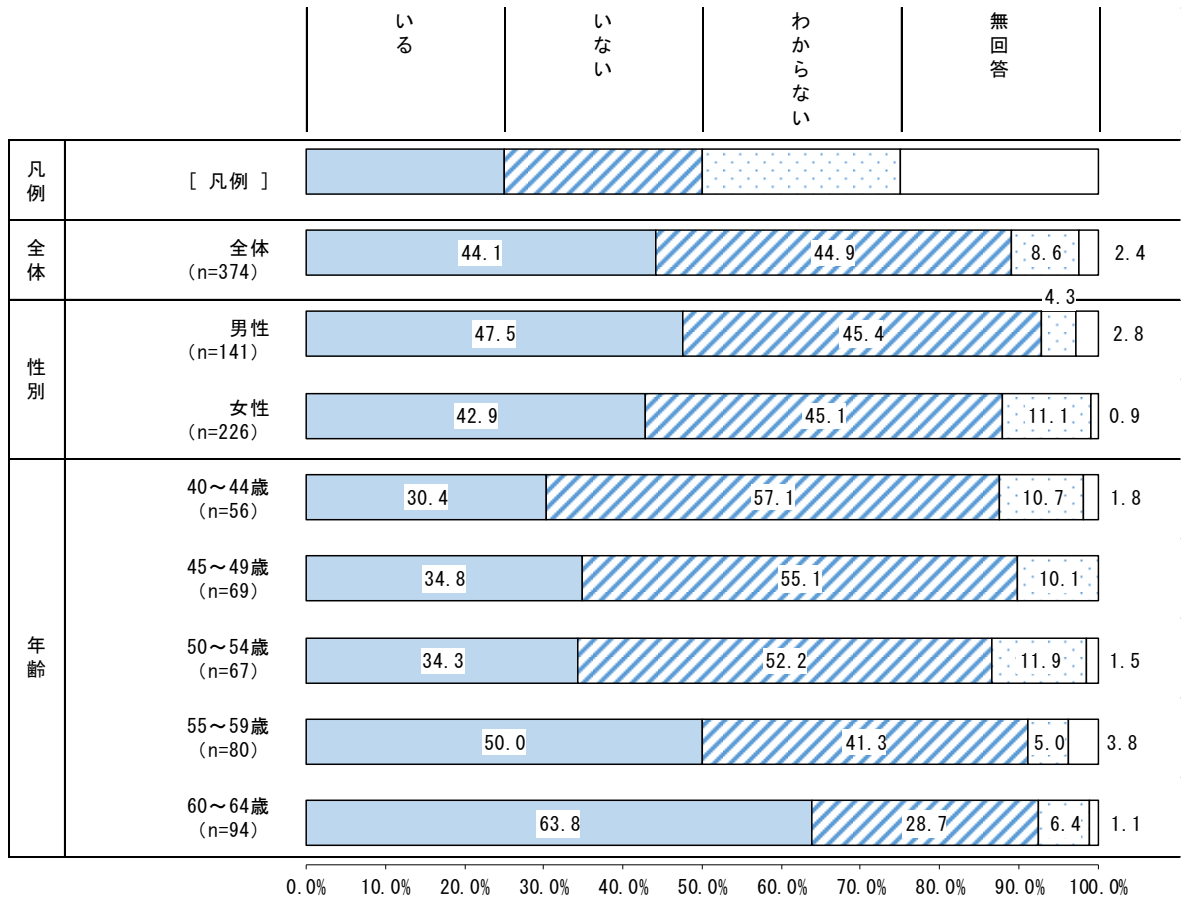
●問15 あなたには、健康について気軽に相談できる、かかりつけ医がいますか。

【全体】
 ○ かかりつけ医の有無について、「いない」が 44.9%で最も多く、次いで「いる」が 44.1%、「わからない」が 8.6%となっています。

【性別】
 ○ 「いる」は男性が 47.5%と女性の 42.9%に比べて多くなっています。

【年齢】
 ○ 年齢が高いほど「いる」が多くなる傾向がみられます。

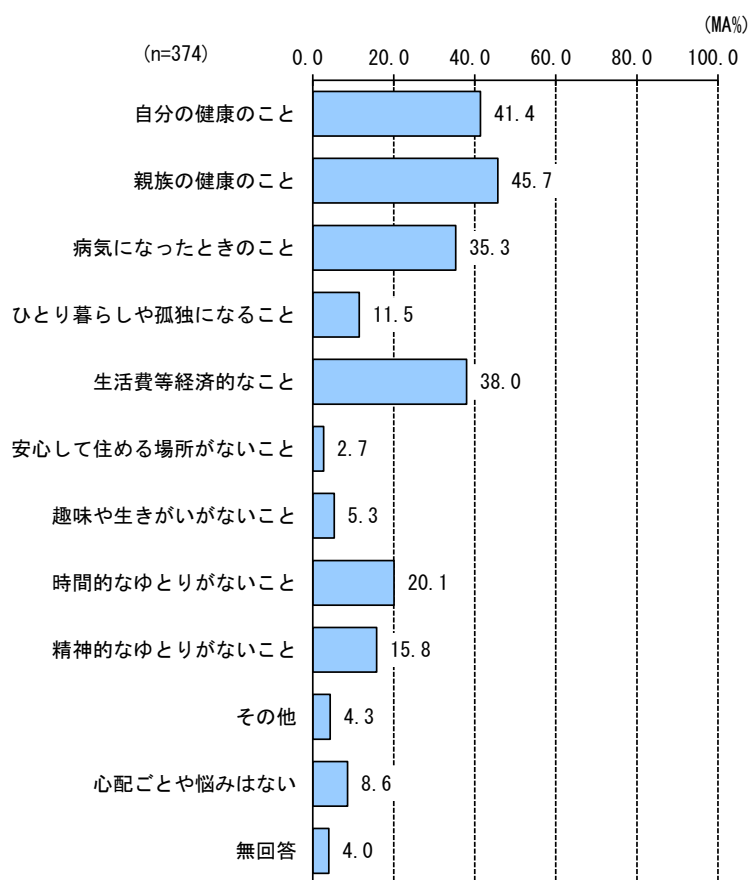
【かかりつけ医の有無】



- 問16 あなたは、現在次のような心配ごとや悩みごとがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
○ 心配ごとや悩みごとについて、「親族の健康のこと」が 45.7%で最も多く、次いで「自分の健康のこと」が 41.4%、「生活費等経済的なこと」が 38.0%となっています。
- 【性別】**
○ 「親族の健康のこと」は女性が 49.6%と男性の 41.8%に比べて多くなっています。
○ 「生活費等経済的なこと」は女性が 41.2%と男性の 34.0%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
○ 「生活費等経済的なこと」は50～54歳が49.3%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 年齢が高いほど「時間的なゆとりがないこと」が少なくなる傾向がみられます。

【心配ごとや悩みごと (MA)】



単位：%

		母数 (n)	心配ごとや悩みごと (MA)					安 場 所 が な い 住 め る こ と
			自 分 の 健 康 の こ と	親 族 の 健 康 の こ と	と 病 気 に な っ た こ と	孤 独 に な る こ と	経 済 的 な こ と	
全体		374	41.4	45.7	35.3	11.5	38.0	2.7
性別	男性	141	42.6	41.8	32.6	11.3	34.0	2.8
	女性	226	40.7	49.6	37.6	11.9	41.2	2.7
年齢	40～44歳	56	41.1	53.6	39.3	7.1	35.7	3.6
	45～49歳	69	36.2	37.7	36.2	13.0	37.7	5.8
	50～54歳	67	35.8	49.3	28.4	13.4	△ 49.3	1.5
	55～59歳	80	43.8	42.5	38.8	13.8	41.3	2.5
	60～64歳	94	47.9	50.0	36.2	10.6	30.9	1.1

単位：%

		母数 (n)	心配ごとや悩みごと (MA)					無 回 答
			な 趣 味 や 生 き が い が	な 時 間 的 な ゆ と り が	な 精 神 的 な ゆ と り が	そ の 他	悩 み 配 ご と や は な い	
全体		374	5.3	20.1	15.8	4.3	8.6	4.0
性別	男性	141	6.4	17.7	14.2	4.3	10.6	5.0
	女性	226	4.9	21.7	16.8	4.4	7.5	2.2
年齢	40～44歳	56	10.7	△ 33.9	23.2	1.8	7.1	3.6
	45～49歳	69	2.9	24.6	15.9	5.8	11.6	-
	50～54歳	67	7.5	20.9	23.9	4.5	11.9	4.5
	55～59歳	80	3.8	16.3	15.0	3.8	5.0	6.3
	60～64歳	94	4.3	11.7	6.4	4.3	8.5	2.1

【問16で「1. 自分の健康のこと」～「10. その他」と答えた方にお聞きします。】

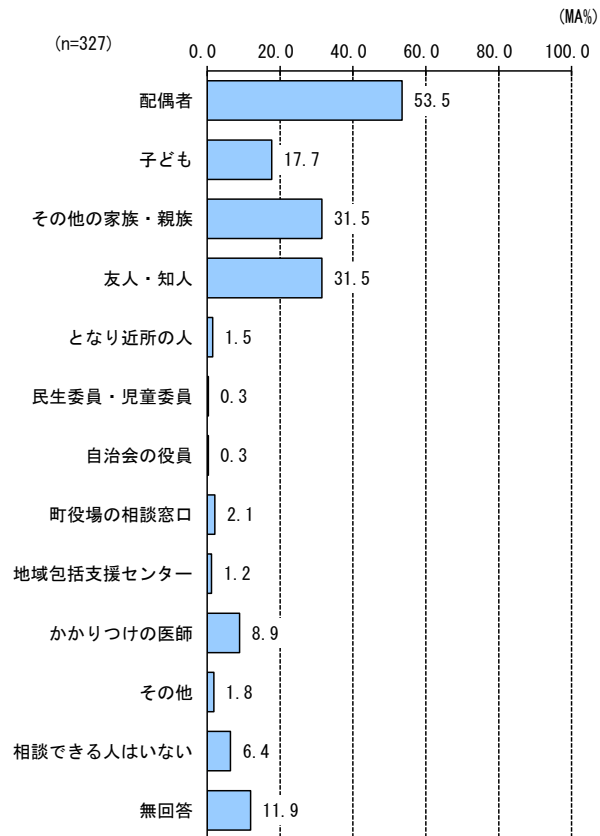
●問16-1 あなたは、心配ごとや悩みをだれに相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 心配ごとや悩みごとの相談相手について、「配偶者」が 53.5%で最も多く、次いで「その他の家族・親族」「友人・知人」が 31.5%、「子ども」が 17.7%となっています。

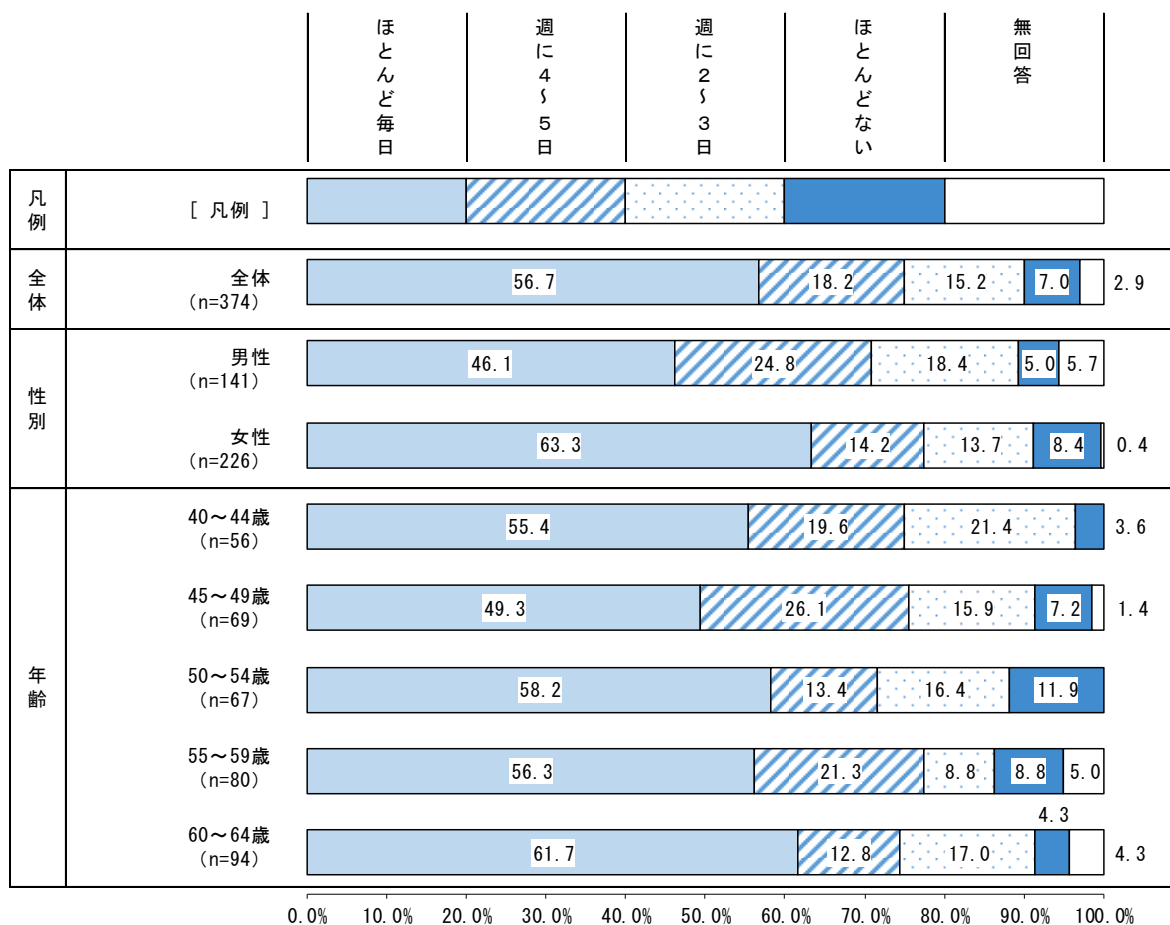
【心配ごとや悩みごとの相談相手 (MA)】



- 問17 あなたは、1日に2回以上、主食（ごはん、パン、麺類などの料理）・主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）・副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料とした料理）の3つを組み合わせる食べることが週に何日ありますか。

【全体】
○ 食事の頻度について、「ほとんど毎日」が 56.7%で最も多く、次いで「週に4～5日」が 18.2%、「週に2～3日」が 15.2%となっています。
【性別】
○ 「ほとんど毎日」は女性が 63.3%と男性の 46.1%に比べて多くなっています。
【年齢】
○ 「ほとんど毎日」は 45～49歳が 49.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
○ 「ほとんどない」は 50～54歳が 11.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【バランスの良い食事の頻度】

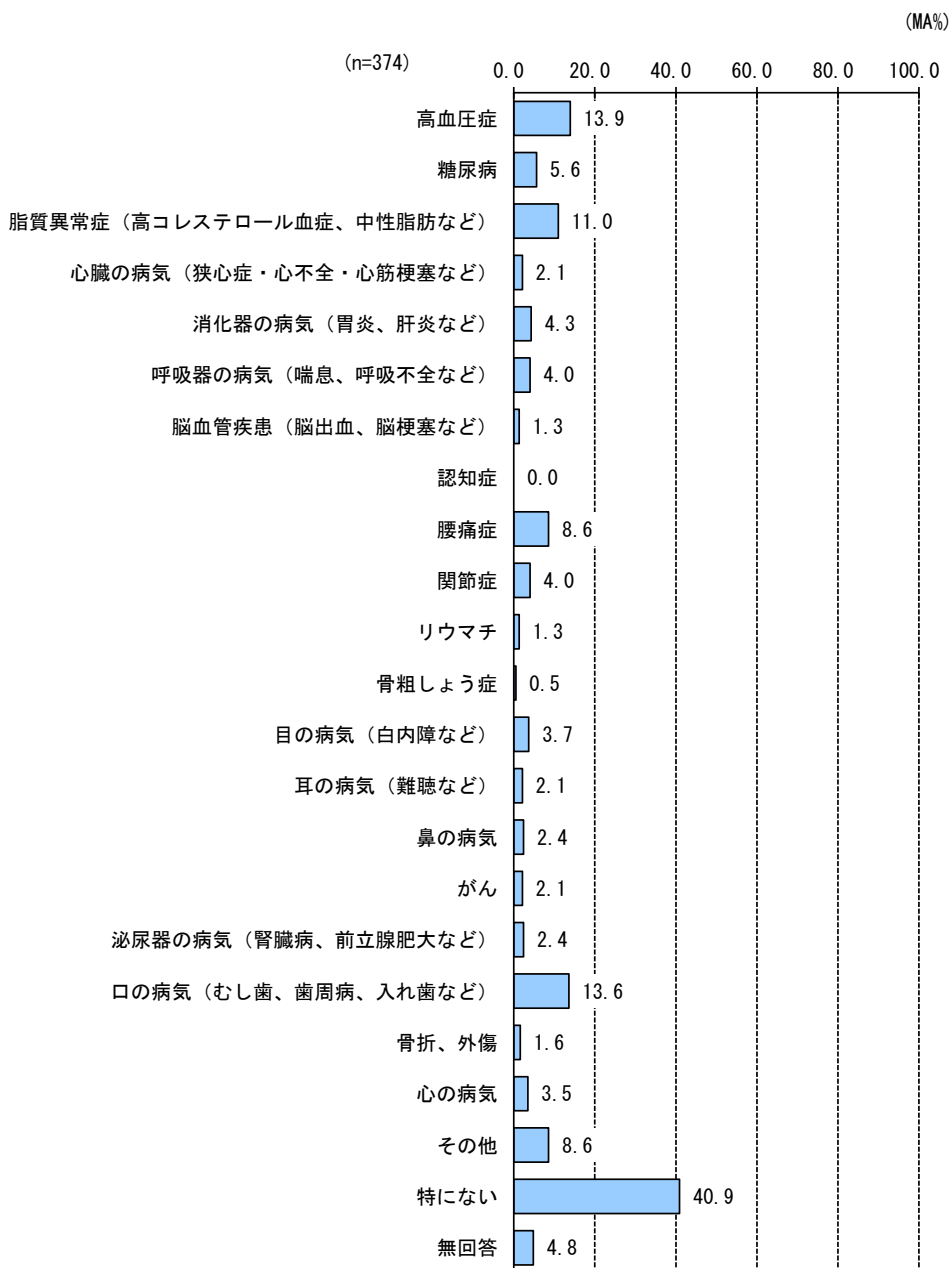


●問18 あなたは、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。

【全体】

- 現在治療中の病気やけがについて、「高血圧症」が 13.9%で最も多く、次いで「口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）」が 13.6%、「脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）」が 11.0%となっています。

【現在治療中の病気やけが(MA)】



単位：%

	母数 (n)	現在治療中の病気やけが (MA)												
		高血圧症	糖尿病	中性脂肪など (高コレステロール血症、 脂質異常症)	心臓の病気 (狭心症・ 心不全・心筋梗塞など)	消化器の病気 (胃炎、肝炎など)	呼吸器の病気 (喘息、 呼吸不全など)	脳血管疾患 (脳出血、脳梗塞など)	認知症	腰痛症	関節症	リウマチ	骨粗しょう症	
全体	374	13.9	5.6	11.0	2.1	4.3	4.0	1.3	-	8.6	4.0	1.3	0.5	
性別	男性	141	18.4	7.8	10.6	2.8	5.7	5.7	2.8	-	12.8	3.5	2.1	-
	女性	226	11.1	4.4	11.5	1.8	3.5	3.1	0.4	-	6.2	4.4	0.9	0.9
年齢	40~44歳	56	▼ 1.8	5.4	5.4	-	3.6	7.1	-	-	5.4	3.6	1.8	-
	45~49歳	69	5.8	2.9	10.1	-	2.9	4.3	-	-	13.0	4.3	1.4	1.4
	50~54歳	67	10.4	4.5	9.0	3.0	1.5	3.0	1.5	-	11.9	6.0	-	-
	55~59歳	80	20.0	2.5	11.3	3.8	6.3	2.5	2.5	-	7.5	3.8	-	-
	60~64歳	94	△ 24.5	11.7	17.0	3.2	6.4	4.3	2.1	-	6.4	3.2	3.2	1.1

単位：%

	母数 (n)	現在治療中の病気やけが (MA)											
		目の病気 (白内障など)	耳の病気 (難聴など)	鼻の病気	がん	泌尿器の病気 (腎臓病、 前立腺肥大など)	歯周病、入れ歯など	口の病気 (むし歯、 歯周病)	骨折、外傷	心の病気	その他	特にな い	無回 答
全体	374	3.7	2.1	2.4	2.1	2.4	13.6	1.6	3.5	8.6	40.9	4.8	
性別	男性	141	2.8	1.4	2.1	0.7	2.8	14.9	1.4	6.4	35.5	8.5	
	女性	226	4.0	2.7	2.7	3.1	2.2	12.8	1.8	11.5	44.2	1.8	
年齢	40~44歳	56	1.8	1.8	5.4	1.8	-	12.5	-	-	7.1	62.5	1.8
	45~49歳	69	2.9	2.9	-	4.3	1.4	10.1	2.9	2.9	11.6	46.4	4.3
	50~54歳	67	3.0	1.5	1.5	-	1.5	17.9	1.5	6.0	14.9	44.8	3.0
	55~59歳	80	3.8	3.8	2.5	2.5	5.0	12.5	2.5	6.3	6.3	31.3	7.5
	60~64歳	94	5.3	1.1	3.2	2.1	3.2	13.8	1.1	2.1	4.3	29.8	4.3

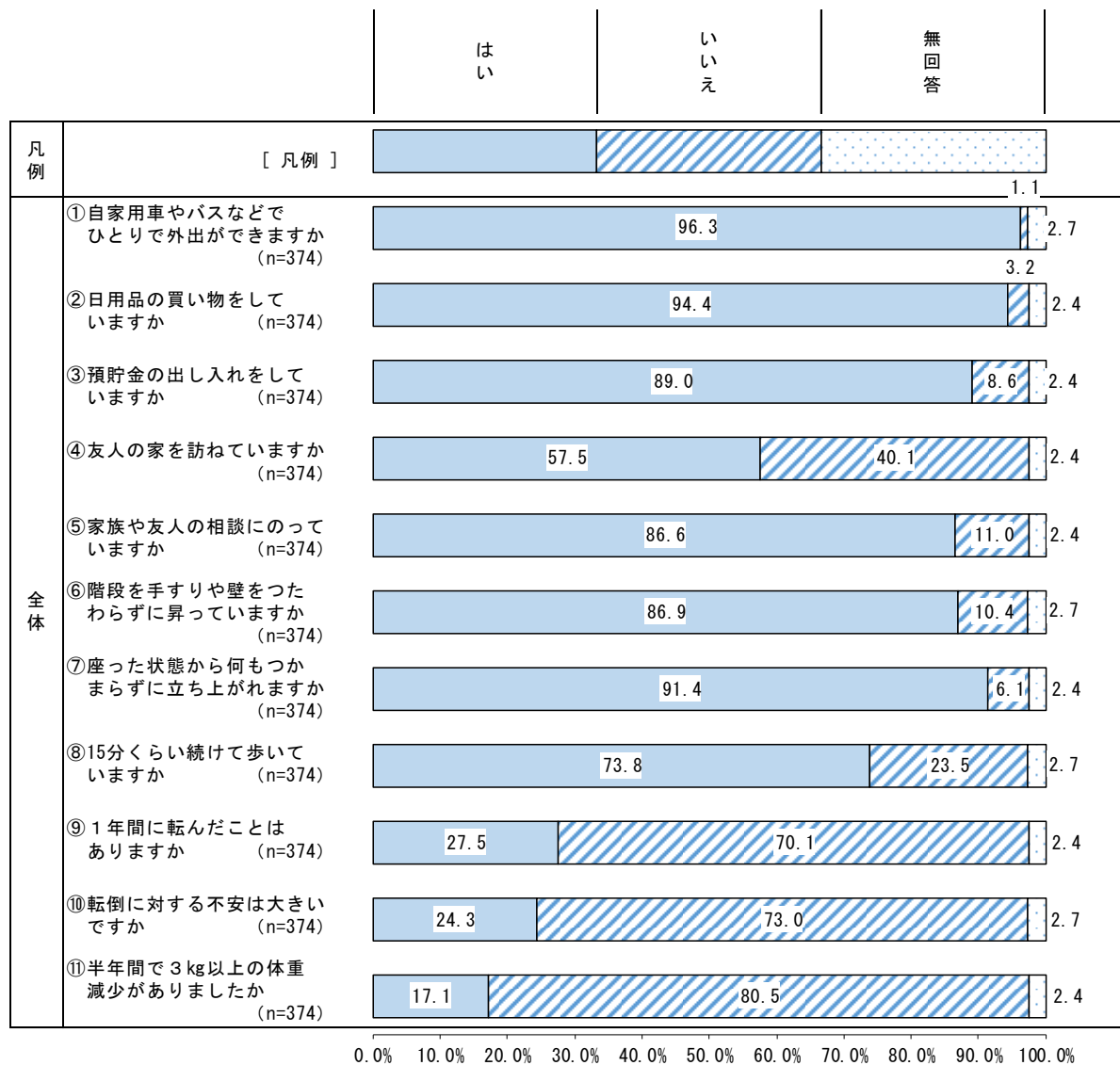
●問19 次の項目について、それぞれ「はい」「いいえ」のどちらかを選んでください。

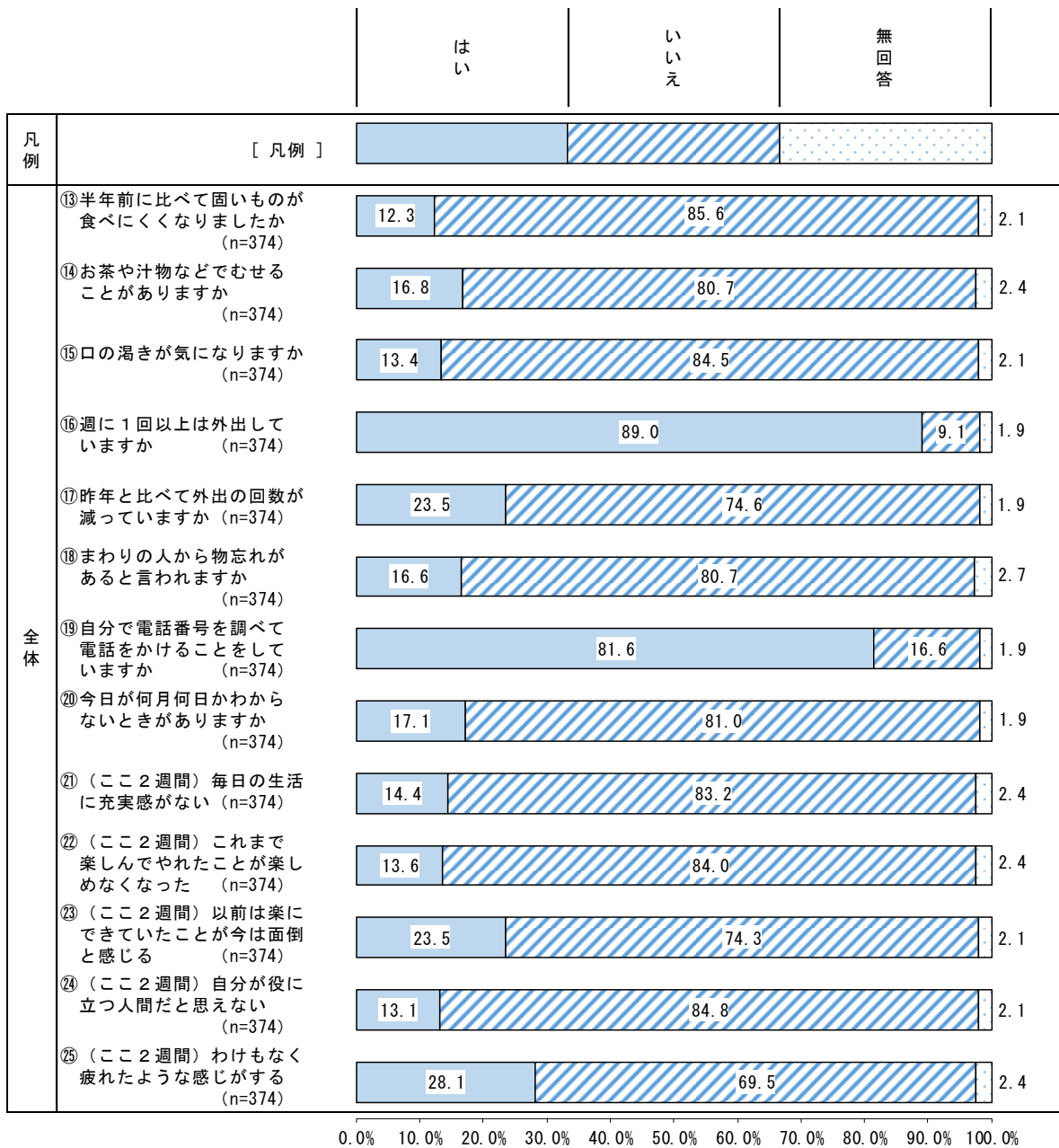
①～⑪、⑬～⑳

【全体】

- 「はい」は②日用品の買い物をしていただけますかが 94.4%、①自家用車やバスなどでひとりで外出ができますか 96.3%、⑦座った状態から何もつかまらずに立ち上がれますかが 91.4%となっています。
- ⑨1年間に転んだことはありますか「はい」が 27.5%となっています。
- ⑳(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがするは「はい」が 28.1%となっています。

【運動、口腔機能、こころの状況】

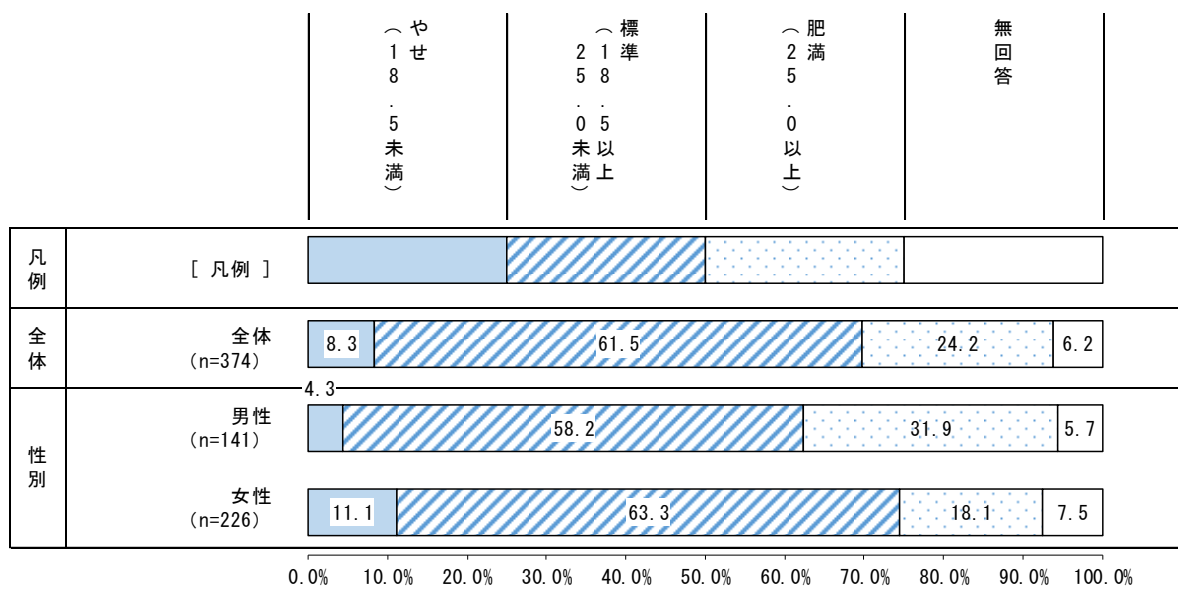




⑫BMI

- 【全体】**
 ○ ⑫BMIについて、BMIについて、「標準（18.5以上25.0未満）」が61.5%で最も多く、次いで「肥満（25.0以上）」が23.0%、「やせ（18.5未満）」が8.3%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「肥満（25.0以上）」は男性が31.9%と女性の18.1%に比べて多くなっています。

【⑫BMI】



5. 地域生活について

●問20 あなたは、ふだん、近所の人とどの程度のつきあいをしていますか。

【全体】

○ 近所づきあいの状況について、「あいさつする程度」が 50.3%で最も多く、次いで「立ち話をする程度」が 22.5%、「親しくしている」が 13.9%となっています。「親しくしている」「立ち話をする程度」「あいさつする程度」を合わせた“つきあいをしている方”は 86.7%となっています。

【性別】

○ “つきあいをしている方”は女性が 88.5%と男性の 85.2%に比べて多くなっています。

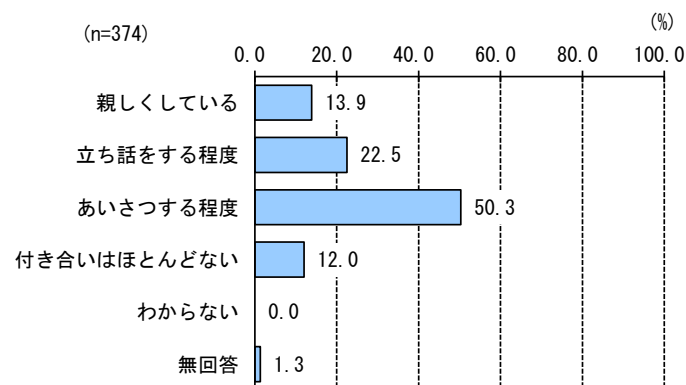
【年齢】

○ “つきあいをしている方”は 45～49 歳が 84.0%と他の区分に比べて少なくなっています。

【圏域】

○ “つきあいをしている方”は二生・三都圏域が 91.0%、苗羽・坂手圏域が 91.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【近所づきあいの状況】



	母数 (n)	近所づきあいの状況						単位：% し“ てつき あい 方い を”	
		親しくしている	立ち話をする程度	あいさつする程度	ほつき とんど 合い ない	わ か ら な い	無 回 答		
全体	374	13.9	22.5	50.3	12.0	-	1.3	86.7	
性別	男性	141	12.8	22.0	50.4	13.5	-	1.4	85.2
	女性	226	14.6	23.0	50.9	11.1	-	0.4	88.5
年齢	40～44歳	56	7.1	16.1	△ 64.3	12.5	-	-	87.5
	45～49歳	69	8.7	18.8	56.5	15.9	-	-	84.0
	50～54歳	67	9.0	14.9	△ 64.2	11.9	-	-	88.1
	55～59歳	80	13.8	28.8	45.0	11.3	-	1.3	87.6
	60～64歳	94	△ 25.5	29.8	▼ 33.0	9.6	-	2.1	88.3
圏域	池田・蒲生圏域	97	10.3	22.7	51.5	11.3	-	4.1	84.5
	二生・三都圏域	33	△ 27.3	27.3	▼ 36.4	6.1	-	3.0	91.0
	西村・草壁圏域	87	10.3	21.8	52.9	14.9	-	-	85.0
	安田・東浦圏域	76	11.8	26.3	47.4	14.5	-	-	85.5
	苗羽・坂手圏域	70	17.1	18.6	55.7	8.6	-	-	91.4
	福田圏域	11	△ 27.3	▼ 9.1	45.5	18.2	-	-	81.9

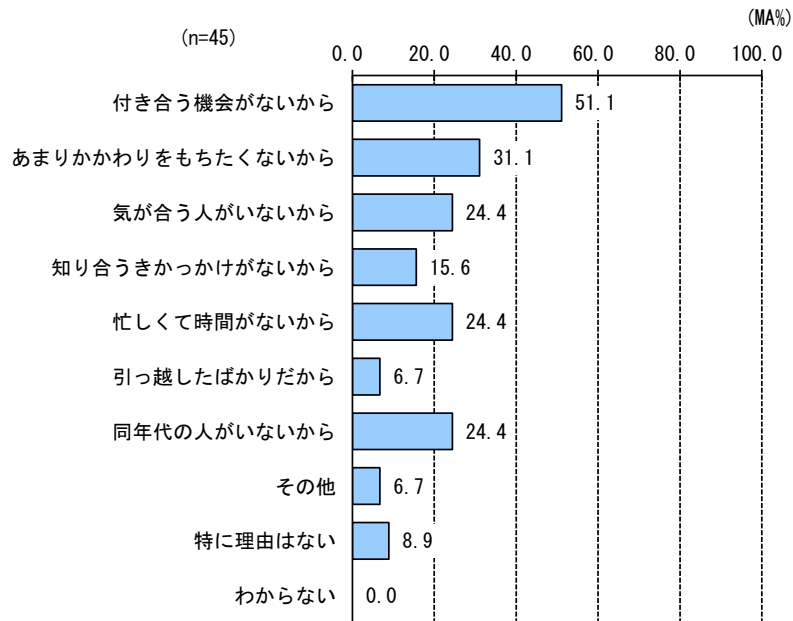
【問20で「4. 付き合いはほとんどない」と答えた人にお聞きします。】

●問20-1 付き合いがほとんどない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 近所づきあいがほとんどない理由について、「付き合う機会がないから」が 51.1%で最も多く、次いで「あまりかかわりをもたたくないから」が 31.1%、「気が合う人がいないから」「忙しくて時間がないから」「同年代の人がいないから」が 24.4%となっています。

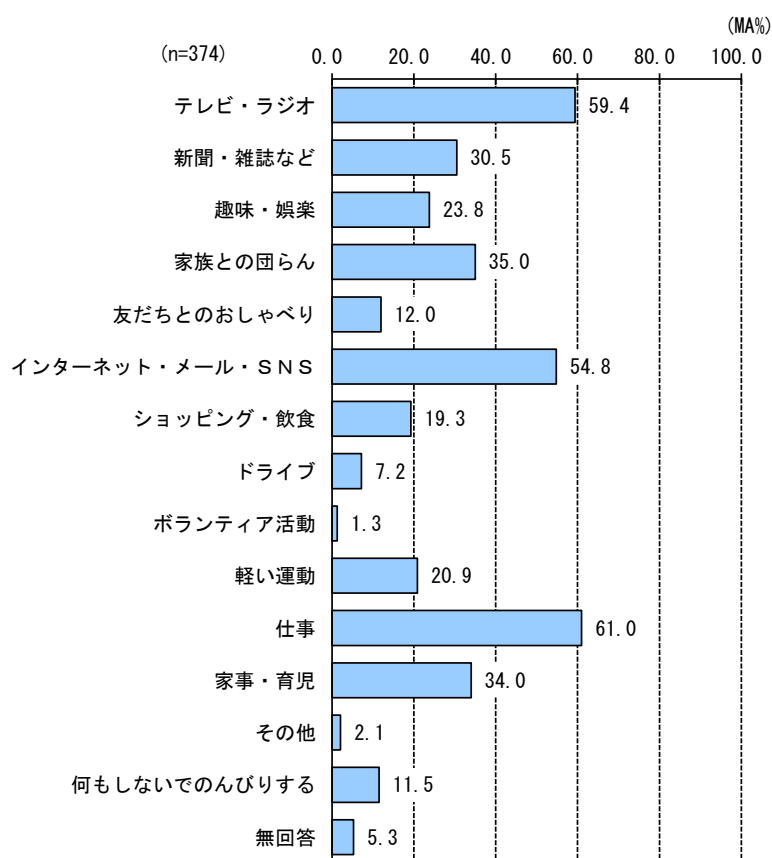
【近所づきあいがない理由】



●問21 ふだん、日課にしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ ふだんの日課について、「仕事」が 61.0%で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が 59.4%、「インターネット・メール・SNS」が 54.8%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「テレビ・ラジオ」「家族との団らん」「家事・育児」は女性が男性に比べて10ポイント以上多くなっています。
- 【年齢】**
 ○ 年齢が高いほど「仕事」が少なくなる傾向がみられます。
 ○ 「家事・育児」は40～44歳が 53.6%、45～49歳が 46.4%と他の区分に比べて多くなっています。31

【ふだんの日課(MA)】



単位：％

		母数 (n)	ふだんの日課(MA)							
			テレビ・ラジオ	新聞・雑誌など	趣味・娯楽	家族との団らん	友だちとのおしゃべり	インターネット・SNS	ショッピング・飲食	ドライブ
全体		374	59.4	30.5	23.8	35.0	12.0	54.8	19.3	7.2
性別	男性	141	51.1	34.0	29.1	26.2	7.1	52.5	14.9	6.4
	女性	226	65.0	28.8	19.9	40.7	15.0	57.5	22.1	8.0
年齢	40～44歳	56	50.0	▼ 10.7	26.8	42.9	7.1	64.3	19.6	3.6
	45～49歳	69	58.0	▼ 17.4	17.4	42.0	14.5	62.3	15.9	7.2
	50～54歳	67	53.7	31.3	16.4	31.3	10.4	62.7	13.4	9.0
	55～59歳	80	60.0	△ 41.3	31.3	31.3	7.5	53.8	26.3	8.8
	60～64歳	94	△ 71.3	△ 43.6	24.5	31.9	18.1	▼ 42.6	20.2	7.4

単位：％

		母数 (n)	ふだんの日課(MA)						
			ボランティア活動	軽い運動	仕事	家事・育児	その他	の何もしないで のんびりする	無回答
全体		374	1.3	20.9	61.0	34.0	2.1	11.5	5.3
性別	男性	141	0.7	24.1	58.2	▼ 11.3	-	11.3	5.7
	女性	226	1.8	19.0	63.3	△ 48.2	3.5	11.1	4.0
年齢	40～44歳	56	1.8	26.8	△ 73.2	△ 53.6	3.6	12.5	3.6
	45～49歳	69	1.4	24.6	66.7	△ 46.4	1.4	10.1	4.3
	50～54歳	67	-	19.4	65.7	28.4	1.5	16.4	3.0
	55～59歳	80	1.3	21.3	58.8	28.8	2.5	7.5	6.3
	60～64歳	94	2.1	16.0	▼ 50.0	▼ 22.3	2.1	10.6	4.3

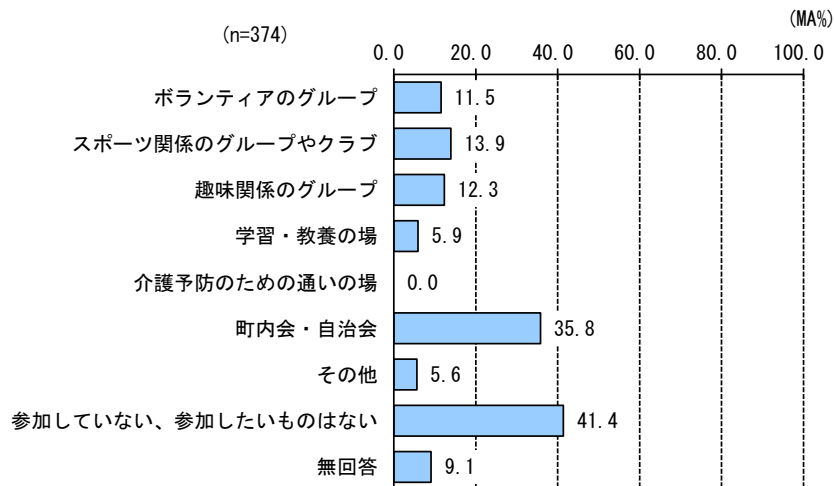
●問22 あなたはこの1年間に、個人・団体で地域活動やボランティアに参加したことがありますか。また、今後参加したいもの・引き続き参加したいものはありますか。

①過去1年間に参加したもの

【全体】

○ 過去1年間の地域活動やボランティアへの参加状況について、「参加していない、参加したいものはない」が41.4%で最も多く、次いで「町内会・自治会」が35.8%、「スポーツ関係のグループやクラブ」が13.9%となっています。

【過去1年間の地域活動やボランティアへの参加状況 (MA)】

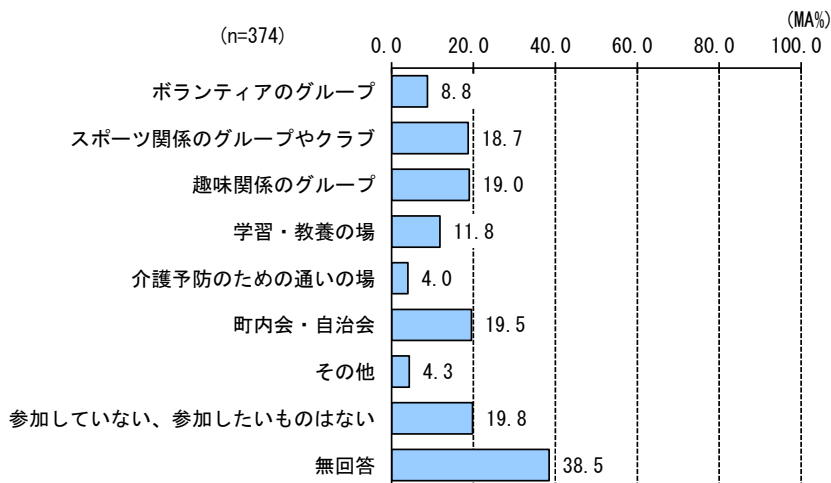


②今後または引き続き参加したいもの

【全体】

○ 今後または引き続き参加したい地域活動やボランティア (MA) について、「参加していない、参加したいものはない」が19.8%で最も多く、次いで「町内会・自治会」が19.5%、「趣味関係のグループ」が19.0%となっています。

【今後または引き続き参加したい地域活動やボランティア (MA)】



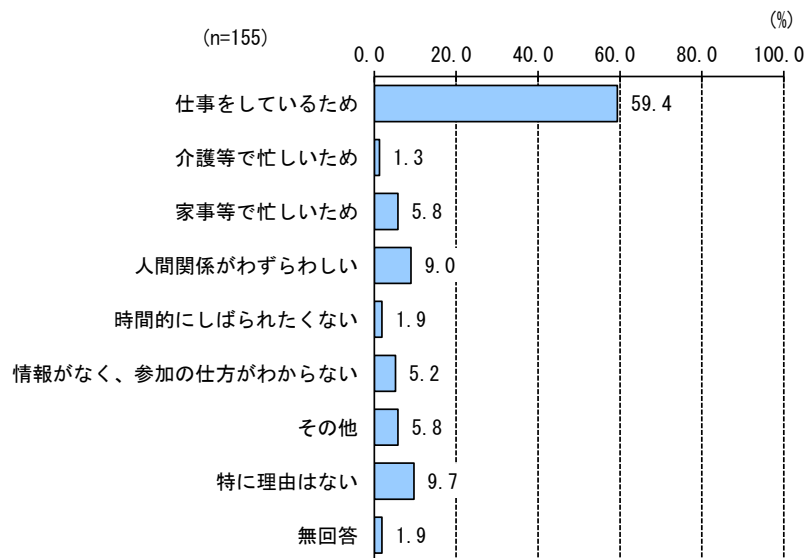
【問22「過去1年間で参加したもの」で「⑧参加していない」と答えた人にお聞きします。】

●問22-1 そのおもな理由は何ですか。

【全体】

- 地域活動やボランティアに参加していない理由について、「仕事をしているため」が59.4%で最も多く、次いで「特に理由はない」が9.7%、「人間関係がわずらわしい」が9.0%となっています。

【地域活動やボランティアに参加していない理由】

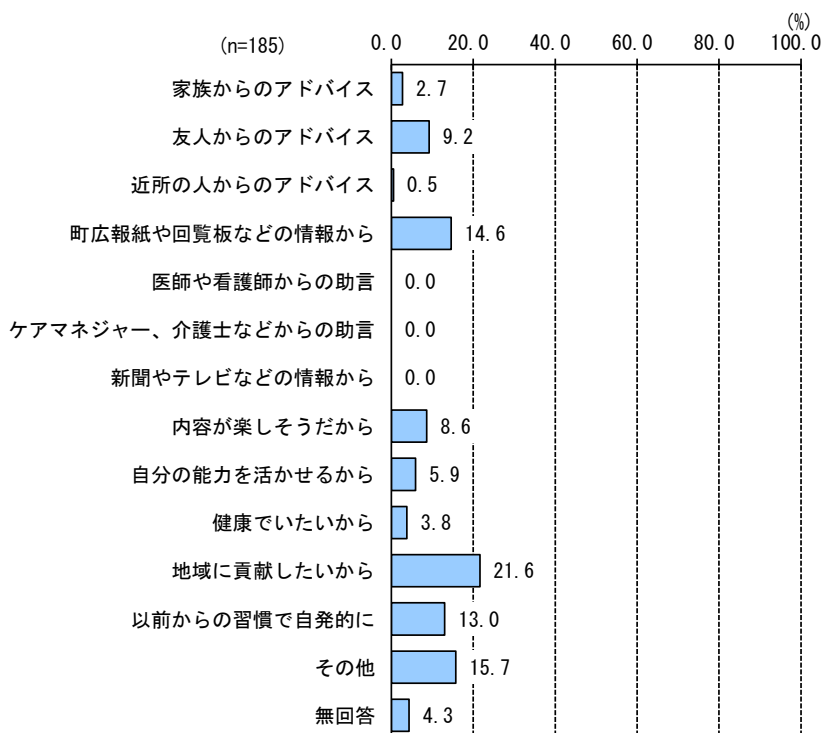


●問22-2 地域活動やボランティアに参加したおもな理由は何ですか。

【全体】

- 地域活動やボランティアに参加した理由について、「地域に貢献したいから」が 21.6%で最も多く、次いで「町広報紙や回覧板などの情報から」が 14.6%、「以前からの習慣で自発的に」が 13.0%となっています。

【地域活動やボランティアに参加した理由】



- 問23 次のうち、活動の場や参加の機会について、地域の中にあるとよいと思うものは何ですか。あてはまるもの3つに○をしてください。

【全体】

○ 地域の中にあるとよい、活動の場や参加の機会について、「ちょっとした収入を得ることができる活動」が 38.8%で最も多く、次いで「ウォーキングや体操教室など健康維持のためのサロン活動」が 25.1%、「スマートフォンやインターネットなどを学習できる場」が 19.5%となっています。

【性別】

○ 「ウォーキングや体操教室など健康維持のためのサロン活動」「文化（書道・俳句等）、芸術（絵画・音楽等）のサロン活動」は女性が男性に比べて10ポイント以上多くなっています。

【年齢】

○ 「学校で子どもたちの活動をサポートする機会」は 40～44 歳が 28.6%と他の区分に比べて多くなっています。

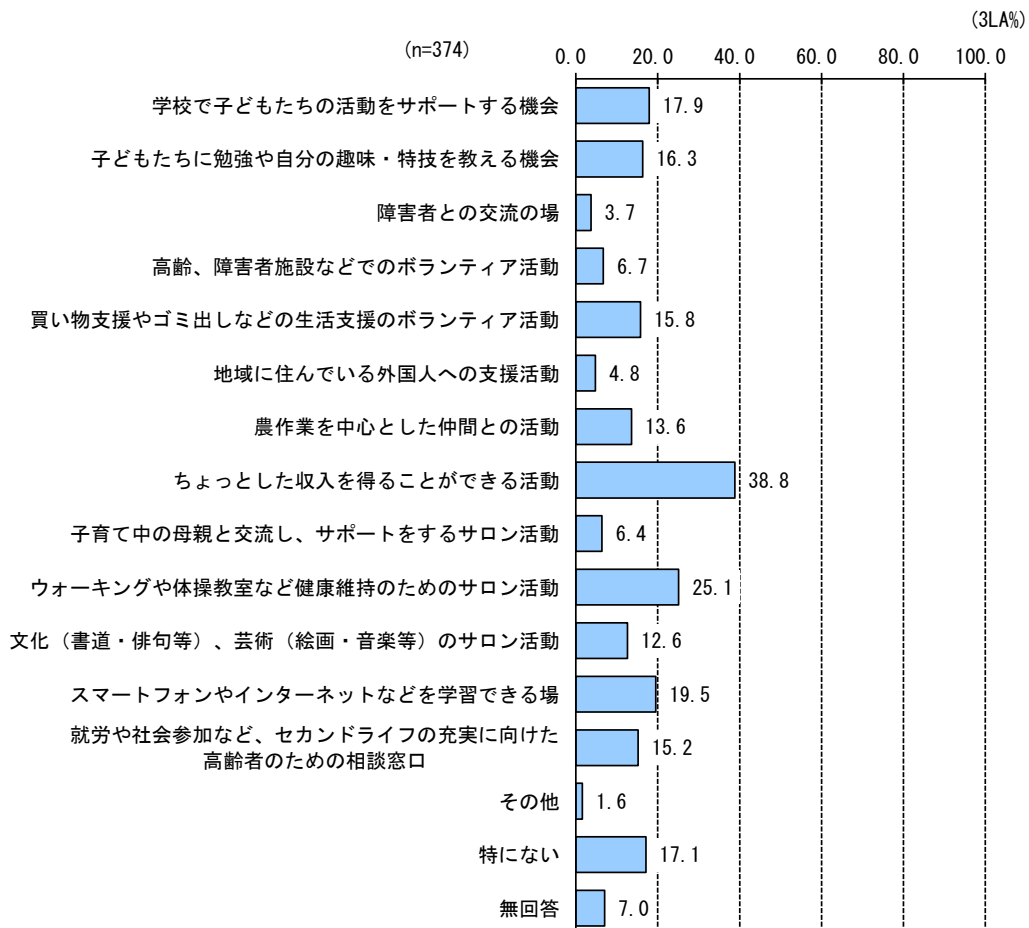
○ 「子どもたちに勉強や自分の趣味・特技を教える機会」は 40～44 歳が 28.6%と他の区分に比べて多くなっています。

○ 「スマートフォンやインターネットなどを学習できる場」は 60～64 歳が 31.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】

○ 「スマートフォンやインターネットなどを学習できる場」「就労や社会参加など、セカンドライフの充実に向けた高齢者のための相談窓口」は福田圏域が他の区分に比べて10ポイント以上多くなっています。

【地域の中にあるとよいと思う活動の場や参加の機会(3LA)】



		母数 (n)	地域の中にあるとよいと思う、活動の場や参加の機会(3LA)								
			学校で子どもたちの活動をサポートする機会	子どもの興味・特技を教える機会	子どもたちに勉強や自らの活動に励む機会	障害者との交流の場	高齢者、障害者施設などでボランティア活動	買い物支援やゴミ出しなどの生活支援のボランティア活動	外国人への支援活動	地域に住んでいる仲間との活動	農作業を中心とした活動
全体		374	17.9	16.3	3.7	6.7	15.8	4.8	13.6	38.8	
性別	男性	141	24.1	21.3	2.8	5.7	12.1	2.8	14.2	35.5	
	女性	226	14.2	12.8	4.0	7.5	18.6	6.2	13.7	41.2	
年齢	40～44歳	56	△ 28.6	△ 28.6	5.4	7.1	14.3	5.4	14.3	37.5	
	45～49歳	69	24.6	17.4	5.8	7.2	15.9	11.6	15.9	34.8	
	50～54歳	67	14.9	10.4	3.0	7.5	10.4	4.5	14.9	35.8	
	55～59歳	80	▼ 7.5	16.3	-	3.8	22.5	2.5	12.5	43.8	
	60～64歳	94	17.0	11.7	4.3	7.4	16.0	2.1	12.8	41.5	
圏域	池田・蒲生圏域	97	18.6	14.4	-	3.1	11.3	2.1	13.4	33.0	
	二生・三都圏域	33	9.1	9.1	-	6.1	15.2	3.0	21.2	48.5	
	西村・草壁圏域	87	13.8	20.7	4.6	9.2	14.9	8.0	18.4	46.0	
	安田・東浦圏域	76	23.7	23.7	7.9	5.3	22.4	6.6	10.5	31.6	
	苗羽・坂手圏域	70	21.4	10.0	4.3	8.6	15.7	4.3	10.0	40.0	
	福田圏域	11	9.1	9.1	9.1	△ 18.2	18.2	-	-	45.5	

単位：％

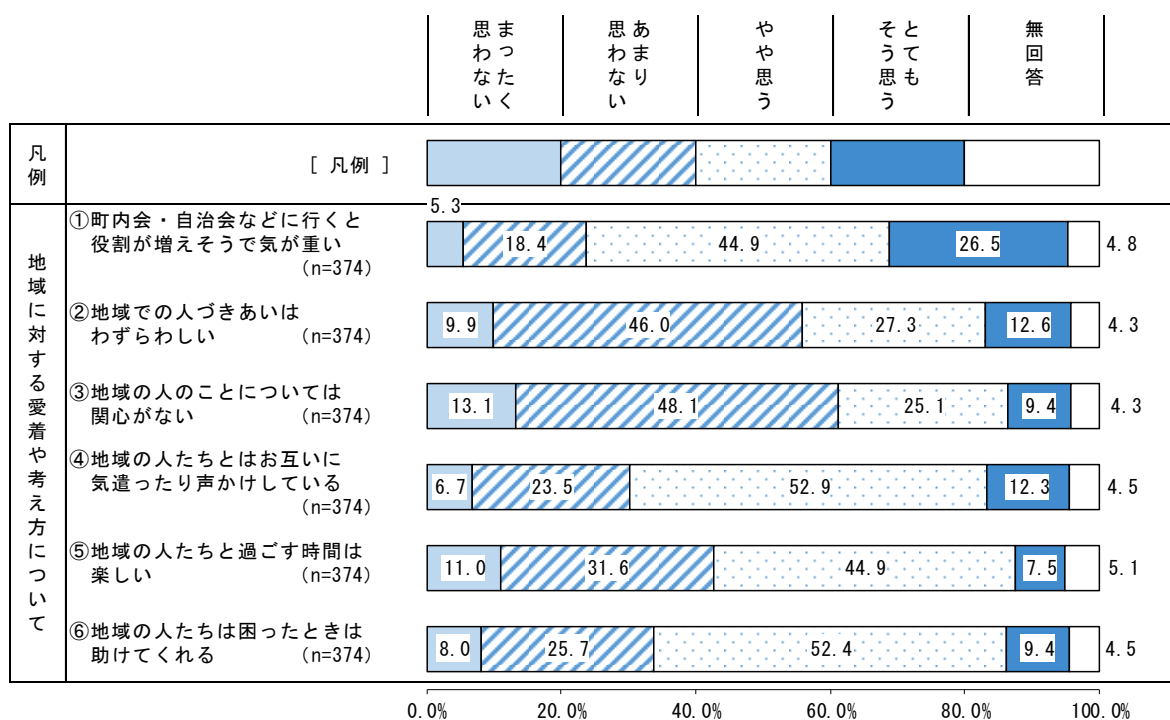
		母数 (n)	地域の中にあるとよいと思う、活動の場や参加の機会(3LA)								
			サロン活動	子育て中の母親とのためのサロン活動	ウォーキングや体操教室など健康維持のためのサロン活動	芸術文化（書道・俳句等）のサロン活動	学習できる場	スマートフォンやインターネットなどを活用できる場	高齢者のための相談窓口	その他	特になし
全体		374	6.4	25.1	12.6	19.5	15.2	1.6	17.1	7.0	
性別	男性	141	3.5	19.1	5.7	17.7	17.0	1.4	19.1	9.2	
	女性	226	8.4	28.8	17.3	21.2	13.7	1.8	15.9	4.9	
年齢	40～44歳	56	7.1	19.6	8.9	12.5	12.5	3.6	14.3	5.4	
	45～49歳	69	8.7	18.8	13.0	15.9	18.8	2.9	15.9	4.3	
	50～54歳	67	6.0	31.3	14.9	16.4	20.9	1.5	19.4	3.0	
	55～59歳	80	2.5	20.0	12.5	16.3	10.0	-	23.8	10.0	
	60～64歳	94	8.5	33.0	13.8	△ 31.9	13.8	1.1	12.8	8.5	
圏域	池田・蒲生圏域	97	5.2	23.7	11.3	20.6	12.4	1.0	23.7	10.3	
	二生・三都圏域	33	-	33.3	6.1	21.2	15.2	3.0	15.2	12.1	
	西村・草壁圏域	87	5.7	23.0	14.9	18.4	14.9	3.4	9.2	6.9	
	安田・東浦圏域	76	9.2	22.4	11.8	14.5	11.8	1.3	21.1	2.6	
	苗羽・坂手圏域	70	10.0	28.6	17.1	20.0	20.0	-	15.7	5.7	
	福田圏域	11	-	27.3	-	△ 45.5	△ 36.4	-	9.1	-	

- 問24 地域に対する愛着や考え方について、あなたの考えにもっとも近いものをお答えください。

【全体】

- 「とてもそう思う」「やや思う」を合わせた“そう思う方”は「①町内会・自治会などに行くと役割が増えそうで気が重い」が71.4%で最も多く、次いで、「④地域の人たちとはお互いに気遣ったり声かけしている」が65.2%、「⑥域の人たちは困ったときは助けてくれる」が61.8%となっています。

【地域に対する愛着や考え方】

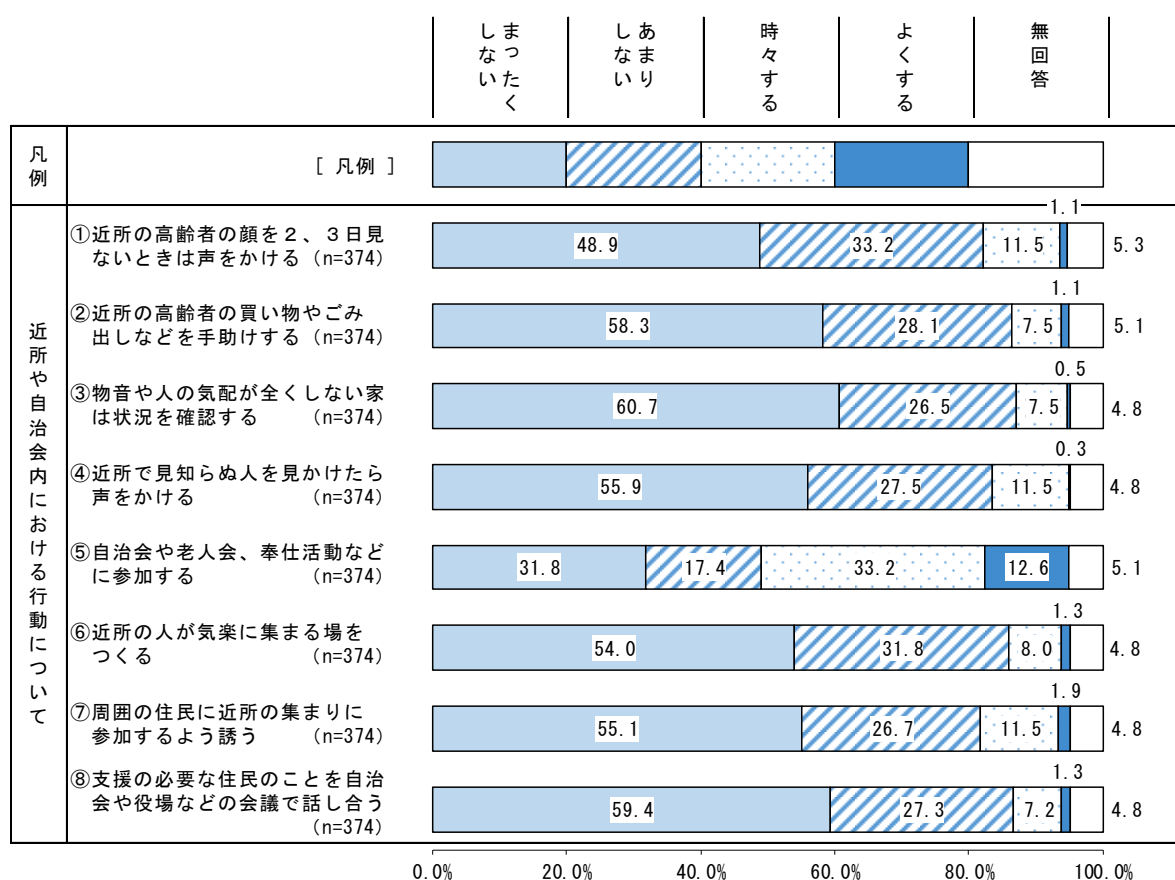


- 問25 近所や自治会内における行動について、あなたの考えにもっとも近いものをお答えください。

【全体】

- 「よくする」「時々する」を合わせた“する方”は「⑤自治会や老人会、奉仕活動などに参加する」が 45.8%で最も多く、次いで「⑦周囲の住民に近所の集まりに参加するよう誘う」が 13.4%、「①近所の高齢者の顔を2、3日見ないときは声をかける」が 12.6%となっています。

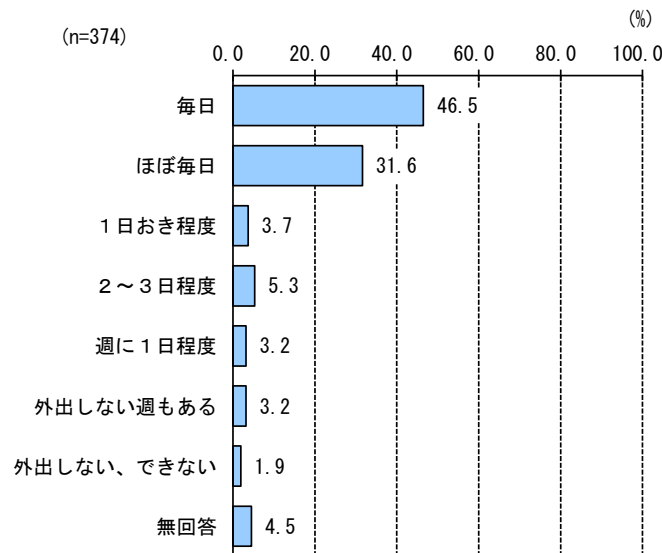
【近所や自治会内における行動】



●問26 あなたは、平日の日中にどのくらい外出していますか。

- 【全体】**
- 平日の日中の参加頻度について、「毎日」が 46.5%で最も多く、次いで「ほぼ毎日」が 31.6%、「2～3日程度」が 5.3%となっています。「毎日」「ほぼ毎日」「1日おき程度」「2～3日程度」「週に1日程度」を合わせた“週に1日以上外出している方”は 90.3%となっています。
- 【性別】**
- “週に1日以上外出している方”は女性が 92.4%と男性の 87.9%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
- “週に1日以上外出している方”は 40～44歳が 94.7%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
- “週に1日以上外出している方”は苗羽・坂手圏域が 95.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【平日の日中の外出頻度】



		母数 (n)	平日の日中の外出頻度							外“出週にして1日以上の方”	
			毎日	ほぼ毎日	1日おき程度	2～3日程度	週に1日程度	週外もある	外出しない、できない		無回答
全体		374	46.5	31.6	3.7	5.3	3.2	3.2	1.9	4.5	90.3
性別	男性	141	53.9	24.8	2.8	2.1	4.3	3.5	2.8	5.7	87.9
	女性	226	42.0	35.8	4.4	7.5	2.7	3.1	1.3	3.1	92.4
年齢	40～44歳	56	53.6	39.3	-	1.8	-	1.8	1.8	1.8	94.7
	45～49歳	69	△ 59.4	26.1	1.4	5.8	-	2.9	1.4	2.9	92.7
	50～54歳	67	55.2	25.4	4.5	3.0	1.5	4.5	6.0	-	89.6
	55～59歳	80	37.5	28.8	6.3	3.8	10.0	3.8	-	10.0	86.4
	60～64歳	94	▼ 35.1	38.3	5.3	9.6	3.2	3.2	1.1	4.3	91.5
圏域	池田・蒲生圏域	97	40.2	33.0	6.2	6.2	3.1	1.0	4.1	6.2	88.7
	二生・三都圏域	33	45.5	30.3	-	12.1	3.0	-	3.0	6.1	90.9
	西村・草壁圏域	87	40.2	36.8	1.1	3.4	3.4	8.0	-	6.9	84.9
	安田・東浦圏域	76	52.6	31.6	2.6	2.6	3.9	3.9	1.3	1.3	93.3
	苗羽・坂手圏域	70	△ 61.4	▼ 20.0	5.7	7.1	1.4	-	1.4	2.9	95.6
	福田圏域	11	▼ 18.2	△ 54.5	9.1	-	9.1	9.1	-	-	90.9

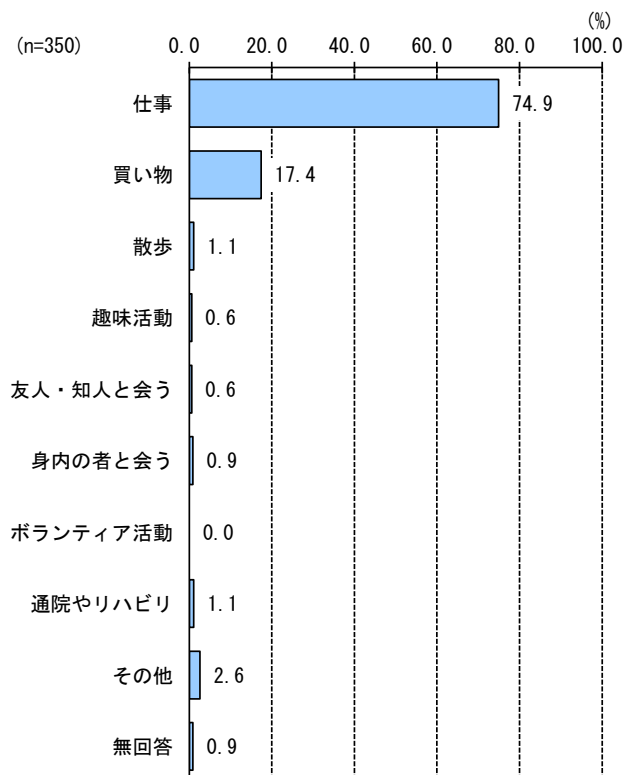
【問26で「1」～「6」のいずれかに回答した方にお聞きします。】

●問26-1 平日の外出のおもな目的は何ですか。

【全体】

○ 平日の外出目的について、「仕事」が74.9%で最も多く、次いで「買い物」が17.4%、「散歩」「通院やリハビリ」が1.1%となっています。

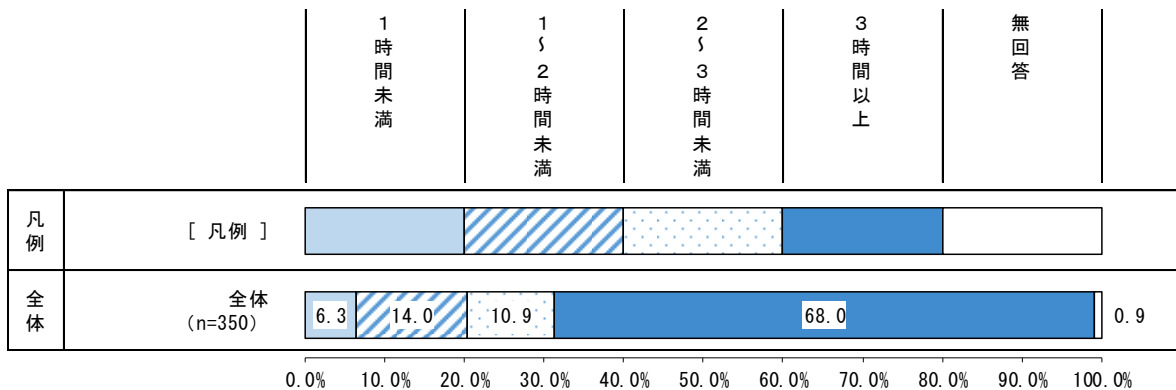
【平日の外出目的】



●問26-2 平日の外出時間はどのくらいが多いですか。

【全体】
 ○ 平日の外出時間について、「3時間以上」が68.0%で最も多く、次いで「1～2時間未満」が14.0%、「2～3時間未満」が10.9%となっています。

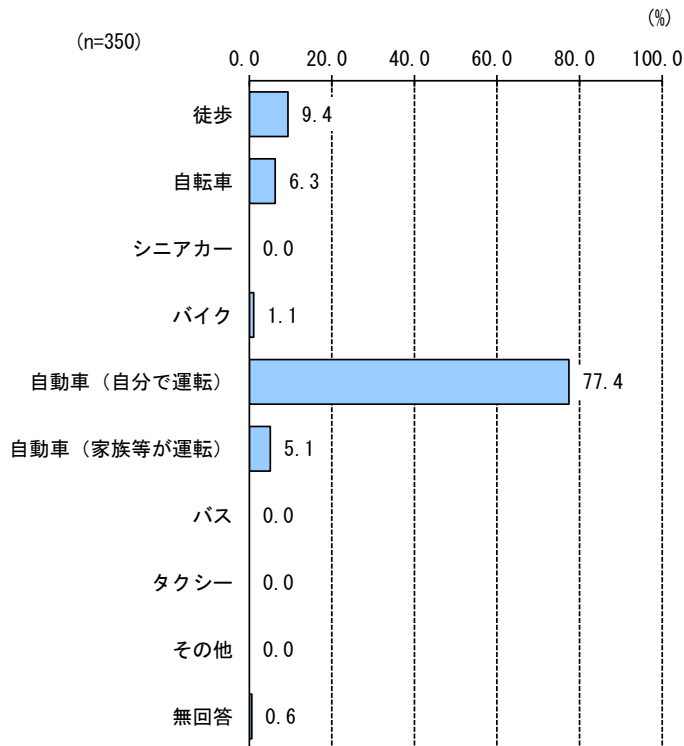
【平日の外出時間】



●問26-3 あなたが、ふだん小豆島内で外出するときのおもな移動手段はどれですか。

【全体】
 ○ 小豆島内で外出するときの移動手段について、「自動車（自分で運転）」が77.4%で最も多く、次いで「徒歩」が9.4%、「自転車」が6.3%となっています。

【小豆島内で外出するときの移動手段】

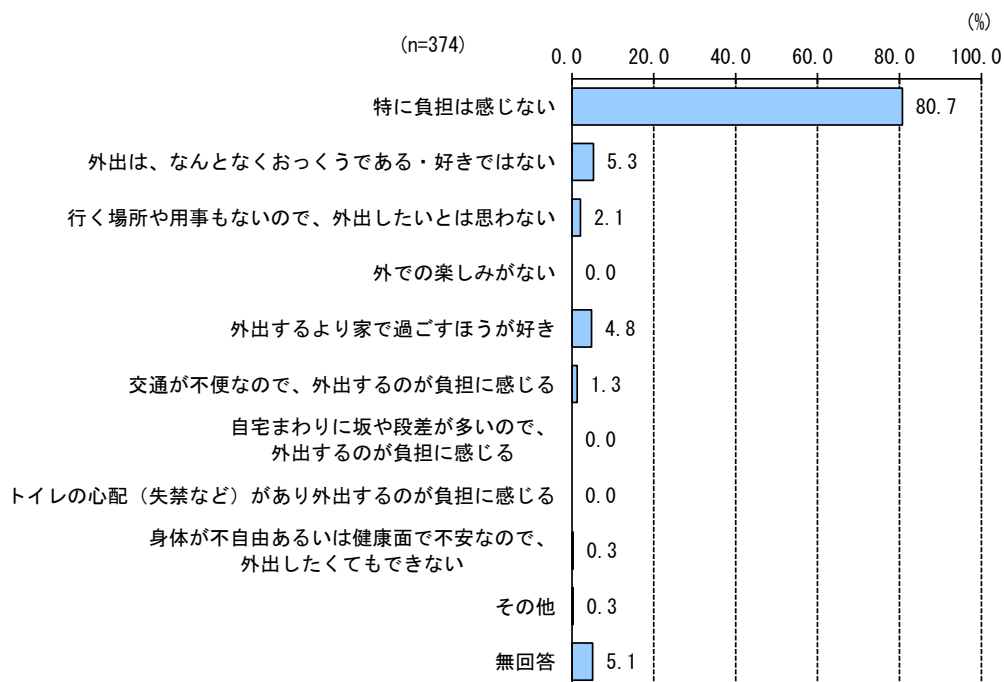


●問27 あなたは、外出することについてどのように考えていますか。

【全体】

- 外出に対する考えについて、「特に負担は感じない」が 80.7%で最も多く、次いで「外出は、なんとなくおっくうである・好きではない」が 5.3%、「外出するより家で過ごすほうが好き」が 4.8%となっています。

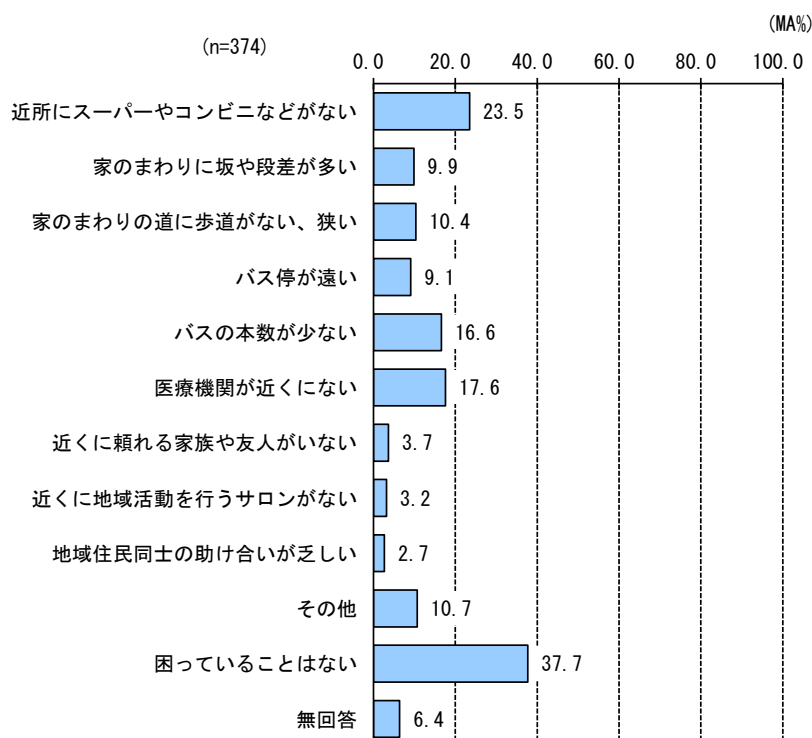
【外出についての考え】



●問28 あなたは、現在住んでいる環境で困っていることや不満なことはありますか。

- 【全体】**
- 現在住んでいる環境で困っていることや不満なことについて、「困っていることはない」が37.7%で最も多く、次いで「近所にスーパーやコンビニなどがない」が23.5%、「医療機関が近くにない」が17.6%となっています。
- 【圏域】**
- 「近所にスーパーやコンビニなどがない」は二生・三都圏域が57.6%、福田圏域が63.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「医療機関が近くにない」は福田圏域が63.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【現在住んでいる環境で困っていることや不満なこと (MA)】



単位：％

		母数 (n)	現在住んでいる環境で困っていることや不満なこと(MA)					医療機関が近くにない
			コ ン ビ ニ ス ー パ ー が な い	坂 家 の ま わ り に 多 い	歩 道 が ま わ り の 道 に 狭 い	バ ス 停 が 遠 い	バ ス の 本 数 が 少 な い	
全体		374	23.5	9.9	10.4	9.1	16.6	17.6
圏域	池田・蒲生圏域	97	23.7	10.3	15.5	9.3	11.3	▼ 2.1
	二生・三都圏域	33	△ 57.6	12.1	-	3	△ 27.3	△ 36.4
	西村・草壁圏域	87	29.9	10.3	8	12.6	17.2	17.2
	安田・東浦圏域	76	▼ 3.9	6.6	10.5	13.2	11.8	21.1
	苗羽・坂手圏域	70	14.3	11.4	12.9	4.3	20	20
	福田圏域	11	△ 63.6	9.1	-	-	△ 36.4	△ 63.6

単位：％

		母数 (n)	現在住んでいる環境で困っていることや不満なこと(MA)					無回答
			家 近 族 く や に 友 頼 人 が い ない	サ 近 口 く に が 地 域 活 動 を 行 う	助 地 域 住 民 同 士 の い	そ の 他	困 っ て い る こ と は な い	
全体		374	3.7	3.2	2.7	10.7	37.7	6.4
圏域	池田・蒲生圏域	97	3.1	4.1	4.1	10.3	38.1	9.3
	二生・三都圏域	33	3	3	-	6.1	▼ 27.3	9.1
	西村・草壁圏域	87	4.6	3.4	1.1	13.8	31	5.7
	安田・東浦圏域	76	2.6	-	3.9	11.8	44.7	2.6
	苗羽・坂手圏域	70	5.7	5.7	1.4	8.6	45.7	7.1
	福田圏域	11	-	-	9.1	9.1	▼ 18.2	-

6. 介護予防について

●問29 あなたは、ふだんから介護予防のために、ご自身の健康を意識していますか。

【全体】

- 介護予防のための健康意識について、「意識している」が 47.3%で最も多く、次いで「あまり意識していない」が 27.5%、「強く意識している」が 10.2%となっています。「強く意識している」「意識している」を合わせた“意識している方”は 57.5%となっています。

【性別】

- “意識している方”は女性が 61.9%と男性の 49.6%に比べて多くなっています。

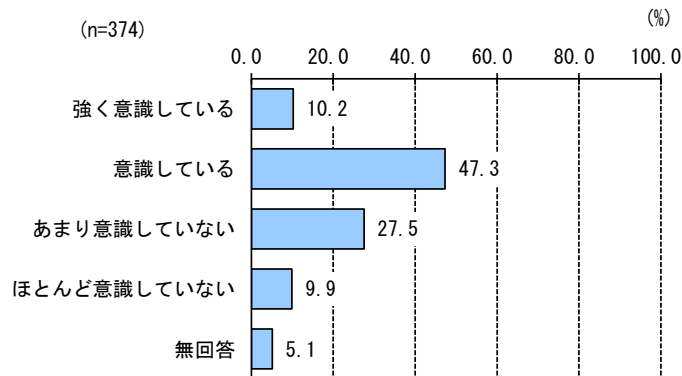
【年齢】

- “意識している方”は 40～44 歳が 48.2%と他の区分に比べて少なくなっています。

【圏域】

- “意識している方”は二生・三都圏域が 45.5%、福田圏域が 45.5%と他の区分に比べて少なくなっています。

【介護予防のための健康意識】



		母数 (n)	介護予防のための健康意識					“意識している方”
			意強 識く して いる	意 識 して いる	意あ まり して いな い	意ほ んと ど い ない	無 回 答	
全体		374	10.2	47.3	27.5	9.9	5.1	57.5
性別	男性	141	9.9	39.7	27.7	14.9	7.8	49.6
	女性	226	10.6	51.3	28.3	7.1	2.7	61.9
年齢	40～44歳	56	7.1	41.1	△ 37.5	14.3	-	48.2
	45～49歳	69	5.8	49.3	34.8	7.2	2.9	55.1
	50～54歳	67	10.4	44.8	31.3	11.9	1.5	55.2
	55～59歳	80	15.0	43.8	23.8	7.5	10.0	58.8
	60～64歳	94	11.7	52.1	19.1	10.6	6.4	63.8
圏域	池田・蒲生圏域	97	8.2	49.5	22.7	12.4	7.2	57.7
	二生・三都圏域	33	9.1	▼ 36.4	36.4	9.1	9.1	▼ 45.5
	西村・草壁圏域	87	12.6	42.5	28.7	9.2	6.9	55.1
	安田・東浦圏域	76	6.6	55.3	31.6	5.3	1.3	61.9
	苗羽・坂手圏域	70	14.3	48.6	25.7	8.6	2.9	62.9
	福田圏域	11	9.1	▼ 36.4	18.2	△ 36.4	-	▼ 45.5

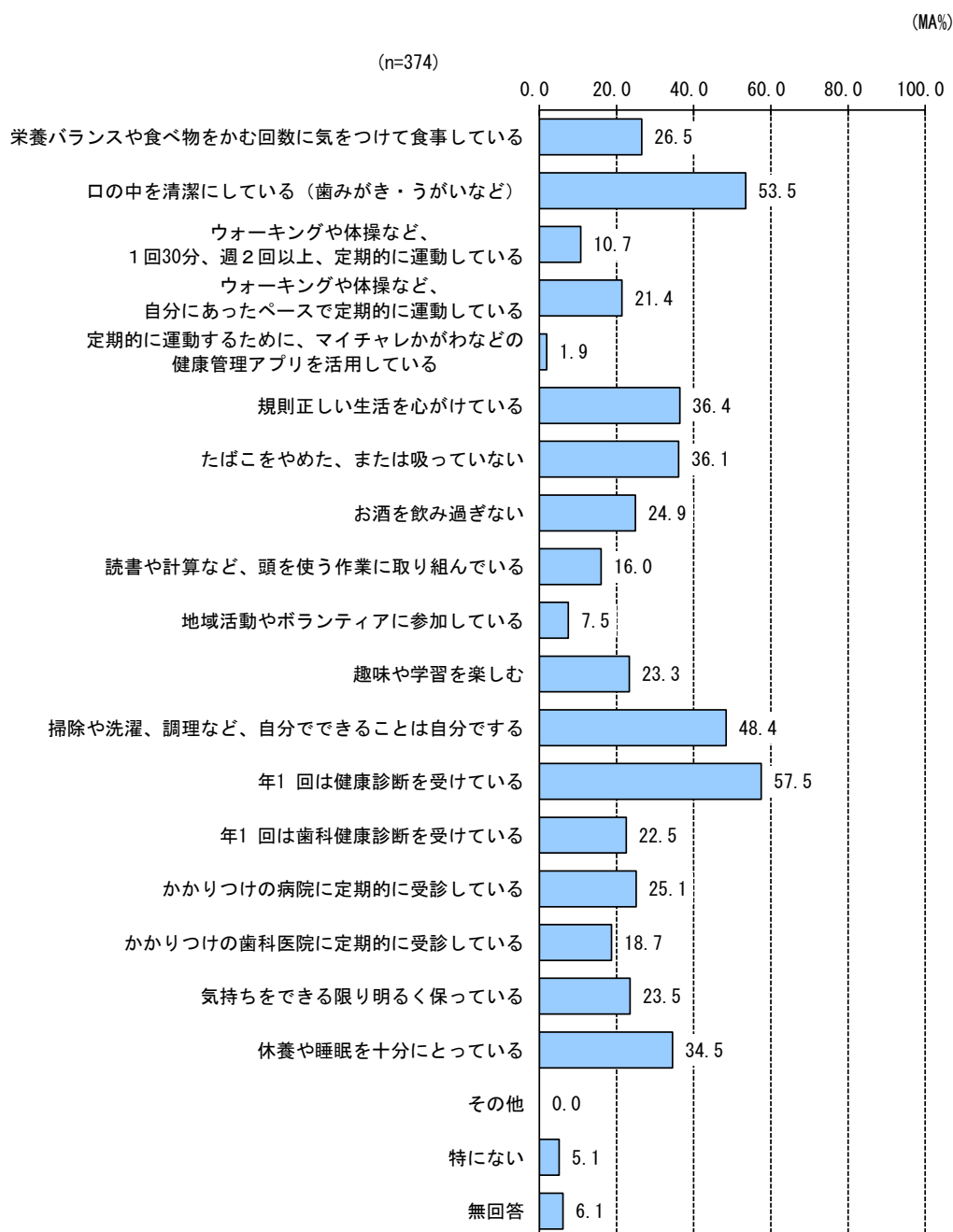
単位：%

●問30 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。

【全体】

○ 健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「年1回は健康診断を受けている」が57.5%で最も多く、次いで「口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）」が53.5%、「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が48.4%となっています。

【健康や介護予防のために取り組んでいること (MA)】



		母数 (n)	健康や介護予防のために取り組んでいること (MA)													
			栄養バランスや 食べ物をかむ回数に 気を付けて食事している	(歯みがき・うがいなど)	口の中を清潔にしている	ウォーキングや体操など、 1回30分、週2回以上、 定期的に運動している	定期的に運動している	ウォーキングや体操など、 定期的にあつたペースで 運動している	定期的に運動するために、 マイチャレかがわなどの 健康管理アプリを活用している	定期的な運動を 心がけている	規則正しい生活を 心がけている	たばこをやめた、 または吸っていない	お酒を飲み過ぎない	読書や計算など、頭を使う 作業に取り組んでいる	ボランティアに 参加している	地域活動や 参加している
全体		374	26.5	53.5	10.7	21.4	1.9	36.4	36.1	24.9	16.0	7.5	23.3			
性別	男性	141	20.6	▼41.1	12.1	17.0	2.1	27.0	37.6	23.4	7.8	9.9	19.1			
	女性	226	29.6	61.1	9.3	23.9	1.8	42.5	35.0	25.7	21.2	5.8	26.1			
年齢	40～44歳	56	17.9	53.6	8.9	26.8	3.6	35.7	42.9	30.4	12.5	5.4	19.6			
	45～49歳	69	29.0	60.9	10.1	20.3	-	40.6	△47.8	31.9	18.8	5.8	20.3			
	50～54歳	67	26.9	52.2	11.9	13.4	6.0	▼25.4	26.9	19.4	11.9	6.0	25.4			
	55～59歳	80	26.3	50.0	11.3	30.0	1.3	41.3	27.5	22.5	13.8	5.0	23.8			
	60～64歳	94	28.7	52.1	9.6	17.0	-	37.2	37.2	22.3	21.3	12.8	25.5			
圏域	池田・蒲生圏域	97	19.6	47.4	9.3	24.7	2.1	36.1	38.1	23.7	13.4	6.2	21.6			
	二生・三都圏域	33	24.2	60.6	18.2	12.1	-	▼21.2	36.4	24.2	9.1	12.1	18.2			
	西村・草壁圏域	87	31.0	58.6	9.2	17.2	1.1	36.8	33.3	27.6	18.4	9.2	26.4			
	安田・東浦圏域	76	32.9	53.9	13.2	27.6	3.9	△47.4	40.8	26.3	15.8	6.6	25.0			
	苗羽・坂手圏域	70	25.7	52.9	10.0	18.6	1.4	34.3	30.0	22.9	18.6	5.7	24.3			
	福田圏域	11	18.2	45.5	-	27.3	-	▼18.2	45.5	18.2	△27.3	9.1	▼9.1			

		母数 (n)	健康や介護予防のために取り組んでいること (MA)										
			掃除や洗濯、調理など、 自分でできることは自分で する	年1回は健康診断を 受けている	年1回は歯科健康診断を 受けている	かかりつけの病院に 定期的に通診している	かかりつけの歯科医院に 定期的に通診している	明気持ちを保つことができる 限り	十分な睡眠をとっている	休養をとっている	その他	特になし	無回答
全体		374	48.4	57.5	22.5	25.1	18.7	23.5	34.5	-	5.1	6.1	
性別	男性	141	▼29.8	57.4	17.0	27.7	14.2	14.9	28.4	-	7.8	7.8	
	女性	226	△60.2	58.0	26.1	24.3	21.2	28.8	37.6	-	3.5	4.0	
年齢	40～44歳	56	50.0	53.6	23.2	▼12.5	8.9	26.8	32.1	-	5.4	5.4	
	45～49歳	69	56.5	60.9	20.3	20.3	17.4	18.8	36.2	-	2.9	1.4	
	50～54歳	67	43.3	56.7	29.9	20.9	23.9	23.9	32.8	-	7.5	-	
	55～59歳	80	42.5	55.0	25.0	31.3	17.5	18.8	31.3	-	5.0	12.5	
	60～64歳	94	50.0	60.6	17.0	△36.2	21.3	28.7	37.2	-	5.3	6.4	
圏域	池田・蒲生圏域	97	50.5	57.7	23.7	27.8	21.6	21.6	28.9	-	3.1	8.2	
	二生・三都圏域	33	△60.6	63.6	15.2	△39.4	9.1	33.3	39.4	-	-	15.2	
	西村・草壁圏域	87	52.9	52.9	23.0	21.8	20.7	21.8	34.5	-	2.3	5.7	
	安田・東浦圏域	76	43.4	59.2	21.1	22.4	17.1	26.3	38.2	-	7.9	1.3	
	苗羽・坂手圏域	70	41.4	57.1	25.7	22.9	20.0	21.4	37.1	-	10.0	5.7	
	福田圏域	11	▼36.4	63.6	18.2	18.2	9.1	18.2	27.3	-	9.1	-	

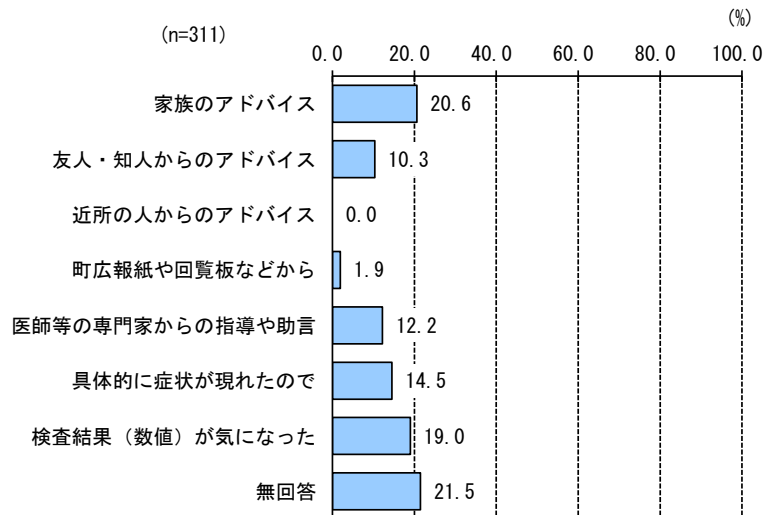
【問30で「1」～「12」のいずれかに回答した方にお聞きします。】

●問30-1 取り組むことになったおもなきっかけは何ですか。

【全体】

- 健康や介護予防に取り組んだきっかけについて、「家族のアドバイス」が 20.6%で最も多く、次いで「検査結果（数値）が気になった」が 19.0%、「具体的に症状が現れたので」が 14.5%となっています。

【健康や介護予防に取り組んだきっかけ】



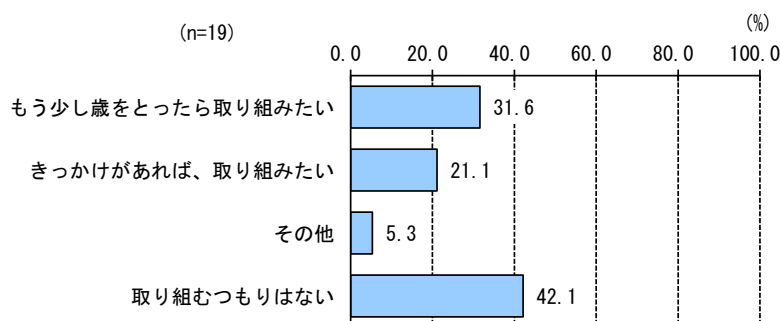
【問30で「20. 特にない」と回答した方にお聞きします。】

●問30-2 今後、健康や介護予防に取り組みたいと思いますか。

【全体】

- 今後、健康や介護予防に取り組みたいかについて、「取り組むつもりはない」が 42.1%で最も多く、次いで「もう少し歳をとったら取り組みたい」が 31.6%、「きっかけがあれば、取り組みたい」が 21.1%となっています。「もう少し歳をとったら取り組みたい」「きっかけがあれば、取り組みたい」を合わせた“取り組み意向のある方”は 52.7%となっています。

【今後、健康や介護予防に取り組みたいか】



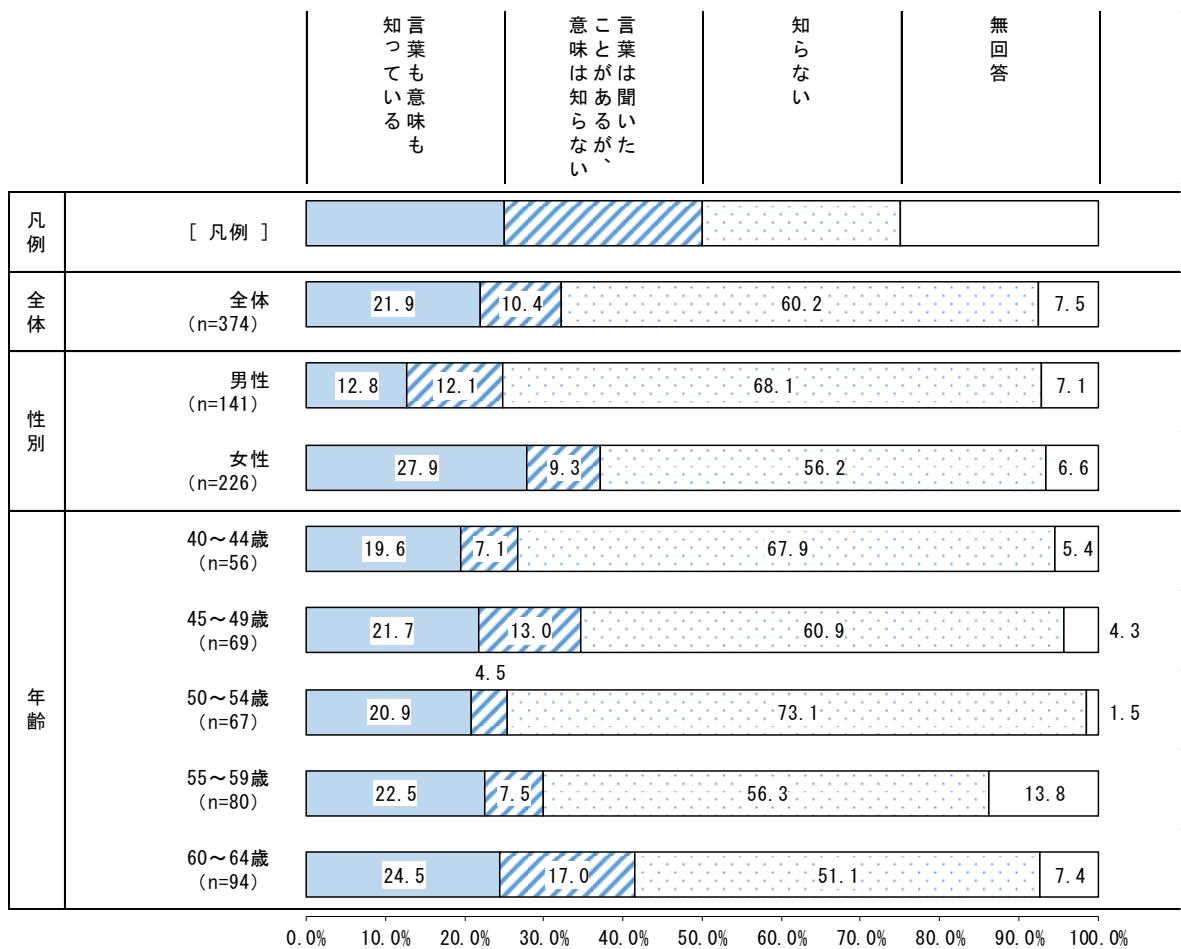
●問31 あなたは、フレイルを知っていますか。

【全体】
 ○ フレイルの認知状況について、「知らない」が 60.2%で最も多く、次いで「言葉も意味も知っている」が 21.9%、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」が 10.4%となっています。

【性別】
 ○ 「知らない」は男性が 68.1%と女性の 56.2%に比べて多くなっています。

【年齢】
 ○ 「知らない」は 40～44 歳が 67.9%、50～54 歳が 73.1%と他の区分に比べて多くなっています。

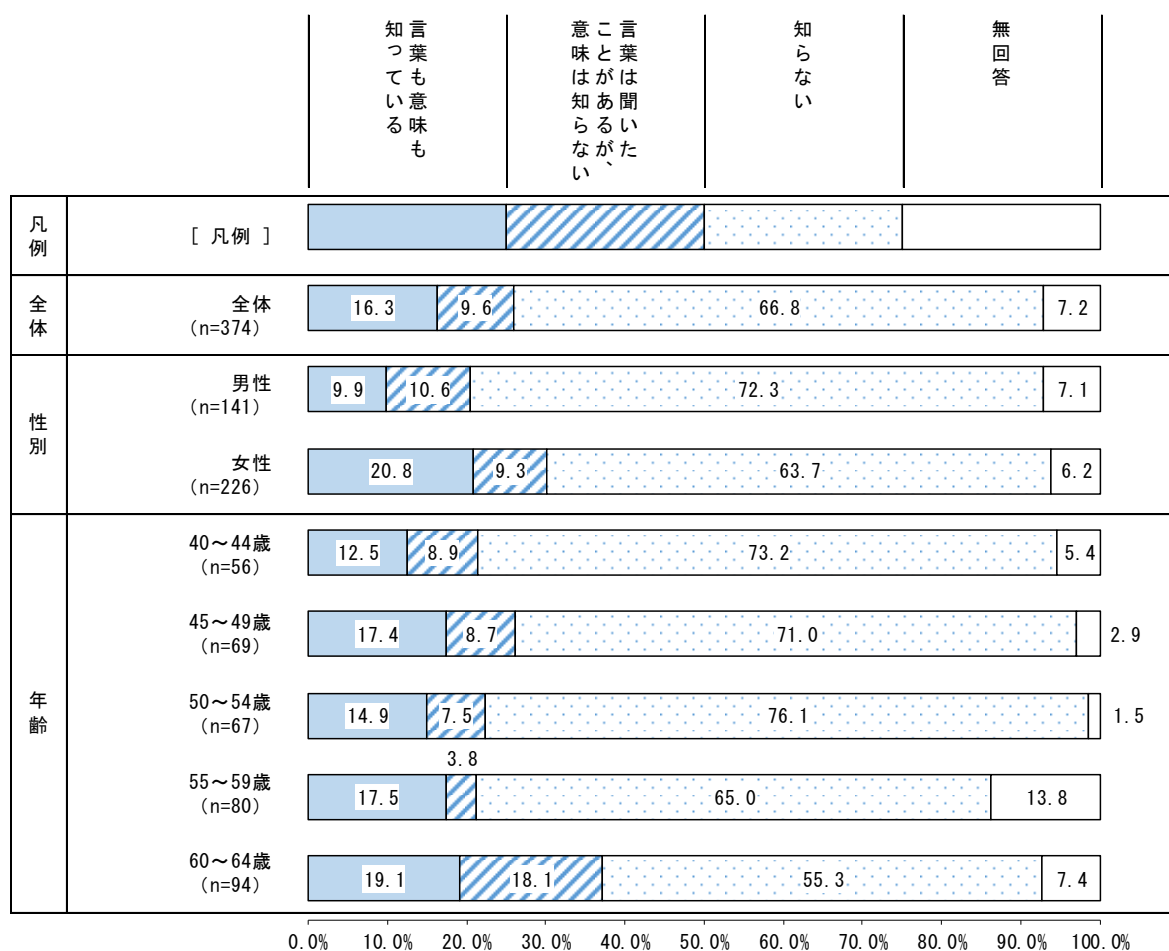
【フレイルの認知状況】



●問32 あなたは、オーラルフレイルを知っていますか。

- 【全体】**
 ○ オーラルフレイルの認知状況について、「知らない」が 66.8%で最も多く、次いで「言葉も意味も知っている」が 16.3%、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」が 9.6%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「知らない」は男性が 72.3%と女性の 63.7%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
 ○ 「知らない」は 50～54 歳が 76.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【オーラルフレイルの認知状況】



7. 認知症について

●問33 あなたは、認知症について、どの程度関心がありますか。

【全体】

- 認知症に対する関心の有無について、「まあまあ関心がある」が 52.4%で最も多く、次いで「とても関心がある」が 22.2%、「あまり関心がない」が 16.3%となっています。「とても関心がある」「まあまあ関心がある」を合わせた“関心がある方”は 74.6%となっています。

【性別】

- “関心がある方”は女性が 82.3%と男性の 63.8%に比べて多くなっています。

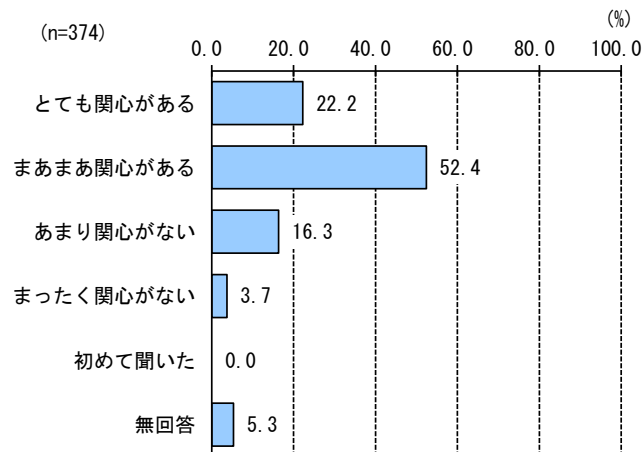
【年齢】

- “関心がある方”は 40～44 歳が 60.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

【圏域】

- “関心がある方”は西村・草壁圏域が 78.1%、苗羽・坂手圏域が 82.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【認知症に対する関心の有無】



	母数 (n)	認知症に対する関心の有無						あ “ る 関 方 心 ” が	
		関と 心て がも ある	関ま 心あ がま ある	関あ 心ま が り ない	関ま 心つ がた く ない	初 め て 聞 い た	無 回 答		
全体	374	22.2	52.4	16.3	3.7	-	5.3	74.6	
性別	男性	141	17.7	46.1	23.4	6.4	-	6.4	▼ 63.8
	女性	226	25.7	56.6	11.9	2.2	-	3.5	82.3
年齢	40～44歳	56	16.1	44.6	△ 30.4	3.6	-	5.4	▼ 60.7
	45～49歳	69	13.0	60.9	15.9	8.7	-	1.4	73.9
	50～54歳	67	20.9	59.7	16.4	3.0	-	-	80.6
	55～59歳	80	△ 35.0	42.5	11.3	2.5	-	8.8	77.5
	60～64歳	94	24.5	54.3	12.8	2.1	-	6.4	78.8
圏域	池田・蒲生圏域	97	22.7	48.5	18.6	2.1	-	8.2	71.2
	二生・三都圏域	33	18.2	48.5	18.2	6.1	-	9.1	66.7
	西村・草壁圏域	87	21.8	56.3	10.3	5.7	-	5.7	78.1
	安田・東浦圏域	76	19.7	52.6	23.7	2.6	-	1.3	72.3
	苗羽・坂手圏域	70	30.0	52.9	10.0	2.9	-	4.3	82.9
	福田圏域	11	-	△ 63.6	△ 27.3	9.1	-	-	▼ 63.6

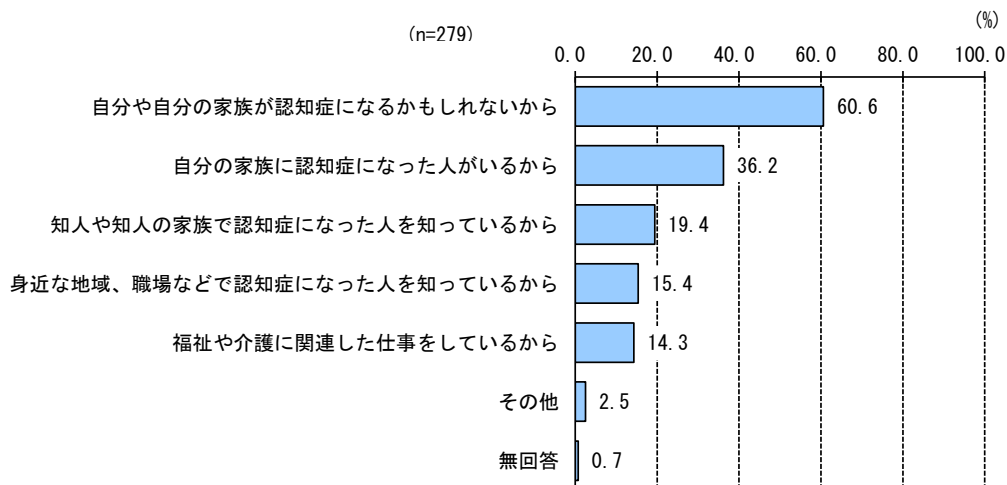
単位：%

【問33で「1. とても関心がある」「2. まあまあ関心がある」と回答した方にお聞きします。】

●問33-1 それは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】
 ○ 認知症に関心がある理由 (MA)について、「自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから」が 60.6%で最も多く、次いで「自分の家族に認知症になった人がいるから」が 36.2%、「知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから」が 19.4%となっています。

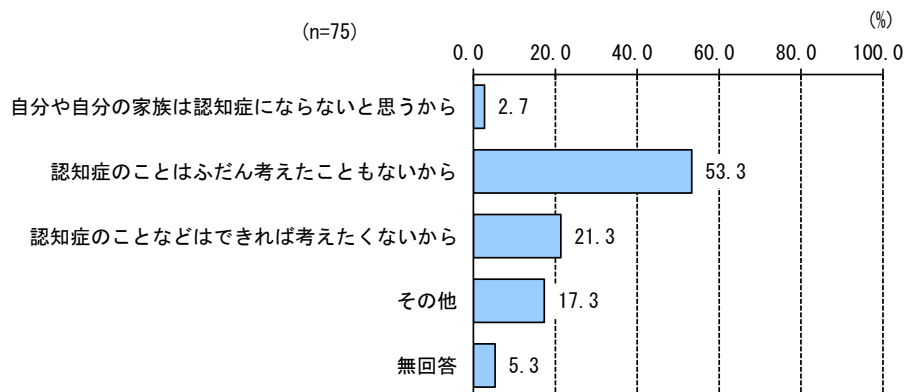
【認知症に関心がある理由 (MA)】



●問33-2 それは、どのような理由からですか。

【全体】
 ○ 認知症に関心がない理由について、「認知症のことはふだん考えたこともないから」が 53.3%で最も多く、次いで「認知症のことなどはできれば考えたくないから」が 21.3%、「自分や自分の家族は認知症にならないと思うから」が 2.7%となっています。

【認知症に関心がない理由】



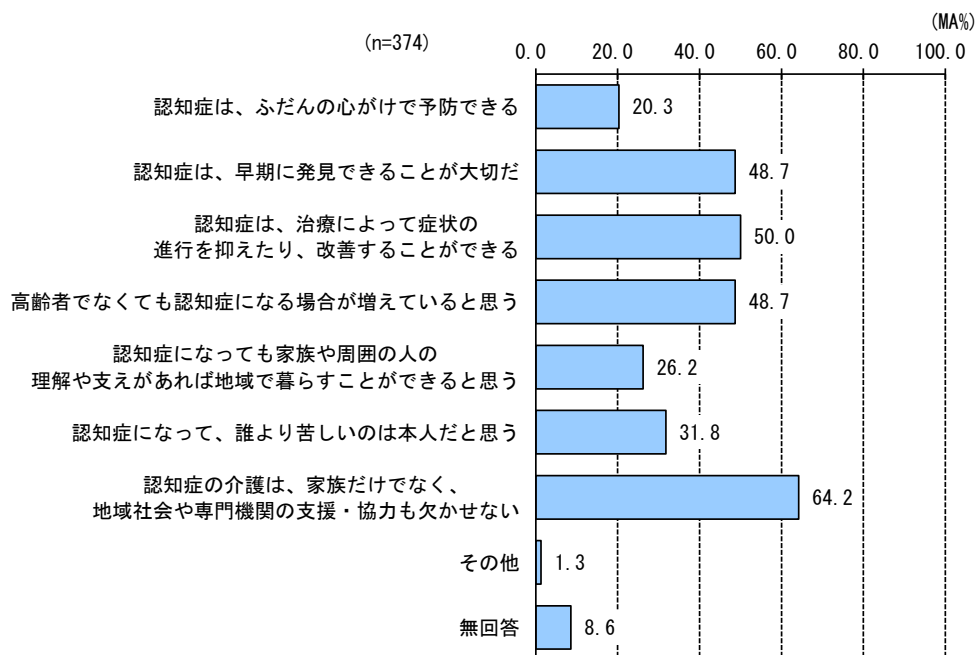
●問34 あなたは、認知症について、どのように考えていますか。

(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 認知症に対する考えについて、「認知症の介護は、家族だけでなく、地域社会や専門機関の支援・協」が 64.2%で最も多く、次いで「認知症は、治療によって症状の進行を抑えたり、改善することができる」が 50.0%、「認知症は、早期に発見できることが大切だ」「高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う」が 48.7%となっています。

【認知症に対する考え (MA)】

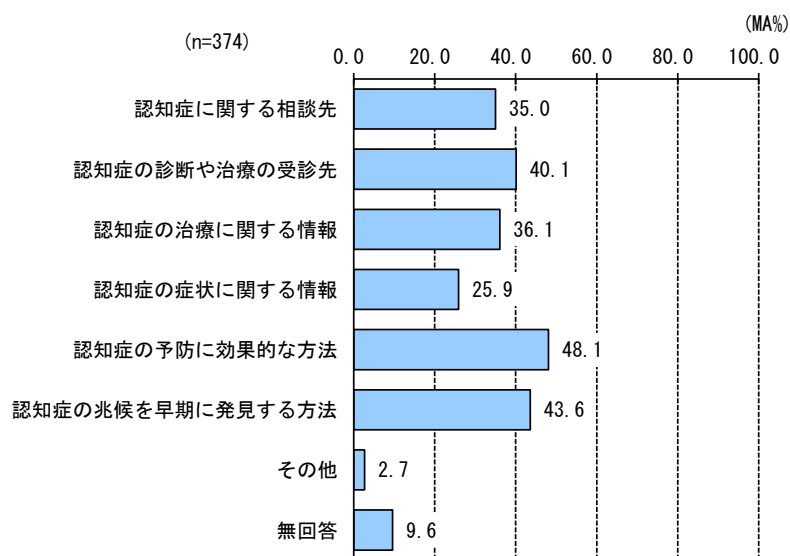


●問35 あなたが認知症について、気になる項目は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 認知症について、気になる項目について、「認知症の予防に効果的な方法」が 48.1%で最も多く、次いで「認知症の兆候を早期に発見する方法」が 43.6%、「認知症の診断や治療の受診先」が 40.1%となっています。

【認知症について、気になる項目 (MA)】

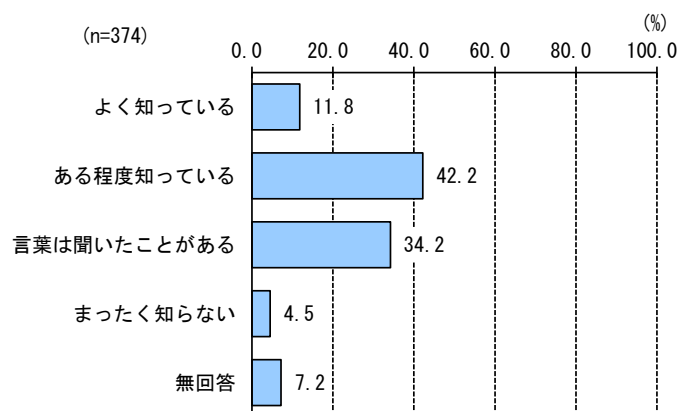


●問36 あなたは、65歳未満で発症する「若年性認知症」のことを知っていますか。

【全体】

○ 若年性認知症の認知状況について、「ある程度知っている」が 42.2%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が 34.2%、「よく知っている」が 11.8%となっています。「よく知っている」「ある程度知っている」を合わせた“知っている方”は 54.0%となっています。

【若年性認知症の認知状況】



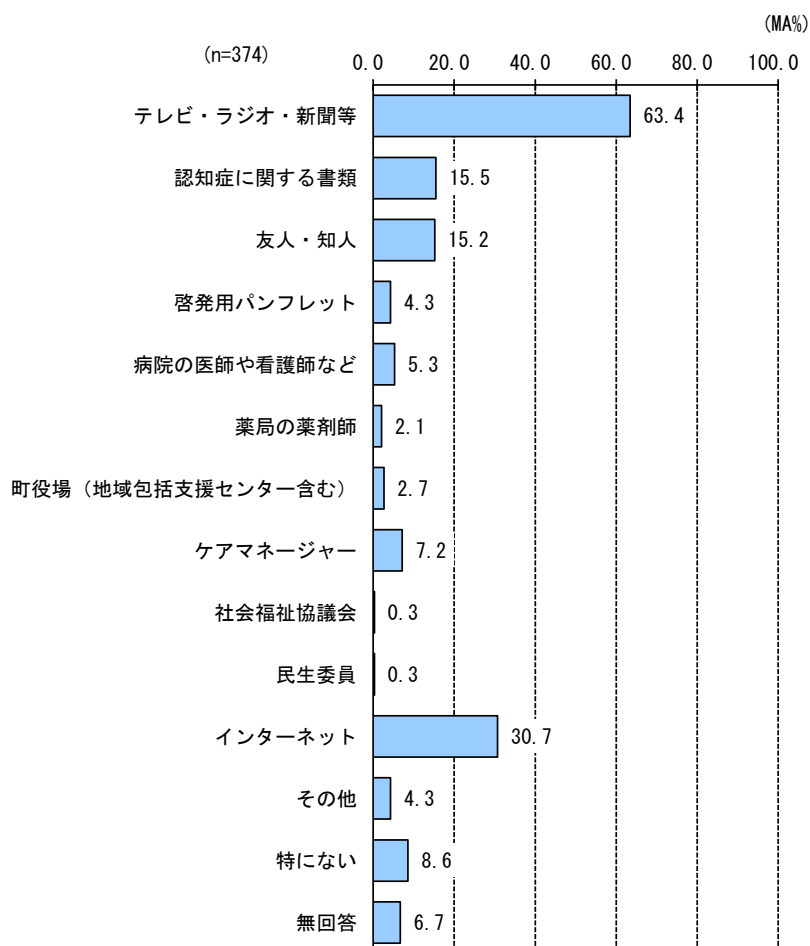
●問37 あなたは、認知症に関する情報を何から入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 認知症に関する情報の入手先について、「テレビ・ラジオ・新聞等」が 63.4%で最も多く、次いで「インターネット」が 30.7%、「認知症に関する書類」が 15.5%となっています。

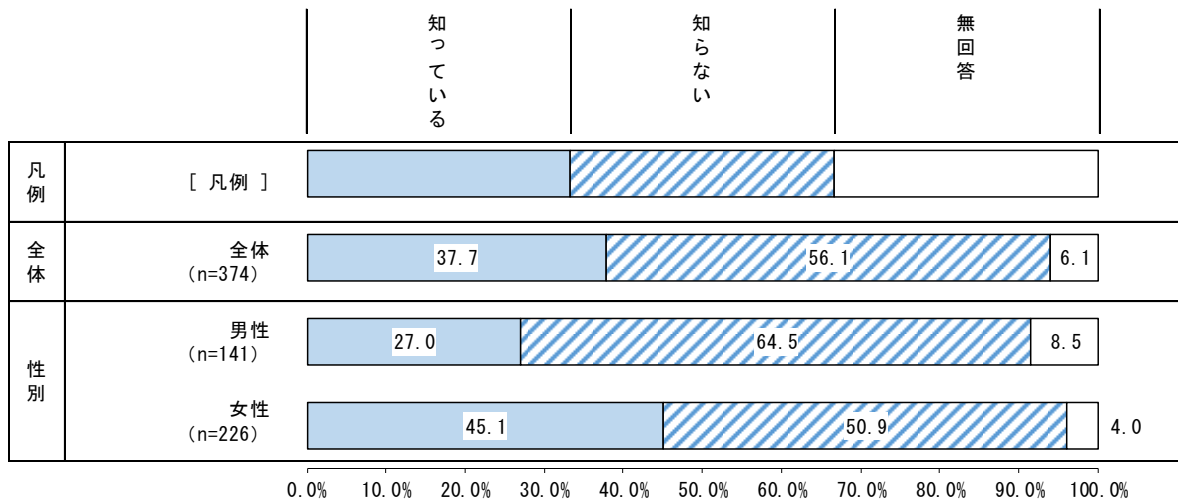
【認知症に関する情報の入手先(MA)】



●問38 あなたは、あなたやご家族が認知症になったときの相談先を知っていますか。

【全体】
 ○ 自身や家族が認知症になったときの相談先の認知状況について、「知っている」が37.7%、「知らない」が56.1%となっています。
【性別】
 ○ 「知らない」は男性が64.5%と女性の50.9%に比べて多くなっています。

【認知症になったときの相談先の周知状況】

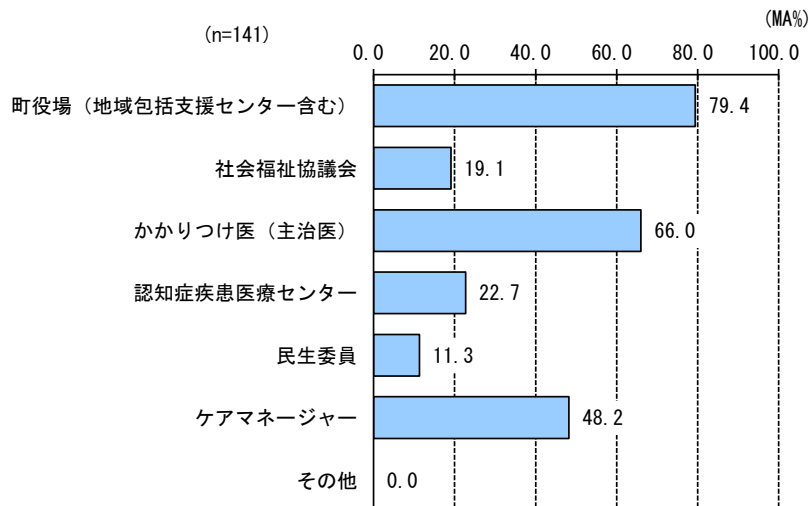


【問38で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。】

●問38-1 相談先として知っているものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

【全体】
 ○ 自身や家族が認知症になったときの相談先で知っているものについて、「町役場（地域包括支援センター含む）」が79.4%で最も多く、次いで「かかりつけ医（主治医）」が66.0%、「ケアマネージャー」が48.2%となっています。

【自身や家族が認知症になったときの相談先で知っているもの(MA)】

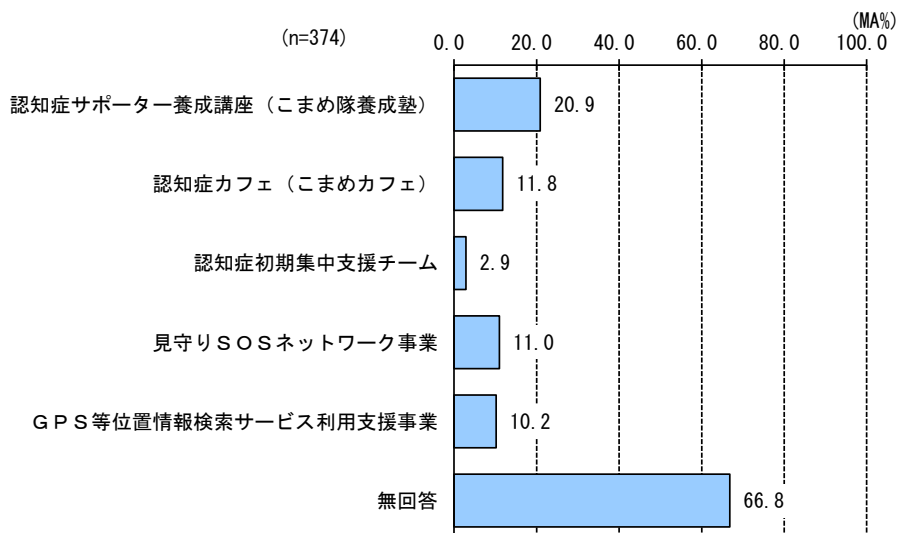


●問39 認知症に関する取り組みについて知っているものをお答えください。

【全体】

- 認知症に関する取り組みについて知っているものについて、「認知症サポーター養成講座（こまめ隊養成塾）」が 20.9%で最も多く、次いで「認知症カフェ（こまめカフェ）」が 11.8%、「見守りSOSネットワーク事業」が 11.0%となっています。

【認知症に関する取り組みについて知っているもの(MA)】



8. 介護について

●問40 あなたは、ご家族の介護をしていますか。

【全体】

- ご家族への介護状況について、「現在は介護していないが、今後、介護する可能性が高い」が 60.7%で最も多く、次いで「現在介護していないし、今後介護する可能性はほとんどない」が 22.7%、「現在、介護している」が 9.4%となっています。

【性別】

- 「現在は介護していないが、今後、介護する可能性が高い」は女性が 65.0%と男性の 55.3%に比べて多くなっています。

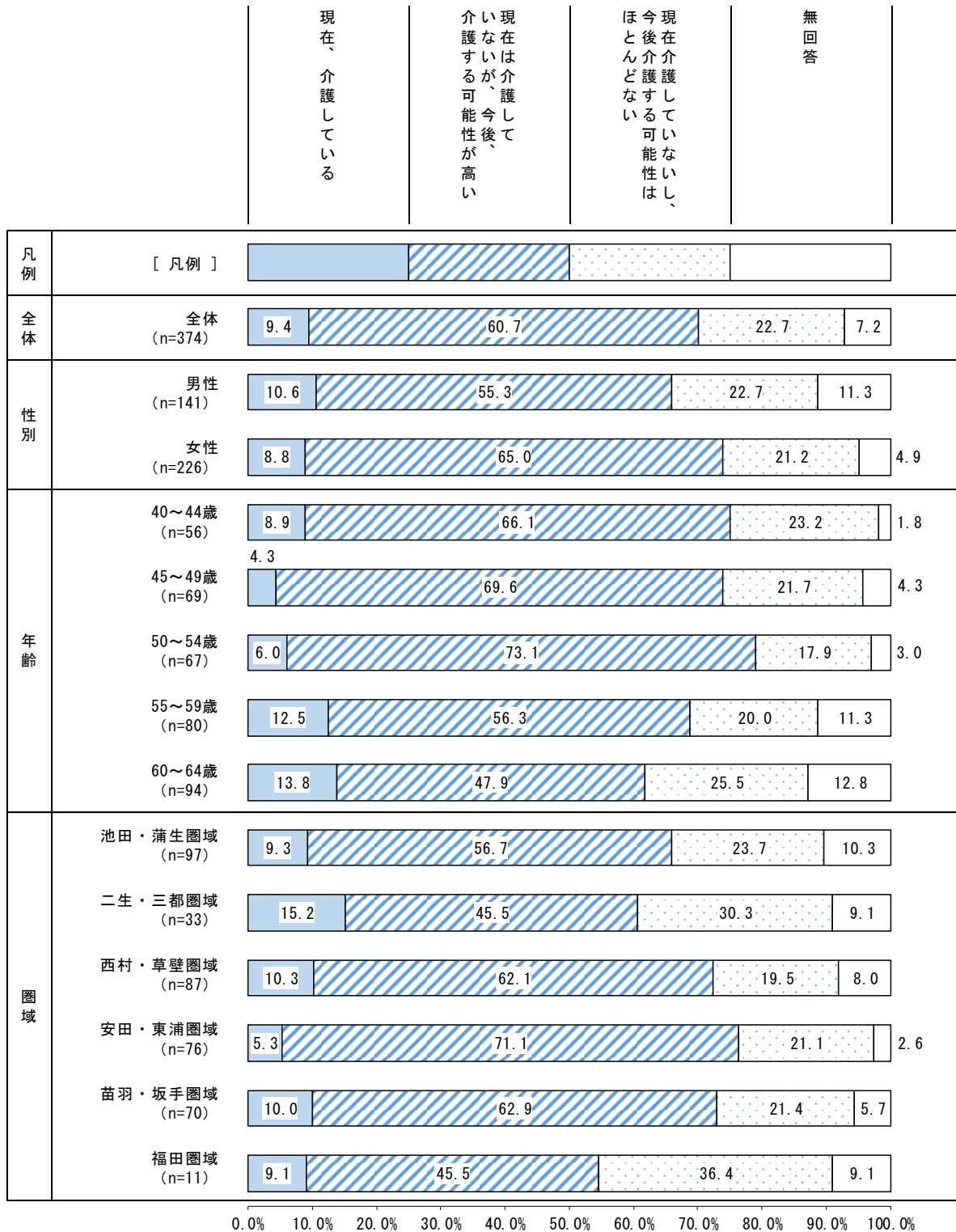
【年齢】

- 「現在は介護していないが、今後、介護する可能性が高い」は 50～54 歳が 73.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】

- 「現在は介護していないが、今後、介護する可能性が高い」は安田・東浦圏域が 71.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【家族の介護をしているか】



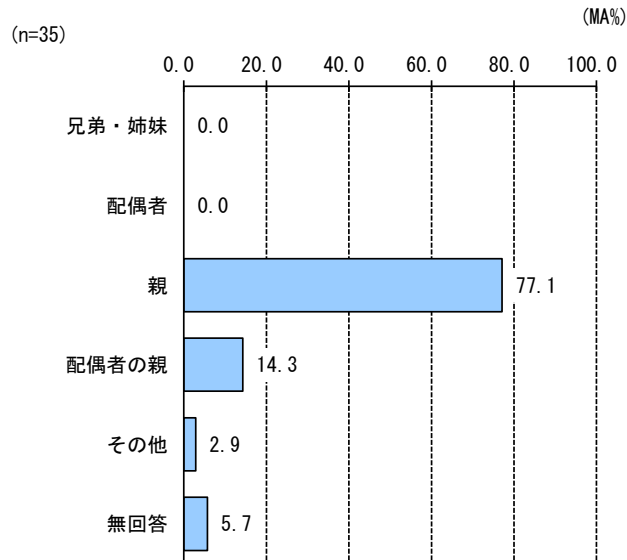
【問40で「1. 現在介護をしている」と回答した方にお聞きします。】

●問40-1 どなたの介護をしていますか。

【全体】

○ 誰を介護しているかについて、「親」が 77.1%で最も多く、次いで「配偶者の親」が 14.3%となっています。

【誰を介護しているか(MA)】

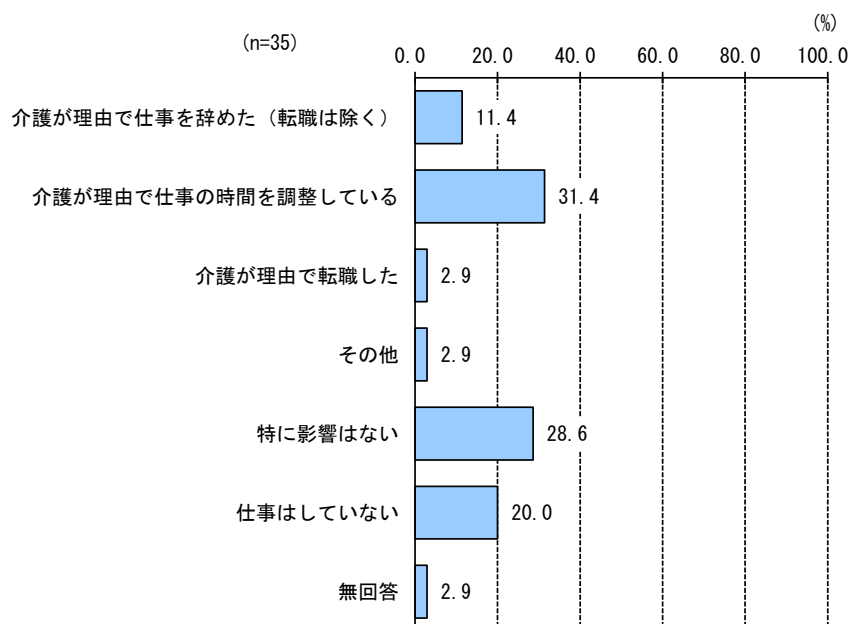


●問40-2 介護がご自身の仕事に影響していますか。

【全体】

○ 介護が自身の仕事に影響しているかについて、「介護が理由で仕事の時間を調整している」が 31.4%で最も多く、次いで「特に影響はない」が 28.6%、「仕事はしていない」が 20.0%となっています。

【介護が自身の仕事に影響しているか】

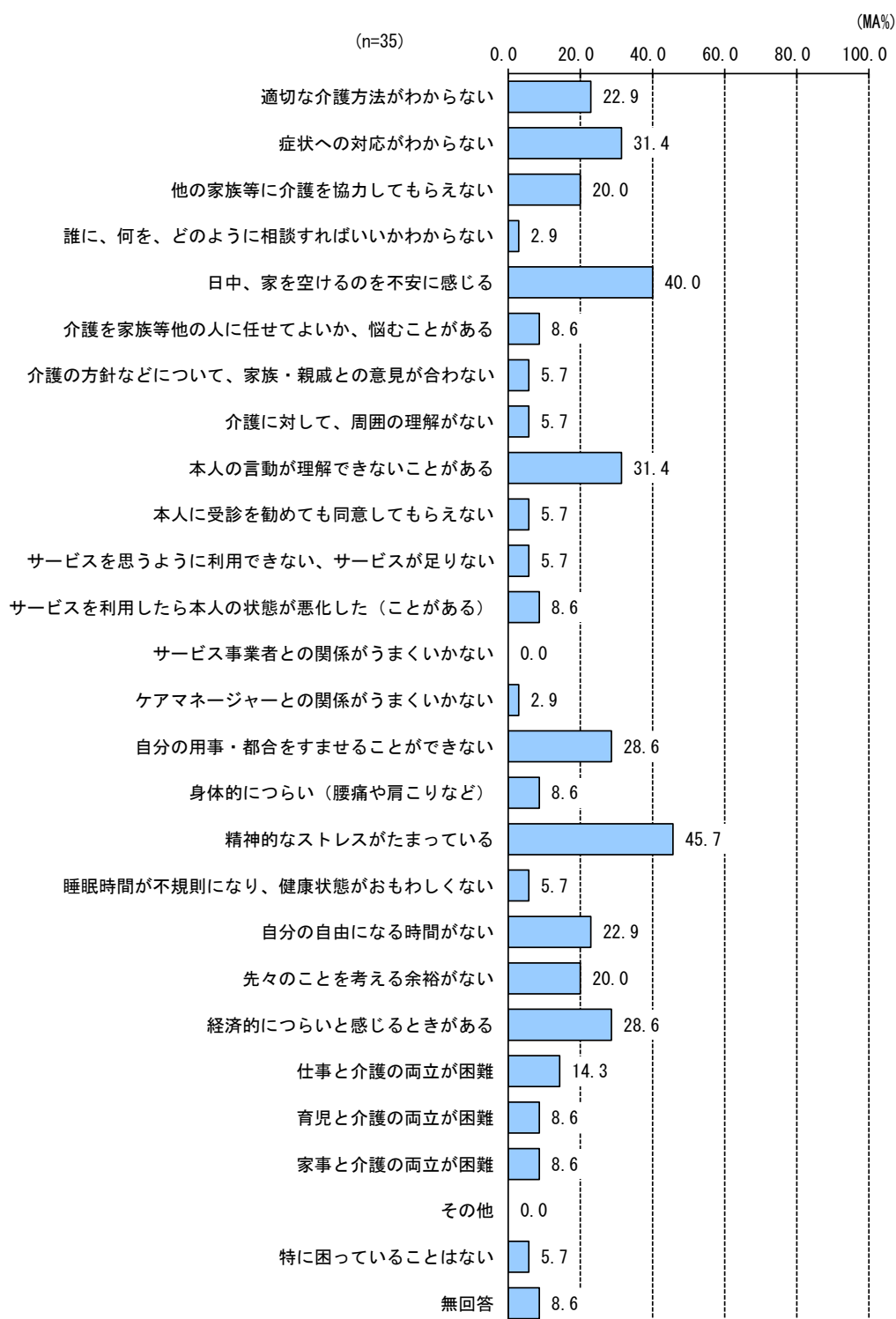


●問40-3 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。

【全体】

○ 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることについて、「精神的なストレスがたまっている」が 45.7%で最も多く、次いで「日中、家を空けるのを不安に感じる」が 40.0%、「症状への対応がわからない」「本人の言動が理解できないことがある」が 31.4%となっています。

【在宅での介護について、困ったり、負担に感じていること(MA)】

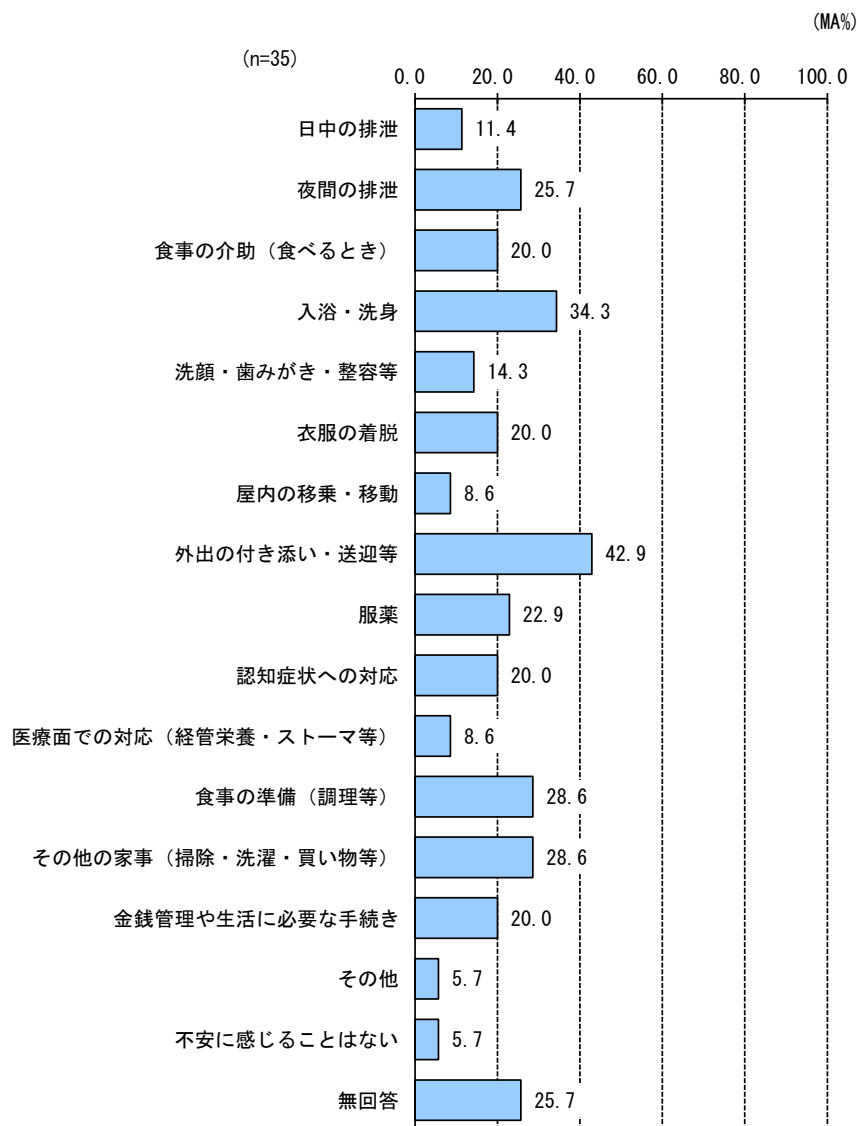


●問40-4 現在の生活を継続するにあたって、不安を感じる介護等について、お答えください。

【全体】

○ 現在の生活を継続するにあたって、不安を感じる介護等について (MA)について、「外出の付き添い・送迎等」が 42.9%で最も多く、次いで「入浴・洗身」が 34.3%、「食事の準備 (調理等)」「その他の家事 (掃除・洗濯・買い物等)」が 28.6%となっています。

【現在の生活を継続するにあたって、不安を感じる介護等 (MA)】

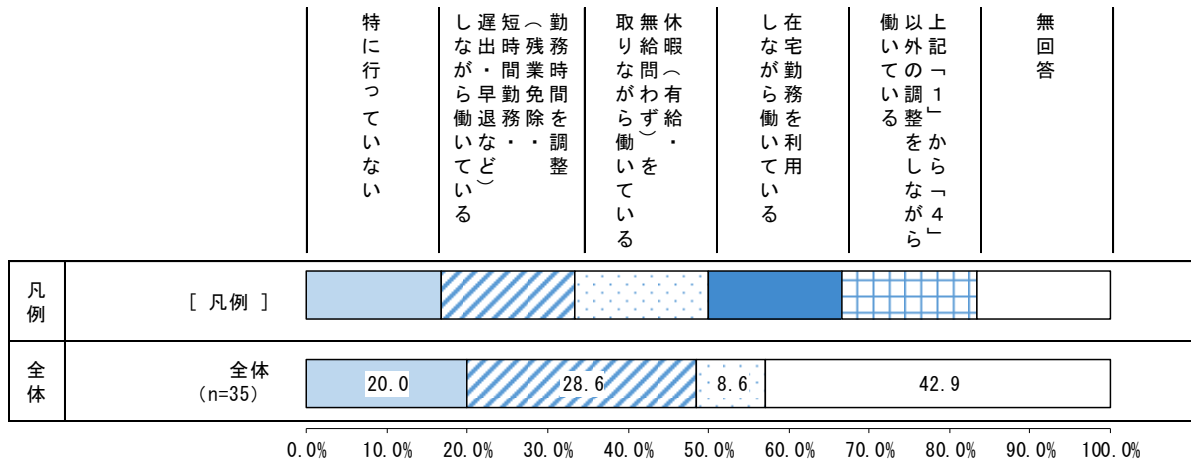


【フルタイムまたはパートタイムで働いている方にお聞きします。】

●問40-5 介護するにあたって、勤務時間などの働き方について調整していますか。

【全体】
 ○ 介護するにあたって、勤務時間などの働き方についての調整有無について、「勤務時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早退など）しなが」が 28.6%で最も多く、次いで「特に行っていない」が 20.0%、「休暇（有給・無給問わず）を取りながら働いている」が 8.6%となっています。

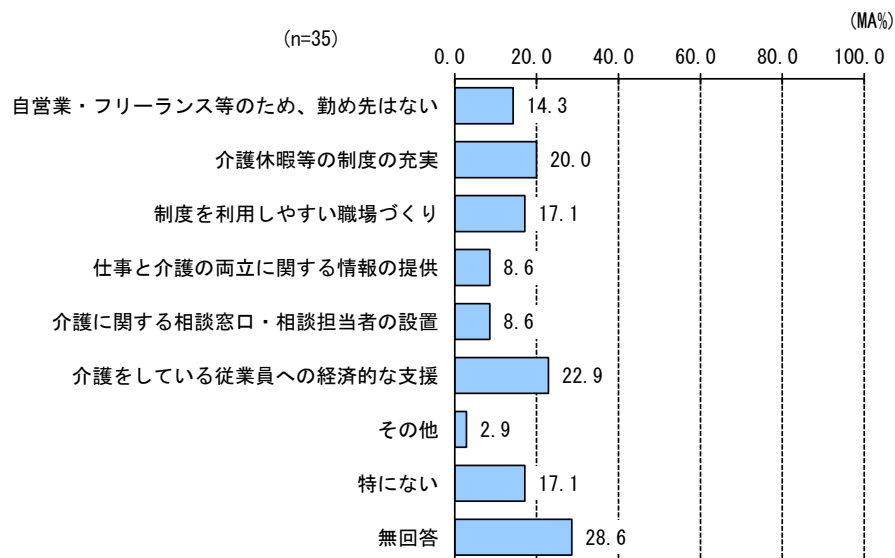
【働き方についての調整有無】



●問40-6 あなたは、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】
 ○ 仕事と介護の両立のために、必要な勤め先からの支援について、「介護をしている従業員への経済的な支援」が 22.9%で最も多く、次いで「介護休暇等の制度の充実」が 20.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 17.1%となっています。

【仕事と介護の両立のために、必要な勤め先からの支援(MA)】

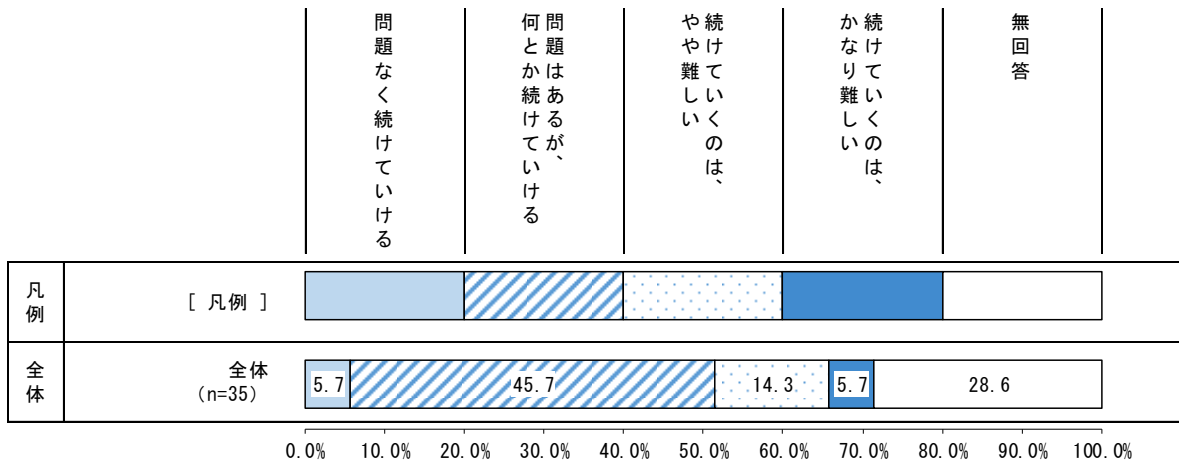


●問40-7 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

【全体】

- 今後も働きながら介護を続けていけるかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」が 45.7%で最も多く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が 14.3%、「問題なく続けていける」「続けていくのは、かなり難しい」が 5.7%となっています。

【今後も働きながら介護を続けていけるか】



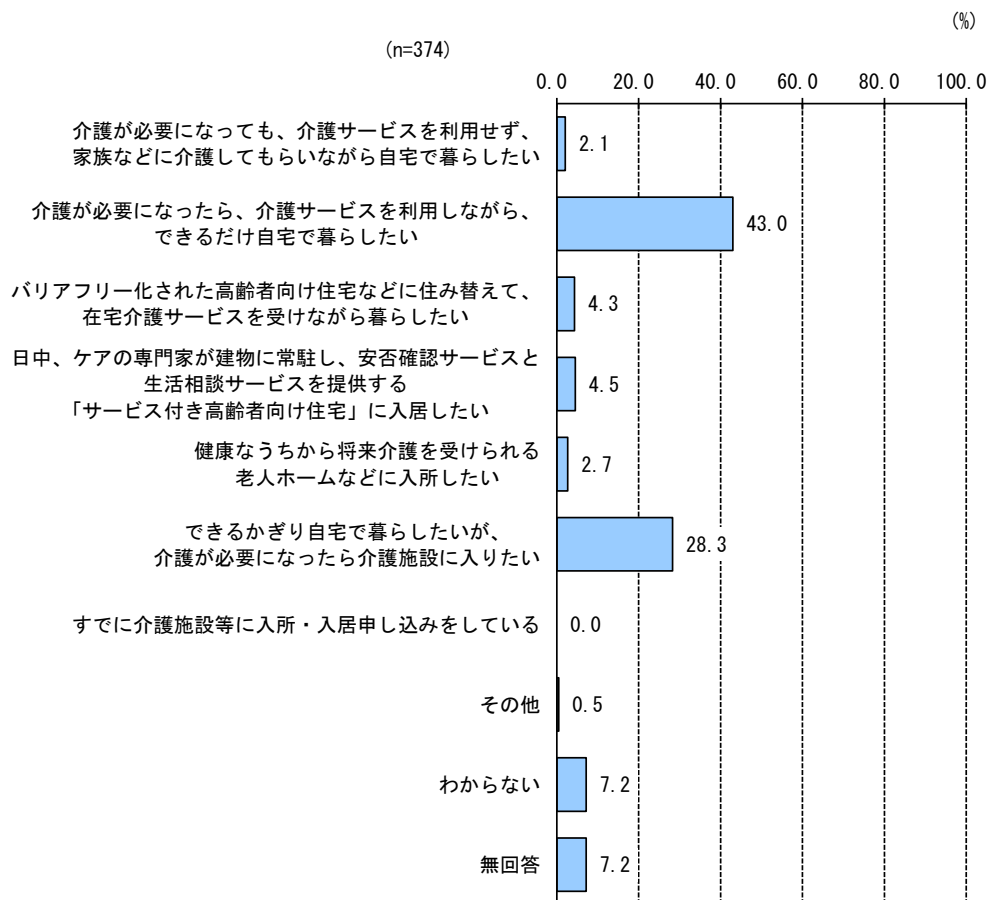
9. 住まいと情報について

●問41 あなたは、介護サービスの利用と住まいについて、どのように考えていますか。

【全体】

- 介護サービスの利用と住まいについての考えについて、「介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ」が43.0%で最も多く、次いで「できるかぎり自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら介護施設」が28.3%、「わからない」が7.2%となっています。

【介護サービスの利用と住まいについての考え】



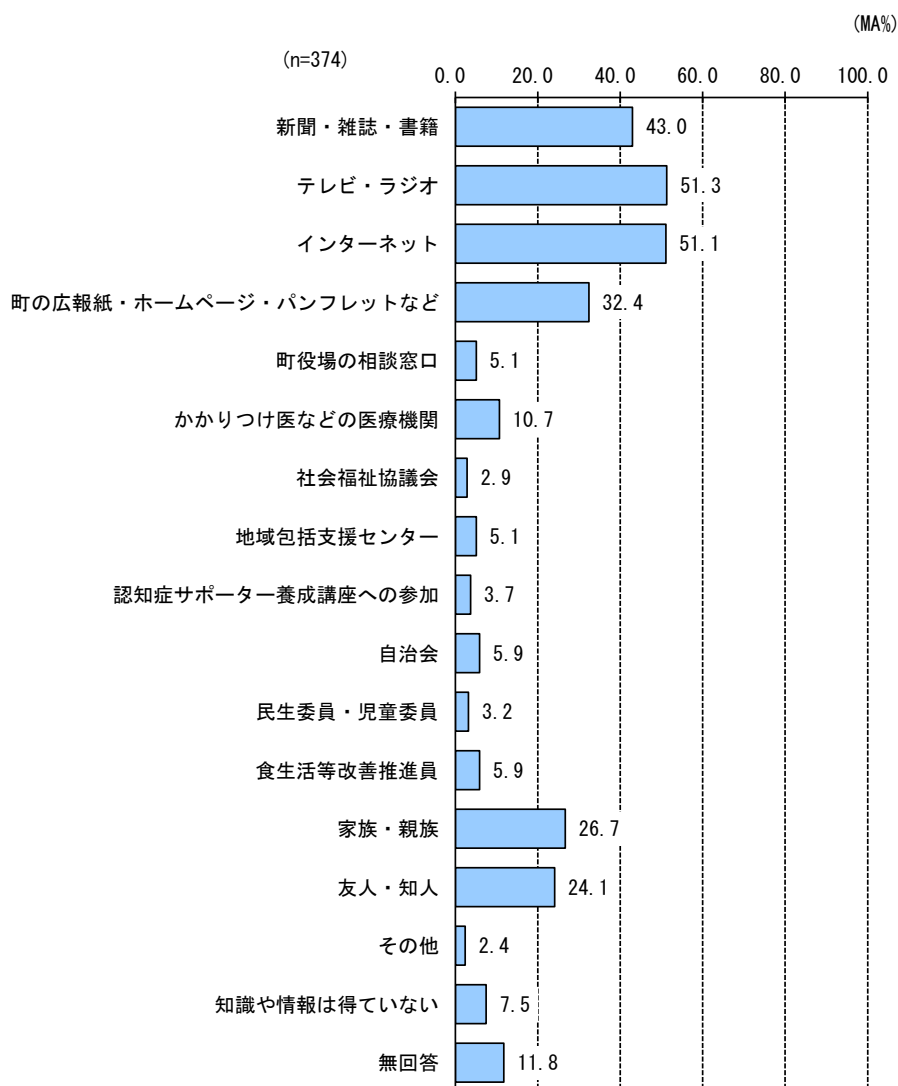
●問42 あなたは、健康づくり、医療、介護について、どのようにして知識や情報を得ていますか。

①健康づくり

【全体】

○ 健康づくりについての知識や情報の入手先について、「テレビ・ラジオ」が 51.3%で最も多く、次いで「インターネット」が 51.1%、「新聞・雑誌・書籍」が 43.0%となっています。

【健康づくり】

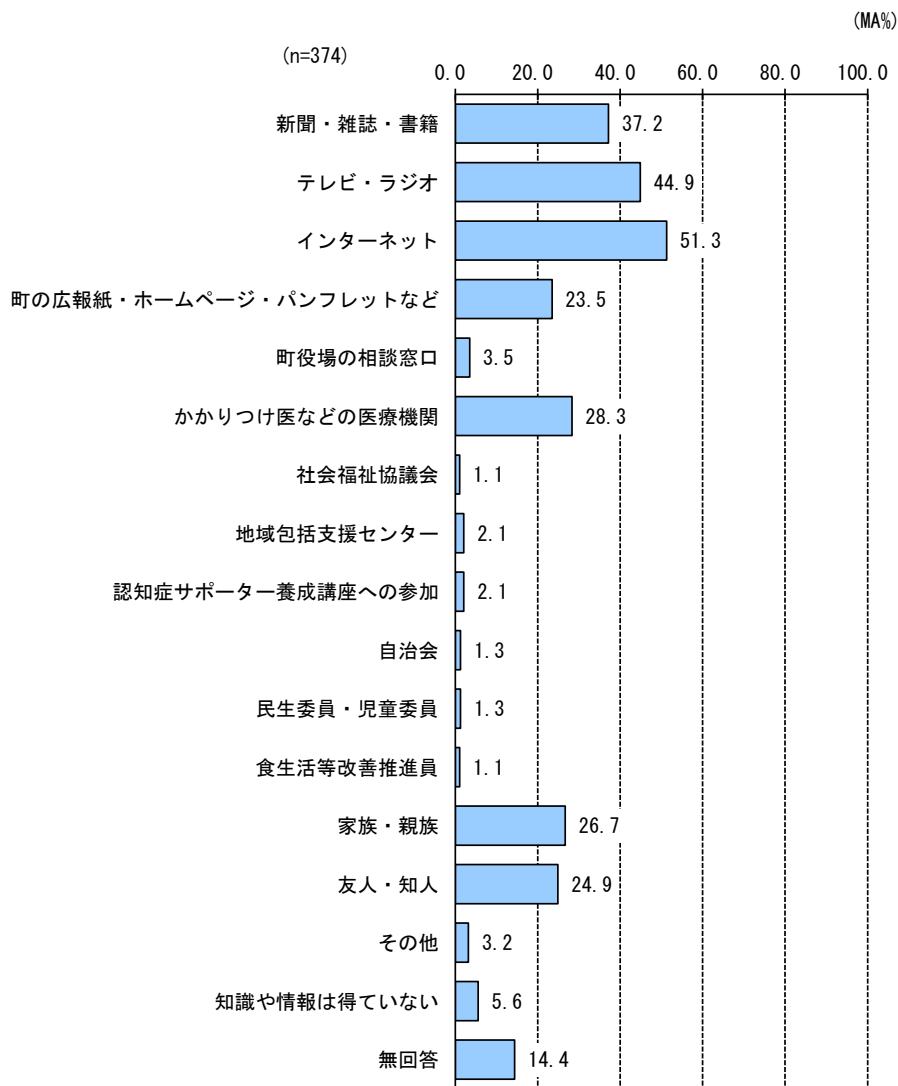


②医療

【全体】

- 医療についての知識や情報の入手先について、「インターネット」が 51.3%で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が 44.9%、「新聞・雑誌・書籍」が 37.2%となっています。

【医療】

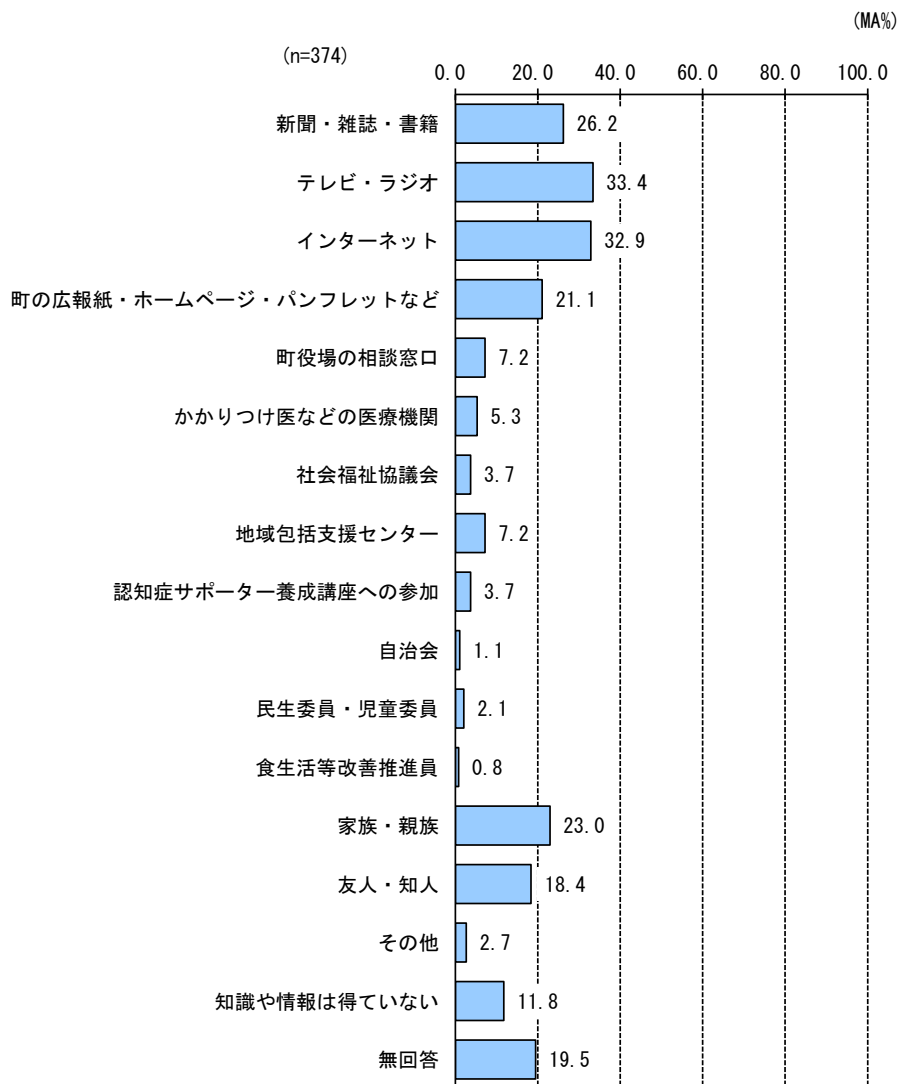


③介護

【全体】

- 介護についての知識や情報の入手先について、「テレビ・ラジオ」が 33.4%で最も多く、次いで「インターネット」が 32.9%、「新聞・雑誌・書籍」が 26.2%となっています。

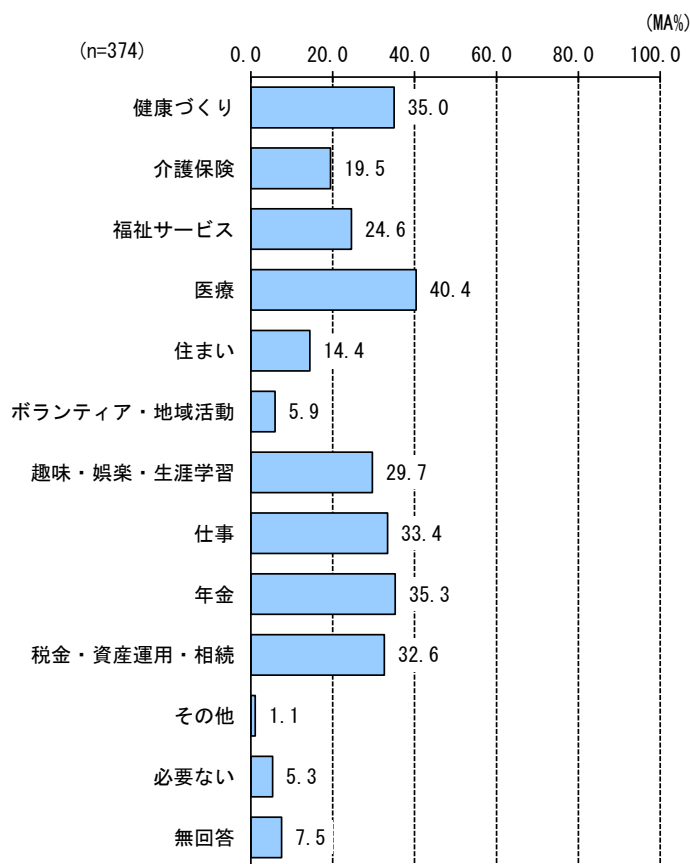
【介護】



●問43 あなたはふだん暮らしていくうえで、どんな情報を必要としていますか。

- 【全体】**
- ふだん暮らしていくうえで、必要な情報について、「医療」が 40.4%で最も多く、次いで「年金」が 35.3%、「健康づくり」が 35.0%となっています。
- 【性別】**
- 「健康づくり」は女性が 40.3%と男性の 27.0%に比べて多くなっています。
 - 「福祉サービス」は女性が 28.3%と男性の 19.9%に比べて多くなっています。
 - 「医療」は女性が 42.0%と男性の 36.9%に比べて多くなっています。
 - 「年金」は男性が 38.3%と女性の 32.7%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
- 「健康づくり」「ボランティア・地域活動」「仕事」「税金・資産運用・相続」は 40～44 歳が他の区分に比べて多くなっています。
 - 「介護保険」「福祉サービス」「年金」は 60～64 歳が他の区分に比べて多くなっています。
 - 年齢が高いほど「趣味・娯楽・生涯学習」が少なくなる傾向がみられます。

【ふだん暮らしていくうえで、必要な情報(MA)】



単位：%

		母数 (n)	ふだん暮らしていくうえで、必要な情報(MA)						
			健康づくり	介護保険	福祉サービス	医療	住まい	地域活動	ボランティア・ 生涯学習・ 趣味・娯楽・
全体		374	35.0	19.5	24.6	40.4	14.4	5.9	29.7
性別	男性	141	27.0	18.4	19.9	36.9	12.1	5.7	27.7
	女性	226	40.3	20.4	28.3	42.0	16.4	5.8	31.0
年齢	40～44歳	56	42.9	17.9	19.6	42.9	23.2	10.7	37.5
	45～49歳	69	31.9	13.0	26.1	37.7	20.3	4.3	31.9
	50～54歳	67	37.3	17.9	22.4	43.3	16.4	3.0	31.3
	55～59歳	80	30.0	17.5	17.5	40.0	12.5	3.8	28.8
	60～64歳	94	36.2	27.7	△ 36.2	38.3	6.4	7.4	23.4

単位：%

		母数 (n)	ふだん暮らしていくうえで、必要な情報(MA)					
			仕事	年金	相資税 続産金 運用・	その他	必要 ない	無 回答
全体		374	33.4	35.3	32.6	1.1	5.3	7.5
性別	男性	141	34.8	38.3	34.8	0.7	7.8	7.8
	女性	226	32.3	32.7	31.4	1.3	4.0	7.1
年齢	40～44歳	56	△ 51.8	▼ 25.0	△ 42.9	3.6	5.4	3.6
	45～49歳	69	27.5	▼ 21.7	30.4	-	8.7	5.8
	50～54歳	67	34.3	32.8	28.4	1.5	7.5	4.5
	55～59歳	80	40.0	38.8	32.5	-	3.8	10.0
	60～64歳	94	▼ 20.2	△ 48.9	30.9	1.1	3.2	10.6

10. 人生の最終段階について

- 問44 孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死）について、身近な問題と感じますか。

【全体】

- 孤独死について、身近な問題と感じるかについて、「まあまあ感じる」が 40.4%で最も多く、次いで「あまり感じない」が 23.5%、「とても感じる」が 19.8%となっています。「とても感じる」「まあまあ感じる」を合わせた“感じている方”は 60.2%となっています。

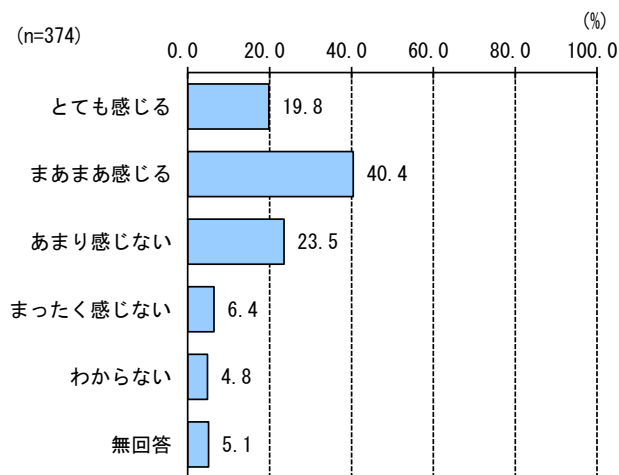
【性別】

- “感じている方”は女性が 61.1%と男性の 58.9%に比べて多くなっています。

【年齢】

- “感じている方”は 50～54 歳が 71.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【孤独死について、身近な問題と感じるか】



		母数 (n)	孤独死について、身近な問題と感じるか					“ 感じている方”	
			感と じて るも	感ま じる まあ	感あ じま なり	感ま じな たく	わ か ら な い		無 回 答
全体		374	19.8	40.4	23.5	6.4	4.8	5.1	60.2
性別	男性	141	23.4	35.5	20.6	7.8	5.0	7.8	58.9
	女性	226	17.3	43.8	25.2	5.8	4.9	3.1	61.1
年齢	40～44歳	56	12.5	50.0	26.8	3.6	5.4	1.8	62.5
	45～49歳	69	14.5	42.0	17.4	15.9	7.2	2.9	56.5
	50～54歳	67	26.9	44.8	22.4	4.5	1.5	-	△ 71.7
	55～59歳	80	23.8	33.8	25.0	5.0	3.8	8.8	57.6
	60～64歳	94	19.1	36.2	25.5	4.3	6.4	8.5	55.3

単位：%

【問44で「1. とても感じる」「2. まあまあ感じる」と回答した方にお聞きします。】

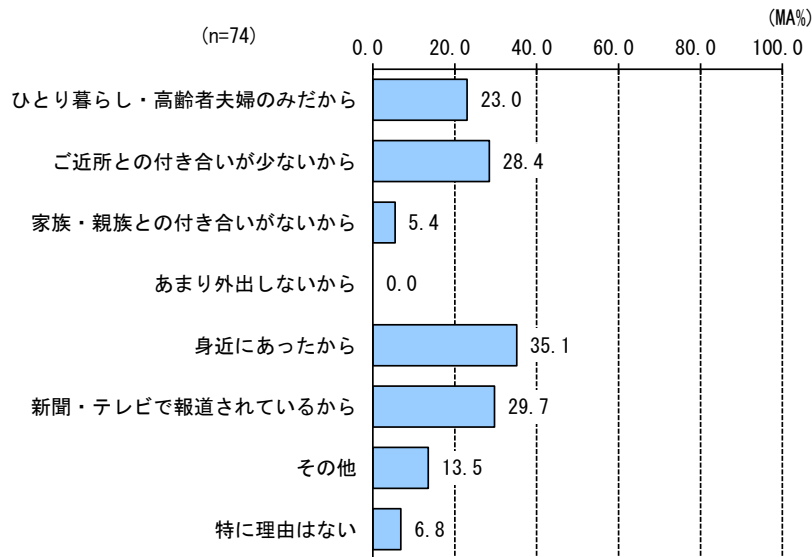
●問44-1 孤独死を身近な問題と感じる理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 孤独死を身近な問題と感じる理由について、「身近にあったから」が 35.1%で最も多く、次いで「新聞・テレビで報道されているから」が 29.7%、「ご近所との付き合いが少ないから」が 28.4%となっています。

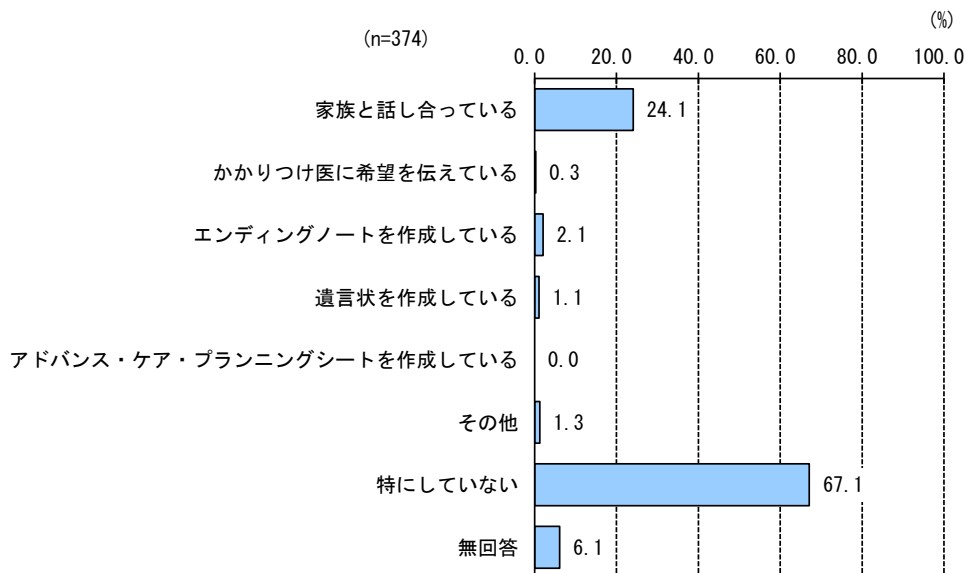
【孤独死を身近な問題と感じる理由(MA)】



- 問45 あなたは、病気で意思疎通できなくなった場合や死に近い場合に備えて、延命措置や看取りなどに関するご自身の希望について、どのように意思表示をしていますか。

- 【全体】**
- 自身の最期についての意思表示について、「特にしていない」が 67.1%で最も多く、次いで「家族と話し合っている」が 24.1%、「エンディングノートを作成している」が 2.1%となっています。
- 【性別】**
- 「家族と話し合っている」は女性が 27.4%と男性の 19.1%に比べて多くなっています。
 - 「特にしていない」は男性が 70.9%と女性の 65.0%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
- 「家族と話し合っている」は 40～44 歳が 12.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「特にしていない」は 40～44 歳が 85.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【自身の最期についての意思表示 (MA)】



単位：%

	母数 (n)	自身の最期についての意思表示 (MA)							
		家族と話し合っている	かかりつけ医に希望を伝えている	エンディングノートを作成している	遺言状を作成している	アドバンス・ケア・プランニングシートを作成している	その他	特にしていない	無回答
全体	374	24.1	0.3	2.1	1.1	-	1.3	67.1	6.1
性別	男性	19.1	0.7	-	0.7	-	1.4	70.9	8.5
	女性	27.4	-	3.5	1.3	-	0.9	65.0	4.4
年齢	40～44歳	▼ 12.5	-	-	-	-	-	△ 85.7	1.8
	45～49歳	24.6	-	-	-	-	-	71.0	4.3
	50～54歳	20.9	-	3.0	-	-	4.5	71.6	1.5
	55～59歳	31.3	-	5.0	2.5	-	1.3	▼ 52.5	10.0
	60～64歳	27.7	1.1	2.1	2.1	-	-	62.8	9.6

【問45で「1」～「6」のいずれかに回答した方にお聞きします。】

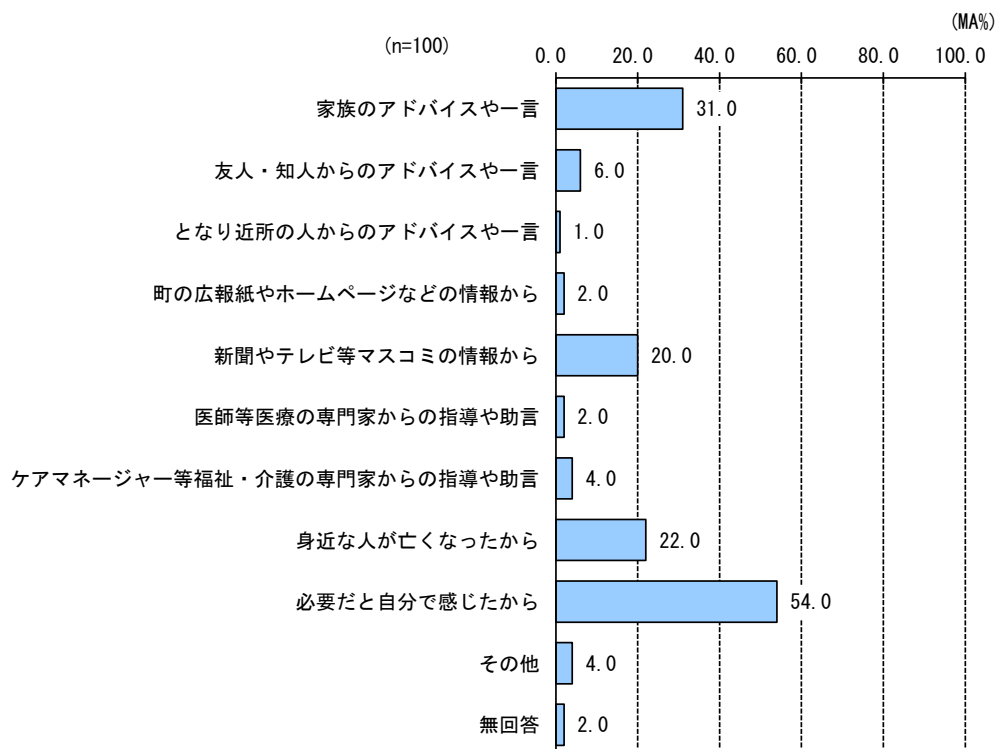
●問45-1 意思表示しようと思ったおもなきっかけは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 自身の最期についての意思表示しようと思ったきっかけについて、「必要だと自分で感じたから」が 54.0%で最も多く、次いで「家族のアドバイスや一言」が 31.0%、「身近な人が亡くなったから」が 22.0%となっています。

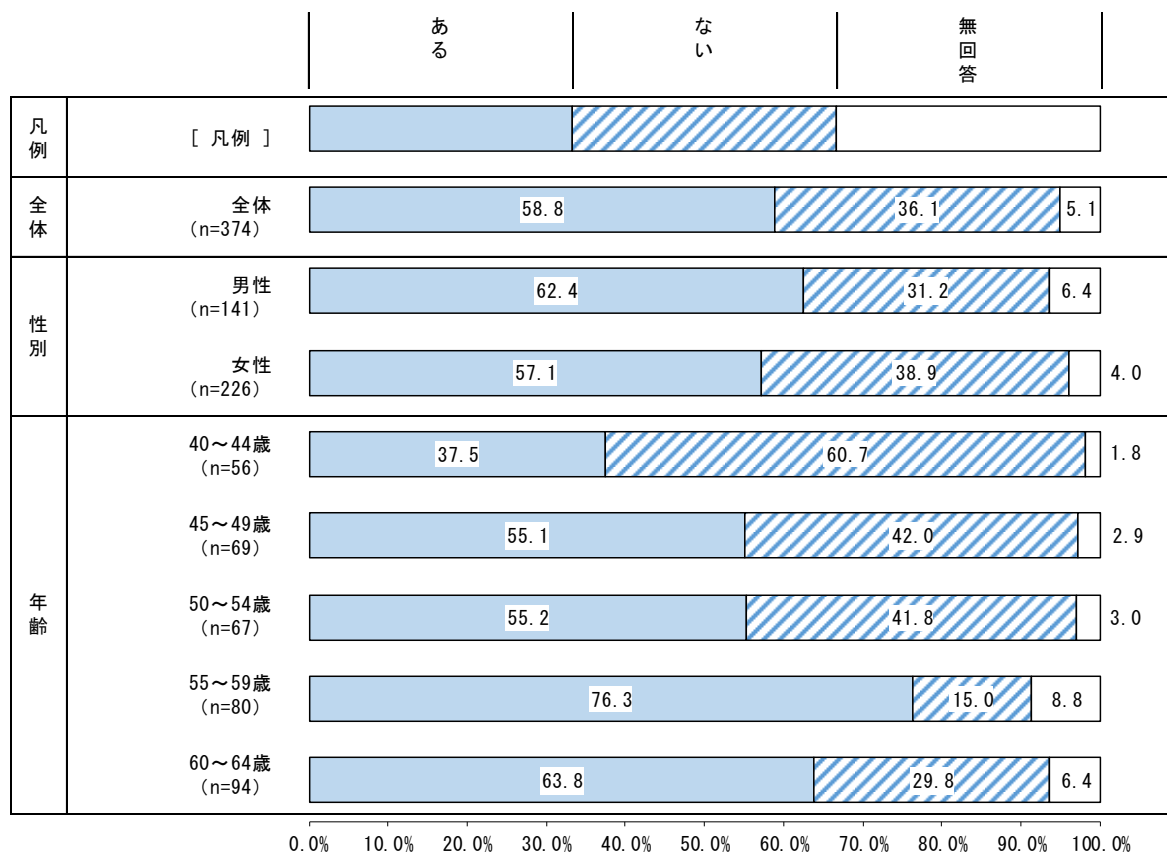
【自身の最期についての意思表示しようと思ったきっかけ(MA)】



●問46 最近、ご自身の老後の暮らしについて、考えたことはありますか。

- 【全体】**
 ○ 最近、自身の老後の暮らしについて、考えたことがあるかについて、「ある」が58.8%、「ない」が36.1%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「ある」は男性が62.4%と女性の57.1%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
 ○ 「ある」は55～59歳が76.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【老後の暮らしについて考えたことはあるか】



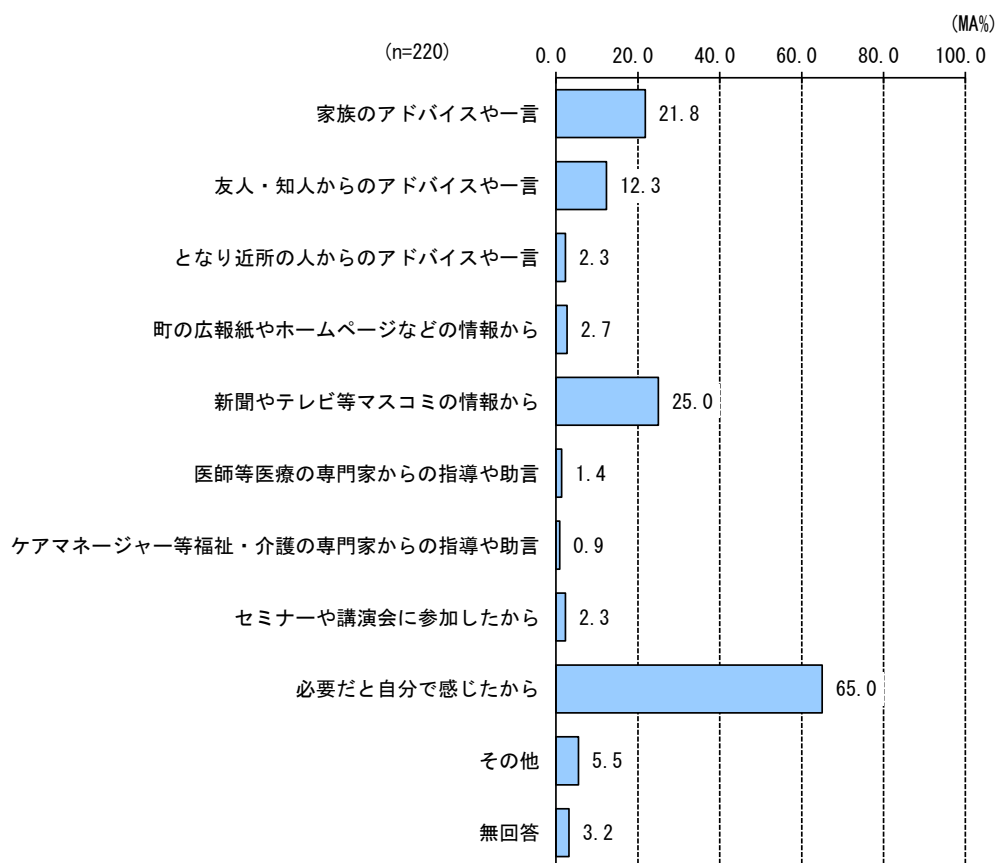
【問46で「1. ある」と回答した方にお聞きします。】

●問46-1 考えたおもなきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 自身の老後の暮らしについて、考えたきっかけについて、「必要だと自分で感じたから」が 65.0%で最も多く、次いで「新聞やテレビ等マスコミの情報から」が 25.0%、「家族のアドバイスや一言」が 21.8%となっています。

【自身の老後の暮らしについて、考えたきっかけ(MA)】

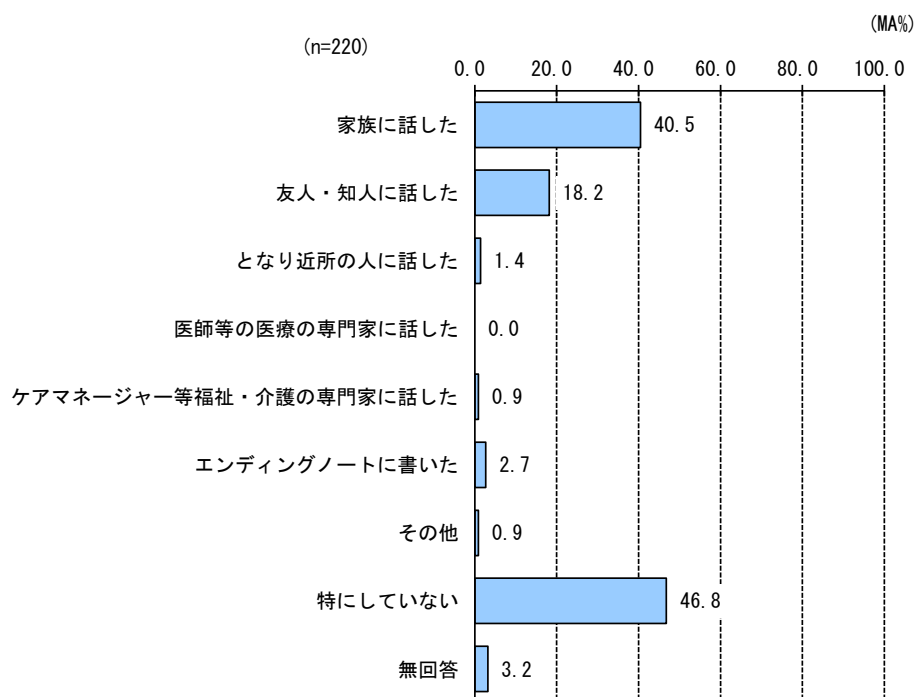


●問46-2 ご自身の老後の暮らしについて、誰かに話したり、何かに書いたりしましたか。

【全体】

- 自身の老後の暮らしについて、誰かに話したり、何かに書いたりしたかについて、「特にしていない」が 46.8%で最も多く、次いで「家族に話した」が 40.5%、「友人・知人に話した」が 18.2%となっています。

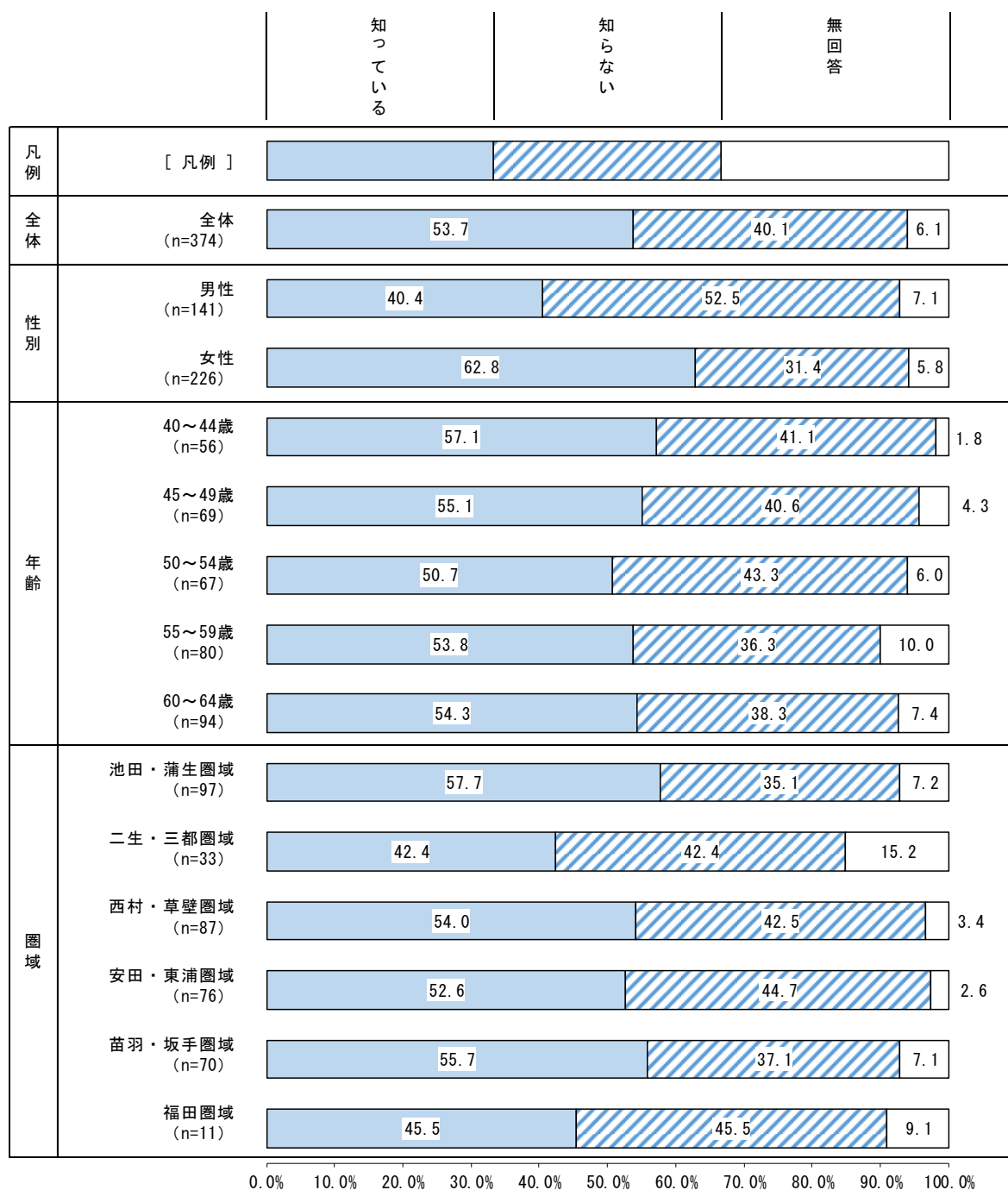
【自身の老後の暮らしについて、誰かに話したり、何かに書いたりしたか(MA)】



●問47 あなたは、成年後見制度（判断能力が低下した方の後ろだて）を知っていますか。

- 【全体】**
 ○ 成年後見制度の認知状況について、「知っている」が53.7%、「知らない」が40.1%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「知らない」は男性が52.5%と女性の31.4%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
 ○ 「知らない」は50～54歳が43.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「知らない」は福田圏域が45.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【成年後見制度の認知度】



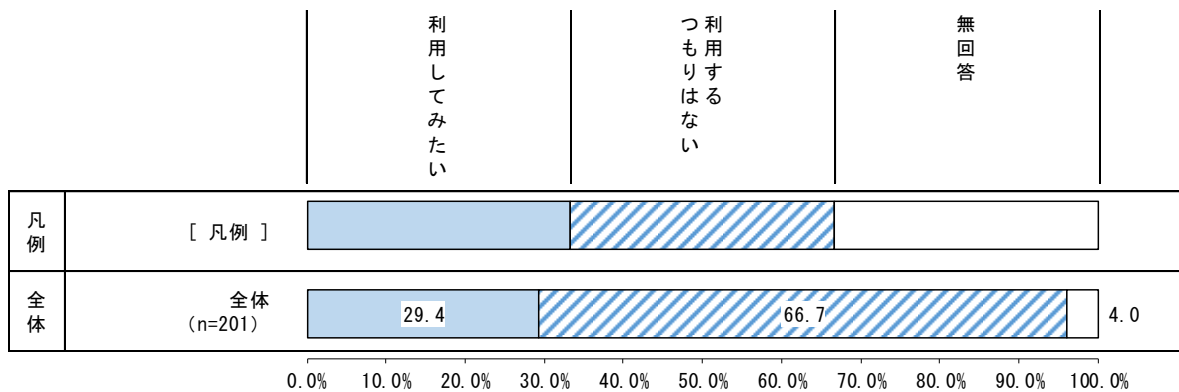
【問47で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。】

●問47-1 あなたは、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いますか。

【全体】

○ 成年後見制度の今後の利用意向について、「利用してみたい」が 29.4%、「利用するつもりはない」が 66.7%となっています。

【成年後見制度の利用意向】



11. その他

●問48 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。

【全体】

○ 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報を自治会・町内会等に対して提供することについて、「本人の同意があれば、個人情報を提供してもよい」が 71.7%で最も多く、次いで「本人の意思に関わらず、積極的に個人情報を提供すべき」が 12.8%、「個人情報を提供しない方がよい」が 4.3%となっています。

【災害に備えた個人情報の提供】

